

(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第222集
関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第47集

白倉下原・天引向原遺跡Ⅴ

—甘楽パーキングエリア地内遺跡の調査—

奈良～江戸時代観察表編

1 9 9 7

群馬県教育委員会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
日本道路公団

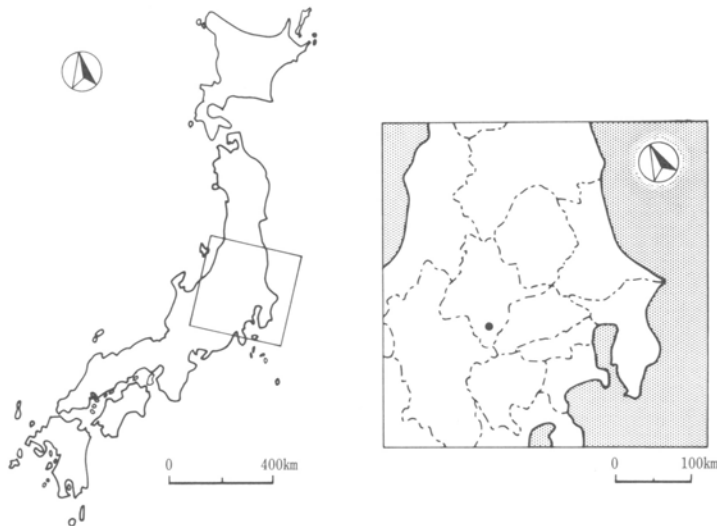
資料	財祥馬県埋蔵文化財 調査委員会保管	01-321
No. 99-0220	平成11年4月8日	57 3(5)

(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第222集
関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第47集

白倉下原・天引向原遺跡 V

—甘楽パーキングエリア地内遺跡の調査—

奈良～江戸時代観察表編



1 9 9 7

群 馬 県 教 育 委 員 会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
日 本 道 路 公 団

遺物観察表編目次

遺物観察表

住居

奈良・平安時代

白倉A区6号住居出土遺物	1	白倉B区76号住居出土遺物	37
白倉A区9号住居出土遺物	1	白倉B区77号住居出土遺物	37
白倉A区12号住居出土遺物	2	白倉B区79号住居出土遺物	38
白倉A区13号住居出土遺物	3	白倉B区80号住居出土遺物	38
白倉A区16号住居出土遺物	3	白倉B区81号住居出土遺物	39
白倉A区18号住居出土遺物	3	白倉B区83号住居出土遺物	39
白倉A区38号住居出土遺物	3	白倉B区90号住居出土遺物	40
白倉A区39号住居出土遺物	4	白倉B区92号住居出土遺物	41
白倉A区40号住居出土遺物	4	白倉B区95号住居出土遺物	41
白倉A区49号住居出土遺物	5	白倉C区10号住居出土遺物	43
白倉A区50号住居出土遺物	6	白倉C区20号住居出土遺物	44
白倉A区51号住居出土遺物	8	白倉C区22号住居出土遺物	44
白倉A区56号住居出土遺物	9	白倉C区23号住居出土遺物	44
白倉A区60号住居出土遺物	9	白倉C区24号住居出土遺物	45
白倉A区63号住居出土遺物	10	白倉C区26号住居出土遺物	45
白倉A区68号住居出土遺物	11	白倉C区27号住居出土遺物	46
白倉A区69号住居出土遺物	12	白倉C区29号住居出土遺物	46
白倉A区70号住居出土遺物	12	白倉C区31号住居出土遺物	46
白倉A区75号住居出土遺物	13	白倉C区40号住居出土遺物	47
白倉A区79号住居出土遺物	13	白倉C区41号住居出土遺物	47
白倉A区90号住居出土遺物	13	白倉C区43号住居出土遺物	47
白倉A区98号住居出土遺物	14	白倉C区44号住居出土遺物	48
白倉A区100号住居出土遺物	14	白倉C区45号住居出土遺物	48
白倉A区102号住居出土遺物	14	白倉C区46号住居出土遺物	49
白倉A区108号住居出土遺物	15	白倉C区51号住居出土遺物	50
白倉A区118号住居出土遺物	17	白倉C区54号住居出土遺物	50
白倉A区119号住居出土遺物	17	白倉C区56号住居出土遺物	50
白倉A区11号住居出土遺物	17	白倉C区57号住居出土遺物	51
白倉A区62号住居出土遺物	18	白倉C区59号住居出土遺物	52
白倉A区120号住居出土遺物	18	白倉C区63号住居出土遺物	52
白倉B区1号住居出土遺物	18	白倉C区64号住居出土遺物	52
白倉B区2号住居出土遺物	19	白倉C区66号住居出土遺物	52
白倉B区4号住居出土遺物	19	白倉C区67号住居出土遺物	53
白倉B区6号住居出土遺物	20	白倉C区68号住居出土遺物	53
白倉B区8号住居出土遺物	20	白倉C区69号住居出土遺物	53
白倉B区11号住居出土遺物	21	白倉C区70号住居出土遺物	54
白倉B区15号住居出土遺物	22	白倉C区71号住居出土遺物	54
白倉B区18号住居出土遺物	22	白倉C区73号住居出土遺物	54
白倉B区19号住居出土遺物	23	白倉C区75号住居出土遺物	55
白倉B区31号住居出土遺物	23	白倉C区83号住居出土遺物	55
白倉B区32号住居出土遺物	24	白倉C区87号住居出土遺物	55
白倉B区36号住居出土遺物	25	白倉C区92号住居出土遺物	56
白倉B区39号住居出土遺物	26	白倉C区93号住居出土遺物	56
白倉B区40号住居出土遺物	29	天引地区3号住居出土遺物	56
白倉B区41号住居出土遺物	29	天引地区8号住居出土遺物	57
白倉B区44号住居出土遺物	30	天引地区9号住居出土遺物	57
白倉B区46号住居出土遺物	30	天引地区14号住居出土遺物	57
白倉B区48号住居出土遺物	31	天引地区15号住居出土遺物	58
白倉B区53号住居出土遺物	31	天引地区17号住居出土遺物	58
白倉B区57号住居出土遺物	32	天引地区26号住居出土遺物	58
白倉B区60号住居出土遺物	34	天引地区27号住居出土遺物	59
白倉B区64号住居出土遺物	34	天引地区29号住居出土遺物	59
白倉B区66号住居出土遺物	35	天引地区32号住居出土遺物	59
白倉B区67号住居出土遺物	35	天引地区33号住居出土遺物	60
白倉B区68号住居出土遺物	36	天引地区36号住居出土遺物	60

奈良・平安時代	天引地区37号住居出土遺物	60
	天引地区38号住居出土遺物	61
	天引地区39号住居出土遺物	62
	天引地区40号住居出土遺物	62
	天引地区41号住居出土遺物	63
	天引地区45号住居出土遺物	63
	天引地区49号住居出土遺物	64
	天引地区63号住居出土遺物	64
	天引地区64号住居出土遺物	65
	天引地区66号住居出土遺物	66
	天引地区67号住居出土遺物	66
	天引地区68号住居出土遺物	67
	天引地区70号住居出土遺物	68
	天引地区72号住居出土遺物	68
	天引地区75号住居出土遺物	69
	天引地区76号住居出土遺物	69
	天引地区79号住居出土遺物	70
	天引地区80号住居出土遺物	71
	天引地区81号住居出土遺物	71
	天引地区82号住居出土遺物	72
	天引地区83号住居出土遺物	73
	天引地区86号住居出土遺物	74
	天引地区89号住居出土遺物	75
	天引地区92号住居出土遺物	76
	天引地区95号住居出土遺物	76
	天引地区98号住居出土遺物	77
	天引地区102号住居出土遺物	78
	天引地区111号住居出土遺物	79
	天引地区113号住居出土遺物	79
	天引地区120号住居出土遺物	81
	天引地区123号住居出土遺物	81
	天引地区126号住居出土遺物	81
	天引地区128号住居出土遺物	82
	天引地区130号住居出土遺物	82
	天引地区133号住居出土遺物	83
	天引地区139号住居出土遺物	84
	天引地区140号住居出土遺物	84
	天引地区145号住居出土遺物	85
その他		
奈良・平安時代	白倉B区1号井戸出土遺物	85
	白倉C区1号井戸出土遺物	85
	白倉C区2号井戸出土遺物	85
	白倉A区9号土坑出土遺物	86
	白倉A区12号土坑出土遺物	86
	白倉A区14号土坑出土遺物	86
	白倉A区15号土坑出土遺物	86
	白倉A区19号土坑出土遺物	86
	白倉B区1号土坑出土遺物	86
	白倉B区3号土坑出土遺物	87
	白倉B区7号土坑出土遺物	87
	白倉B区8号土坑出土遺物	87
	白倉B区21号土坑出土遺物	87
	白倉B区23号土坑出土遺物	87
	白倉B区30号土坑出土遺物	87
	白倉B区136号土坑出土遺物	87
	白倉B区149号土坑出土遺物	87
	白倉B区151号土坑出土遺物	88
	白倉B区201号土坑出土遺物	88
	白倉B区233号土坑出土遺物	88
	白倉C区6号土坑出土遺物	88
	白倉C区7号土坑出土遺物	88

奈良・平安時代	白倉C区8号土坑出土遺物	89
	白倉C区20号土坑出土遺物	89
	白倉C区21号土坑出土遺物	89
	白倉C区136号土坑出土遺物	89
	白倉C区188号土坑出土遺物	89
	天引B区2号土坑出土遺物	89
	天引B区5号土坑出土遺物	89
	天引C区6号土坑出土遺物	90
	天引C区7号土坑出土遺物	90
	天引C区19号土坑出土遺物	90
	天引C区25号土坑出土遺物	90
	天引C区28号土坑出土遺物	90
	天引C区30号土坑出土遺物	91
	天引C区32号土坑出土遺物	91
	天引C区33号土坑出土遺物	91
	天引C区35号土坑出土遺物	91
	天引C区37号土坑出土遺物	91
	天引C区45号土坑出土遺物	91
	天引C区51号土坑出土遺物	91
	天引C区90号土坑出土遺物	91
	天引C区91号土坑出土遺物	92
	天引地区1号焼土出土遺物	92
	白倉A区2号柱穴群出土遺物	93
	白倉C区3号溝出土遺物	93
	白倉B区4号溝出土遺物	93
	白倉B区6号溝出土遺物	93
	天引F区谷出土遺物	94
	天引A区寺院跡出土遺物	95
	白倉B区池・水場出土遺物	96
	遺構外出土遺物	106
中・近世	白倉A区2号柱列2柱穴出土遺物	108
	白倉A区36号土坑出土遺物	108
	白倉A区37号土坑出土遺物	108
	白倉A区48号土坑出土遺物	108
	白倉A区56号土坑出土遺物	109
	白倉B区24号土坑出土遺物	109
	白倉B区137号土坑出土遺物	109
	天引C区142号土坑出土遺物	109
	白倉A区6号溝出土遺物	109
	白倉A区10号溝出土遺物	109
	白倉A区11号溝出土遺物	109
	白倉B区7号溝出土遺物	109
	天引B区1号溝出土遺物	109
	天引C区7号溝出土遺物	110
	天引E区1号道出土遺物	110
	白倉A区3号墓出土遺物	110
	白倉A区5号墓出土遺物	111
	白倉A区6号墓出土遺物	112
	白倉A区8号墓出土遺物	112
	白倉A区9号墓出土遺物	112
	白倉A区10号墓出土遺物	113
	天引D区溜池出土遺物	113
	遺構外出土遺物	114
奈良・平安時代	天引地区出土木器	116
補遺	縄文時代の遺物	119
	弥生・古墳時代の遺物	124

奈良・平安時代	天引地区66号住居出土遺物	141	奈良・平安時代	天引地区93号住居出土遺物	143
	天引地区67号住居出土遺物	141		天引地区95号住居出土遺物	143
	天引地区68号住居出土遺物	141		天引地区98号住居出土遺物	143
	天引地区70号住居出土遺物	141		天引地区102号住居出土遺物	143
	天引地区72号住居出土遺物	141		天引地区111号住居出土遺物	143
	天引地区75号住居出土遺物	141		天引地区113号住居出土遺物	144
	天引地区76号住居出土遺物	141		天引地区120号住居出土遺物	144
	天引地区79号住居出土遺物	142		天引地区123号住居出土遺物	144
	天引地区80号住居出土遺物	142		天引地区126号住居出土遺物	144
	天引地区81号住居出土遺物	142		天引地区128号住居出土遺物	144
	天引地区82号住居出土遺物	142		天引地区130号住居出土遺物	144
	天引地区83号住居出土遺物	142		天引地区133号住居出土遺物	145
	天引地区86号住居出土遺物	142		天引地区139号住居出土遺物	145
	天引地区89号住居出土遺物	142		天引地区140号住居出土遺物	145
	天引地区92号住居出土遺物	143		天引地区145号住居出土遺物	145

白倉A区6・9号住居出土遺物

白倉A区6号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.1) — <11.3> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	甕 土師器	(20.7) — <11.4> 口縁～胴部上半1/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面削りは不明瞭。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、少量の片岩
3	坏 須恵器	13.0 6.9 3.5 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、片岩、白色粒子
4	坏 須恵器	13.3 6.6 3.9 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②還元③細砂粒、片岩、黒色粒子
5	坏 須恵器	(13.7) 5.9 <4.0> 3/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰～灰黄②還元③細砂粒、小礫、黒色粒子
6	高台付埴 須恵器	(17.3) (8.8) <7.8> 1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
7	高台付埴 須恵器	(15.5) 8.6 <5.4> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
8	高台付埴 須恵器	(16.0) 7.5 <6.3> 2/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、小礫、黒色粒子
9	高台付埴 須恵器	(14.5) (8.0) <4.9> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子
10	高台付埴 須恵器	(14.7) — <5.4> 1/4残存、高台部欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。高台部剝離。	①にぶい黄橙②酸化③細砂粒、赤色粒子

白倉A区9号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.5) — <10.9> 口縁部1/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
2	甕 土師器	(19.8) — <9.7> 口縁部1/4残存	口縁端部内湾気味。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②並③砂粒、片岩、白色粒子
3	坏 土師器	12.6 8.8 3.8 完形	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削りは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
4	坏 土師器	(12.1) 7.2 3.7 2/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面器面荒れの為、整形不明瞭。内面ナデ。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、白色粒子、小礫、赤色粒子
5	坏 須恵器	12.7 8.0 3.7 口縁部1/4欠損	ロクロ整形。底部回転へラ切り後ナデ。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
6	坏 須恵器	(11.7) (7.1) 3.0 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後底部周縁腰部に回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
7	高台付埴須恵器	— 11.3 <2.2> 高台部のみ残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、小礫
8	砥石石器	長さ<23.6> 幅13.0 一部欠損	厚さ8.0 重量2,770 荒砥。割り石を使用した置き砥。使用面は平坦面1面と側面1面。	凝灰質砂岩
9	砥石石器	長さ<21.6> 幅16.8 ほぼ完形	厚さ7.0 重量2,990 荒砥。扁平な割り石を使用した置き砥。使用面は平坦面1面と側面1面。	凝灰質砂岩
10	砥石石器	長さ<8.6> 幅4.6 1/2欠損	厚さ4.5 重量270 規格化した長方形の砥石。使用面は4面で、うち2面は凹面。	砥沢石

白倉A区12号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏土師器	14.4 9.2 4.1 完形	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子
2	坏土師器	13.0 8.5 3.8 口縁部1/4欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削りは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
3	坏土師器	14.3 9.8 4.0 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩、赤色粒子
4	甕土師器	— — — 破片残存	接合痕に刻み。未実測。	PL-60
5	甕土師器	— — — 破片残存	接合痕に刻み。未実測。	PL-60
6	甕土師器	— — — 破片残存	接合痕に刻み。未実測。	PL-60
7	紡錘車石製品	径3.1 孔径0.75 完形	厚さ0.9 重量12.3 薄台形。上面の傷は発掘時のものかもしれない。	蛇紋岩
8	こも編石石器	長さ16.3 幅5.2 完形	厚さ2.3 重量320 側縁・片端部、敲打痕。被熱。	黒色片岩 PL-148
9	こも編石石器	長さ15.8 幅4.2 完形	厚さ3.8 重量370 被熱。	雲母石英片岩 PL-148
10	こも編石石器	長さ13.8 幅4.5 完形	厚さ2.8 重量220	黒色片岩 PL-148
11	刀子鉄器	長さ6.9 幅1.5 茎欠損	厚さ0.4 重量5.4 刃部側と背の両側に関がつく。	

白倉A区12・13・16・18・38号住居出土遺物

白倉A区13号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.8) — <5.9> 口縁部1/6残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子
2	坏 須恵器	13.5 6.0 3.7 完形	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面に「午」墨書。	①にぶい黄②良③細砂粒を少し含む

白倉A区16号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	21.5 — <18.5> 口縁～底部1/3残存	口唇部弱く受け口状。口縁部横ナデ。胴部外面斜～縦位ヘラナデ、内面横位ナデ。	①橙②良③細砂粒を多く含む
2	甕 土師器	(27.8) — <11.8> 口縁～胴部上半1/8残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子
3	甗 土師器	(22.7) — <20.9> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は強く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子

白倉A区18号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.6) — <6.4> 口縁部片残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	坏 須恵器	(13.8) (9.0) <4.7> 1/2残存	ロクロ整形。底部回転糸切未調整。器面磨滅。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

白倉A区38号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.0) — <5.1> 口縁部1/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	羽釜 須恵器	— (6.5) <9.9> 胴部下半～底部1/4残存	ロクロ整形後、胴～底部外面ヘラ削り後、一部ナデ。	①にぶい黄橙～内面黒②酸化③細砂粒、白色粒子、小礫
3	羽釜 須恵器	(18.8) — <6.2> 口縁部1/5残存	ロクロ整形。口縁は内傾する。鏝の貼付は丁寧。	①にぶい黄橙②酸化③細砂粒、白色粒子、赤色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	坏 須恵器	11.8 4.8 4.3 口縁部1/4欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい黄橙②黒褐③酸化 ③細砂粒、白色粒子、赤色 粒子
5	高台付埴 須恵器	13.6 — 2.6 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」墨書。	①にぶい橙②酸化 並③砂 粒を少し含む
6	高台付埴 須恵器	12.7 5.6 5.9 ほぼ完形	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部内面に「合」墨書。	①にぶい黄橙②並③片岩、 砂粒を多く含む
7	紡錘車 鉄製品	長さ<7.5> 軸径0.6 軸両端欠損	円盤径5.3 厚さ0.5 重量26.2 軸断面円形。円盤の下位が が太くなっている。	
8	鉄鏃 鉄器	長さ<6.5> 幅3.4 茎欠損	厚さ0.35 重量16.4 鏃身方頭形で台形関がつく。	
9	鉄鏃 鉄器	長さ<6.5> 幅1.6 先端・茎欠損	厚さ0.5 重量10.0 鏃身は長三角形で斜関がつく。頸部は 角関。	

白倉A区39号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.7) — <7.9> 口縁部1/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面 ヘラナデ。	①橙～内面にぶい赤褐②並 ③細砂粒、白色粒子
2	甕 土師器	(21.0) — <6.9> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面 ヘラナデ。	①にぶい橙～内面にぶい赤 褐②並③細砂粒、白色粒子、 赤色粒子

白倉A区40号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.4) — <5.1> 口縁部片残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面 ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒 子
2	坏 須恵器	(12.8) (6.8) <3.5> 1/8残存	ロクロ整形。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、黒色粒子
3	高台付埴 須恵器	— (7.7) <2.7> 高台部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、黒色粒子

白倉A区39・40・49号住居出土遺物

白倉A区49号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	20.1 — <9.5> 口縁～胴部上半5/6残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
2	甕 土師器	(18.9) — <15.6> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
3	台付甕 土師器	11.1 — <6.8> 口縁部1/2残存	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子、角閃石
4	坏 須恵器	12.9 6.4 3.9 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子
5	坏 須恵器	13.1 7.0 4.0 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。いぶし。	①黒②還元③砂粒、片岩
6	坏 須恵器	13.6 7.5 3.6 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①黒～灰②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
7	高台付埴 黒色土器	14.6 8.4 5.3 口縁部1/8欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面へラ磨き後黒色処理。	①橙～内面黒②並③細砂粒、白色粒子、片岩
8	高台付埴 須恵器	(15.5) (6.3) <5.5> 1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台底面に刻み多数。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
9	こも編石 石器	長さ17.7 幅6.0 完形	厚さ2.1 重量280 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
10	こも編石 石器	長さ14.7 幅5.3 完形	厚さ3.2 重量340 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
11	こも編石 石器	長さ14.3 幅5.0 完形	厚さ3.9 重量390 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
12	こも編石 石器	長さ21.5 幅6.2 完形	厚さ2.4 重量470 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
13	こも編石 石器	長さ20.6 幅6.5 完形	厚さ3.1 重量630	雲母石英片岩 P L-148
14	こも編石 石器	長さ15.6 幅4.0 一部欠損	厚さ2.3 重量180 被熱。	黒色片岩 P L-148
15	こも編石 石器	長さ16.0 幅5.4 一部欠損	厚さ4.1 重量500 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
16	こも編石 石器	長さ15.1 幅5.4 完形	厚さ2.7 重量320 側縁・両端部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
17	こも編石 石器	長さ14.6 幅4.2 一部欠損	厚さ2.6 重量200 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
18	こも編石 石器	長さ<10.3> 幅4.2 完形	厚さ3.3 重量240	雲母石英片岩 P L-148

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
19	こも編石器	長さ13.9 幅5.5 一部欠損	厚さ2.6 重量260 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
20	こも編石器	長さ15.2 幅3.9 一部欠損	厚さ2.7 重量240 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
21	こも編石器	長さ17.1 幅4.6 完形	厚さ3.2 重量340 被熱。	雲母石英片岩 P L-148
22	こも編石器	長さ16.1 幅4.9 一部欠損	厚さ2.1 重量310 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
23	こも編石器	長さ<12.8> 幅5.6 完形	厚さ2.2 重量230	雲母石英片岩 P L-148
24	こも編石器	長さ19.1 幅5.4 完形	厚さ3.1 重量420 被熱。25と接合。	雲母石英片岩 P L-148
25	こも編石器	長さ16.6 幅4.0 完形	厚さ2.9 重量320 側縁部、敲打痕。被熱。24と接合。	雲母石英片岩 P L-148
26	こも編石器	長さ20.2 幅6.9 完形	厚さ3.1 重量520 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-148
27	刀子 鉄器	長さ<8.3> 幅0.9 茎1/2欠損	厚さ0.4 重量4.4 背に関がつく。	

白倉A区50号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏土師器	13.6 9.5 4.1 口唇部2/5欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、小礫
2	坏土師器	14.5 8.8 4.7 2/3残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、小礫、片岩、白色粒子
3	坏土師器	(14.9) (8.6) <4.0> 2/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。内外面器面荒れ。	①橙②並③細砂粒、片岩、赤色粒子
4	坏須恵器	(13.5) — 3.3 1/2残存	ロクロ整形。底部回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
5	こも編石器	長さ15.5 幅4.3 一部欠損	厚さ2.6 重量330	雲母石英片岩 P L-148
6	こも編石器	長さ15.2 幅7.0 完形	厚さ3.8 重量550	雲母石英片岩 P L-148
7	こも編石器	長さ19.6 幅6.9 完形	厚さ4.7 重量920 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-148

白倉A区50号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
8	こも編石器	長さ16.3 幅6.5 完形	厚さ3.2 重量430	黒色片岩 P L-148
9	こも編石器	長さ14.4 幅6.1 完形	厚さ2.3 重量320 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-148
10	こも編石器	長さ13.0 幅3.7 完形	厚さ1.9 重量150	黒色片岩 P L-148
11	こも編石器	長さ15.7 幅4.0 完形	厚さ2.9 重量230	黒色片岩 P L-148
12	こも編石器	長さ12.9 幅5.2 完形	厚さ3.4 重量400	雲母石英片岩 P L-148
13	こも編石器	長さ<10.2> 幅6.3 1/2欠損	厚さ2.2 重量190	黒色片岩 P L-148
14	こも編石器	長さ11.2 幅3.5 完形	厚さ1.9 重量105	黒色片岩 P L-148
15	こも編石器	長さ15.1 幅3.9 一部欠損	厚さ3.0 重量240 被熱。	雲母石英片岩 P L-148
16	こも編石器	長さ15.4 幅6.4 完形	厚さ3.8 重量490	黒色片岩 P L-148
17	こも編石器	長さ13.2 幅2.6 1/2欠損	厚さ1.8 重量80	黒色片岩 P L-148
18	こも編石器	長さ10.4 幅3.0 完形	厚さ2.9 重量110	黒色片岩 P L-148
19	こも編石器	長さ<9.4> 幅4.2 1/2欠損	厚さ3.4 重量180 被熱。	黒色片岩 P L-148
20	こも編石器	長さ14.8 幅8.3 完形	厚さ3.7 重量710 側縁部、敲打痕。	緑色片岩 P L-148
21	こも編石器	長さ16.1 幅5.4 完形	厚さ3.7 重量500 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-148
22	こも編石器	長さ14.2 幅4.8 完形	厚さ2.8 重量300 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-148
23	こも編石器	長さ11.9 幅4.4 完形	厚さ2.5 重量210	黒色片岩 P L-148
24	こも編石器	長さ15.4 幅6.0 完形	厚さ1.7 重量270	雲母石英片岩 P L-148
25	こも編石器	長さ13.5 幅4.4 完形	厚さ3.0 重量220	黒色片岩 P L-148

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
26	こも編石 石器	長さ<9.6> 幅3.7 1/2欠損	厚さ2.3 重量150 被熱。	雲母石英片岩 P L-148
27	こも編石 石器	長さ<8.0> 幅3.6 1/2欠損	厚さ1.9 重量85 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-148
28	釘 鉄器	長さ<5.0> 幅0.5 両端部欠損	厚さ0.5 重量3.7 断面方形。	
29	鉄滓	重量230	未実測。	P L-61

白倉A区51号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.5) — <21.4> 口縁~胴部上半1/6残存	口縁端部外反する。胴部上位に張りを持つ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙~にぶい黄橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
2	坏 土師器	(13.7) (9.0) <3.3> 1/8残存	口縁部横ナデ。体~底部外面ヘラ削りは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
3	こも編石 石器	長さ15.8 幅5.7 完形	厚さ3.3 重量460	雲母石英片岩 P L-149
4	こも編石 石器	長さ15.0 幅6.6 完形	厚さ3.3 重量570	雲母石英片岩 P L-149
5	こも編石 石器	長さ14.9 幅7.0 完形	厚さ4.5 重量670	黒色片岩 P L-149
6	こも編石 石器	長さ15.1 幅6.4 完形	厚さ4.0 重量550	黒色片岩 P L-149
7	こも編石 石器	長さ14.7 幅6.9 完形	厚さ4.5 重量620	黒色片岩 P L-149
8	こも編石 石器	長さ11.0 幅5.2 完形	厚さ2.6 重量190	黒色片岩 P L-149
9	こも編石 石器	長さ15.9 幅6.2 完形	厚さ4.9 重量510 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-149
10	こも編石 石器	長さ17.8 幅6.2 完形	厚さ2.9 重量510	雲母石英片岩 P L-149
11	こも編石 石器	長さ15.7 幅5.7 完形	厚さ3.2 重量480	雲母石英片岩 P L-149

白倉A区51・56・60号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
12	こも編石 石器	長さ18.8 幅5.0 完形	厚さ4.2 重量560	黒色片岩 P L-149
13	こも編石 石器	長さ12.3 幅5.6 完形	厚さ4.6 重量450	雲母石英片岩 P L-149
14	こも編石 石器	長さ15.5 幅4.1 一部欠損	厚さ2.5 重量240 被熱。	黒色片岩 P L-149
15	こも編石 石器	長さ15.7 幅4.0 完形	厚さ2.3 重量260	黒色片岩 P L-149
16	こも編石 石器	長さ18.0 幅5.5 完形	厚さ4.2 重量570	雲母石英片岩 P L-149
17	鉄滓	重量22.2	未実測。	P L-61

白倉A区56号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.8) — <14.6> 口縁~胴部上半残存	口縁はわずかに外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
2	甕 土師器	(23.1) — <12.9> 口縁~胴部一部残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩

白倉A区60号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 土師器	14.1 9.9 4.2 完形	口縁部横ナデ。体~底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子、片岩
2	こも編石 石器	長さ<9.3> 幅4.0 1/2欠損	厚さ2.5 重量145 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-148
3	こも編石 石器	長さ10.9 幅4.8 完形	厚さ3.3 重量310	黒色片岩 P L-148
4	こも編石 石器	長さ14.3 幅4.0 完形	厚さ1.7 重量110 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-148
5	こも編石 石器	長さ<8.6> 幅4.3 1/2欠損	厚さ1.7 重量100	雲母石英片岩 P L-148

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
6	こも編石 石器	長さ<8.4> 幅4.1 1/2欠損	厚さ2.7 重量130 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 PL-148

白倉A区63号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.7) — 35.1 1/2残存	口縁はわずかに外反する。胴部上位に張りを持つ。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①灰黄褐②良③片岩
2	甕 土師器	23.1 — <18.5> 口縁〜胴部上半2/3残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	坏 土師器	14.1 9.6 4.0 ほぼ完形	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削りは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状暗文。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、白色粒子、小礫
4	坏 土師器	13.1 8.0 3.6 口縁部1/5欠損	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。体部外面カーボン付着。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子
5	坏 土師器	14.8 9.8 4.4 口縁〜体部1/5欠損	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削り後へラ磨き。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①にぶい黄橙〜黒褐②並③細砂粒、白色粒子
6	坏 土師器	(13.7) — <4.3> 3/5残存	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
7	坏 土師器	(13.9) 8.5 <5.0> 2/5残存	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削りは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
8	坏 土師器	(15.1) (8.9) <4.2> 2/5残存	口縁部横ナデ。体〜底部外面へラ削り後へラ磨きは器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
9	坏 土師器	(16.2) — <2.9> 1/4残存	体部浅くやや扁平な丸底。口縁部横ナデ。底部へラ削り。内面ナデ。	①明赤褐②良③砂粒
10	高台付盤 須恵器	15.0 10.2 3.9 口縁部一部欠損	ロクロ整形。底部切り離し後付高台。底部回転へラ削り後ナデ。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
11	坏 須恵器	— — <2.8> 底部のみ残存	ロクロ整形。底部回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
12	蓋 須恵器	16.2 5.3 2.6 ほぼ完形	ロクロ整形(左回転)。摘は環状。帰りは短く断面三角形。天井部回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
13	蓋 須恵器	12.8 3.9 2.3 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。摘みはボタン状。返りは外反気味。天井部回転へラ削り。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子
14	手捏ね 土師器	4.1 4.0 3.7 ほぼ完形	模倣坏形のミニチュア土器。口縁部横ナデ。体部外面横ナデ。	①にぶい黄橙②並③細砂粒

白倉 A 区63・68号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
15	紡錘車 石製品	径4.8 孔径0.75 厚さ2.2 ほぼ完形	重量65.8 厚台形。側面に縦位の線刻。上面に切断時の線状痕、下面に自然面を一部残す。周縁を一部欠損するが、それもスレるほどよく使い込んでおり、全体に光沢を帯びる。	蛇紋岩
16	紡錘車の 軸棒		15に伴う木製の軸棒。炭化している。	
17	こも編石 石器	長さ15.4 幅3.8 一部欠損	厚さ3.7 重量320 被熱。	雲母石英片岩 P L-148
18	こも編石 石器	長さ16.6 幅5.2 完形	厚さ3.9 重量530 被熱。	黒色片岩 P L-148
19	こも編石 石器	長さ<10.9> 幅5.2 1/2欠損	厚さ4.0 重量320 被熱。	雲母石英片岩 P L-148
20	こも編石 石器	長さ14.6 幅5.3 完形	厚さ4.6 重量600	雲母石英片岩 P L-148
21	こも編石 石器	長さ15.4 幅6.6 完形	厚さ3.2 重量500 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-148
22	こも編石 石器	長さ11.3 幅7.4 完形	厚さ2.8 重量340	黒色片岩 P L-148
23	こも編石 石器	長さ14.8 幅5.0 完形	厚さ2.0 重量250	雲母石英片岩 P L-148

白倉 A 区68号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	小型甕 土師器	(12.0) — <4.7> 口縁部1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
2	高台付埴 須恵器	14.4 6.2 5.7 口縁部1/2欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①暗灰②還元③細砂粒、赤色粒子
3	高台付埴 須恵器	(13.7) 5.4 4.8 4/5残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部内面と外面2カ所に「合」墨書。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
4	高台付埴 須恵器	14.1 7.1 5.5 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰~灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
5	高台付埴 須恵器	(15.0) 5.8 <5.1> 3/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
6	高台付埴 須恵器	(13.8) (5.9) (5.4) 2/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
7	高台付埴須恵器	(13.4) (6.4) <5.5> 1/4残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
8	高台付埴須恵器	(13.3) (5.0) <4.8> 1/4残存	口縁は外反する。ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
9	紡錘車鉄製品	径5.8 孔径0.5 円盤部残存	厚さ0.3 重量16.4 軸部欠落。円盤は上方にわずかに湾曲する。上面に大きなサビ膨れがつく。	

白倉A区69号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	— — — 胴部片残存	接合痕に刻み。未実測。	PL-62
2	埴須恵器	(14.0) — <3.6> 破片残存	ロクロ整形。	①橙②軟質③砂粒を多く含む

白倉A区70号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜須恵器	(21.2) — <13.3> 口縁～胴部上半1/5残存	ロクロ整形。鐙の貼付は丁寧。胴部外面下半へら削り。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子
2	鉢須恵器	(34.6) — <12.5> 口縁～胴部一部残存	ロクロ整形。外面口縁部と底部付近にロクロ目、体部中位ナデ後下半にへら削り。内面ロクロ目。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子
3	甕須恵器	— — <10.6> 胴部一部残存	内耳鍋状の鉢かもしれない。ロクロ整形。外面縦位へらナデ。内面ロクロ目。＊作りや焼成は内耳鍋に近い。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
4	高台付埴須恵器	12.5 — <4.0> 底部欠損	ロクロ整形。体部外面にへら痕。	①浅黄橙②酸化③細砂粒、白色粒子
5	高台付埴須恵器	— (8.9) <2.6> 高台部1/4残存	ロクロ整形。「ハ」字状に強く開く。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子

白倉A区69・70・75・79・90号住居出土遺物

白倉A区75号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏土師器	9.1 4.5 2.5 完形	ロクロ整形。底部回転糸切。外面スス付着。	①浅黄橙②良③砂粒を多く含む
2	坏須恵器	9.2 4.8 2.4 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰黄②酸化 良③砂粒を含む 密
3	高台付埴須恵器	(13.8) 6.8 5.2 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄橙②酸化 良③片岩をわずかに含む

白倉A区79号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(19.5) — <5.5> 口縁部一部残存	口縁はほぼ直立し、端部内湾気味。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	坏土師器	(13.5) 7.2 <3.9> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子

白倉A区90号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(18.9) — <8.5> 口縁部1/4残存	口縁は中位に段を持つ。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	甕土師器	(19.4) — <10.3> 口縁～胴部一部残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	坏須恵器	13.0 6.7 3.7 口縁部1/5欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰～灰白②還元③細砂粒、白色粒子
4	坏須恵器	12.7 5.7 3.7 口縁部1/8欠損	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰～灰白②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
5	坏須恵器	12.6 6.7 3.6 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰～灰白②還元③細砂粒、白色粒子
6	坏須恵器	(12.9) 6.0 <4.1> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。内外面カーボン付着。	①黒～灰②還元③細砂粒、白色粒子、片岩

奈良・平安時代

白倉 A 区98号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	— — <6.9> 鏝部片残存	鏝は押し潰されたような状態。胴部内外面ナデ。	①にぶい橙②酸化 良③片岩を多く含む

白倉 A 区100号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.0) — <27.0> 1/2底部欠損	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②良③片岩
2	坏 土師器	15.2 10.1 4.7 5/6残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。口縁下整形不明瞭。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙～明赤褐②良③細砂粒、片岩、7mm位の礫
3	坏 土師器	13.9 — 4.5 3/4残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②良③細砂粒、小礫
4	坏 土師器	15.4 — 4.2 3/4残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ後ヘラ磨き。内面器面荒れ。	①橙②並③細砂粒、片岩
5	坏 土師器	13.7 — 5.4 口縁部1/5欠損	体部深く扁平な丸底。底部外面ヘラ削り。体部は整形不明瞭で指頭痕残る。	①橙②並③細砂粒、片岩、微細雲母
6	埴 土師器	(17.5) — 11.5 1/2残存	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。底部外面ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい褐②並③粗砂粒、片岩、小礫
7	蓋 須恵器	19.2 4.4 4.8 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。環状摘。口縁部屈曲する。天井部回転ヘラ削り。	①浅黄②還元③細砂粒、小礫
8	蓋 須恵器	(18.5) 6.0 3.7 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。環状摘。天井部回転ヘラ削り。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、小礫
9	勾玉形 石製模造 品	長さ2.9 幅1.7 ほぼ完形	厚さ0.65 重量5.2 三日月状で、中央に円孔が付く。側面を刃物で削り調整。平坦面調整研磨。	滑石

白倉 A 区102号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(22.0) — <7.1> 口縁～胴部上位片残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①にぶい黄褐②並③細砂粒、小礫
2	坏 土師器	(12.2) — <3.5> 1/2残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①黒～内面灰褐②良③細砂粒、白色粒子、微細雲母
3	蓋 須恵器	(17.2) — <2.5> 2/5残存	ロクロ整形。天井部に回転ヘラ削り。	①灰②還元③細砂粒、小礫

白倉A区98・100・102・108号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	紡錘車 石製品	径5.65 孔径0.7 完形	厚さ1.65 重量67.8 形状は薄台形。側面、平坦面とも刃物 削り仕上げ。両平坦面の縁辺に、断面形がU字形の鑿の削り 痕が付く。	滑石

白倉A区108号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(23.6) — <6.4> 口縁部片残存	口縁は中位に段を持ち外反する。胴部外面ヘラ削り。	①橙②良③砂粒を多く含む
2	坏 須恵器	(14.8) (10.0) 4.1 1/2残存	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り。削り出し高台。	①淡黄②還元 良③片岩を わずかに含む 密
3	こも編石 石器	長さ<9.4> 幅5.5 1/2欠損	厚さ1.6 重量160	黒色片岩 P L-149
4	こも編石 石器	長さ14.3 幅5.7 完形	厚さ2.4 重量340	黒色片岩 P L-149
5	こも編石 石器	長さ15.8 幅6.1 完形	厚さ3.2 重量430	黒色片岩 P L-149
6	こも編石 石器	長さ16.5 幅4.9 完形	厚さ2.6 重量310 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-149
7	こも編石 石器	長さ10.9 幅5.4 完形	厚さ2.8 重量250 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
8	こも編石 石器	長さ<13.6> 幅6.9 1/3欠損	厚さ3.3 重量440 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
9	こも編石 石器	長さ13.7 幅4.3 完形	厚さ3.7 重量280	黒色片岩 P L-149
10	こも編石 石器	長さ11.3 幅6.2 完形	厚さ2.0 重量250 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
11	こも編石 石器	長さ19.3 幅6.4 完形	厚さ2.2 重量460	雲母石英片岩 P L-149
12	こも編石 石器	長さ11.2 幅4.7 完形	厚さ4.4 重量320	黒色片岩 P L-149
13	こも編石 石器	長さ13.6 幅4.9 完形	厚さ2.6 重量250	黒色片岩 P L-149
14	こも編石 石器	長さ13.5 幅5.1 完形	厚さ2.8 重量330	雲母石英片岩 P L-149

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
15	こも編石石器	長さ14.5 幅5.6 完形	厚さ3.3 重量360	黒色片岩 P L-149
16	こも編石石器	長さ17.4 幅5.7 完形	厚さ2.6 重量480	緑色片岩 P L-149
17	こも編石石器	長さ17.2 幅4.7 完形	厚さ2.6 重量360	雲母石英片岩 P L-149
18	こも編石石器	長さ12.2 幅6.4 完形	厚さ3.4 重量490	雲母石英片岩 P L-149
19	こも編石石器	長さ19.2 幅5.4 完形	厚さ1.9 重量300	黒色片岩 P L-149
20	こも編石石器	長さ14.4 幅4.2 完形	厚さ2.5 重量250	雲母石英片岩 P L-149
21	こも編石石器	長さ17.5 幅4.5 完形	厚さ2.7 重量310	雲母石英片岩 P L-149
22	こも編石石器	長さ14.1 幅5.2 完形	厚さ3.3 重量380	黒色片岩 P L-149
23	こも編石石器	長さ14.2 幅6.1 完形	厚さ3.2 重量420	黒色片岩 P L-149
24	こも編石石器	長さ12.3 幅6.0 完形	厚さ2.3 重量180 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-149
25	こも編石石器	長さ17.4 幅6.0 完形	厚さ3.1 重量490 側縁部、敲打痕。凹み石を転用。	黒色片岩 P L-149
26	こも編石石器	長さ<8.1> 幅5.2 1/2欠損	厚さ1.8 重量110	黒色片岩 P L-149
27	こも編石石器	長さ11.7 幅5.3 完形	厚さ3.4 重量320	雲母石英片岩 P L-149
28	こも編石石器	長さ16.8 幅4.8 1/2欠損	厚さ1.8 重量180 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-149
29	こも編石石器	長さ16.7 幅5.5 完形	厚さ3.4 重量470 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
30	こも編石石器	長さ14.5 幅4.7 完形	厚さ2.6 重量320	雲母石英片岩 P L-149
31	こも編石石器	長さ10.4 幅4.7 完形	厚さ3.0 重量240 被熱。	黒色片岩 P L-149
32	こも編石石器	長さ10.8 幅5.0 完形	厚さ2.7 重量210 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149

白倉A区108・118・119・11号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
33	こも編石器	長さ12.6 幅5.3 完形	厚さ4.1 重量550	黒色片岩 PL-149

白倉A区118号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(24.4) — <11.2> 口縁部片残存	口縁はやや内湾する。鏝は剥離している。胴部へら削り。	①橙②酸化 良③片岩を多く含む
2	羽釜 須恵器	(15.2) — <8.1> 口縁部片残存	紐作り。口縁は内傾する。鏝は断面四角形状。胴部外面ナデ。鏝下にへら痕。	①にぶい褐②酸化 良③片岩
3	高台付埴 須恵器	(15.0) 8.0 6.6 坏部1/2欠損	ロクロ整形(右回転)。足高高台。内面スス付着。	①にぶい黄橙②酸化 良③片岩を多く含む
4	高台付埴 須恵器	(11.9) (6.8) 5.3 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。足高高台。	①にぶい橙②酸化 良③片岩をわずかに含む

白倉A区119号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	— — <4.0> 口縁部片残存	ロクロ整形。	①橙②酸化 良③片岩をわずかに含む
2	鉄鏃 鉄器	長さ<9.9> 幅0.6 鏃身、茎端部欠損	厚さ0.5~0.7重量6.7 頸部にねじりがつく。関は不明瞭。	

白倉A区11号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.0) — <5.2> 口縁部1/4残存	口縁は直立し、口唇部沈線廻る。口縁上部横ナデ。胴部外面へら削りは口縁部まで及ぶ。口縁部輪積痕。	①橙②並③砂粒、片岩、白色粒子
2	砥石 石器	長さ8.6 幅3.6 完形	厚さ1.9 重量120 規格化した長方形の砥石。研ぎ面は平坦面、側面と上端部の5面で、両平坦面2面は凹面。下端部には石材加工時の原面が残る。	砥沢石
3	砥石 石器	長さ<9.5> 幅4.7 1/2残存	厚さ2.9 重量190 規格化した長方形の砥石。研ぎ面は4面使用のうち平坦面2面が凹面。	砥沢石

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	刀子 鉄器	長さ14.1 幅1.4 ほぼ完形	厚さ0.4 重量9.9 背側に角関、刃部側には斜関がつく。	
5	刀子 鉄器	長さ18.0 幅1.2 ほぼ完形	厚さ1.0 重量13.0 関部に柄の縁金具が残る。関は両角関であろう。刃身は腰部が湾曲した作り。	

白倉 A 区62号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 土師器	(15.8) — <3.4> 口縁～底部1/4残存	口縁部横ナデ。底部外面中央部へら削りは器面風化により周囲も整形不明瞭。内面ナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、白色粒子、片岩、褐色粒子、雲母片
2	蓋 須恵器	— 6.2 <1.7> 摘のみ残存	ロクロ整形。環状摘。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
3	紡錘車 石製品	径4.4～4.1 孔径0.7 完形	厚さ1.6 重量44.7 断面厚台形。側面部に刃物削り痕。両平坦面とも糸ズレでくぼんでおり円孔の周囲が突出する。側面に文字状の線刻あり、判読できない。	蛇紋岩

白倉 A 区120号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 土師器	(12.5) (9.5) 3.6 1/3残存	器面磨滅により整形不明瞭。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、小礫

白倉 B 区1号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	22.2 — <29.0> 底部欠損	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。内面胴の接合部分にへら痕。	①明赤褐②良③細砂粒を多く含む。
2	甕 土師器	(21.4) — <10.4> 口縁1/4、胴部上位1/8残存	口縁は外傾し、端部は内側に折り返されたような状態。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。口縁部にへら痕多数。	①橙②良③細砂粒、少量の礫、白色粒子、赤色粒子
3	鉢 土師器	(28.5) — <7.8> 口縁部1/5残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。	①にふい黄橙②並③細砂粒、片岩、礫、赤色粒子

白倉A区62・120号、B区1・2・4号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	甕 土師器	(20.8) — <8.5> 口縁～胴上半部1/5残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい黄橙～内面黒褐②並③細砂粒、白色粒子、片岩、赤色粒子
5	坏 土師器	12.1 6.7 4.5 5/6残存	口縁は内湾する。口縁部横ナデ。体～底部へラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子、礫
6	坏 土師器	15.3 — 3.5 3/4残存	口縁は内湾する。浅く扁平な丸底。口縁部横ナデ。体～底部へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子
7	勾玉 石製品	長さ3.15 幅2.5 ほぼ完形	厚さ1.05 重量10.3 ほぼ完形、欠損部は発掘時のもの。やや変則的な形態は素材に規定されたもの。円孔は両側からの錐揉みで穿孔。	滑石

白倉B区2号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 土師器	13.8 9.0 4.2 口縁部1/4欠損	口縁端部わずかに外反する。口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。器面磨滅。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
2	坏 土師器	(16.3) (11.6) 6.0 3/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り後磨き。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②良③細砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子 密
3	坏 土師器	(12.6) (8.3) 3.8 1/2残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
4	紡錘車 石製品	径5.15 孔径0.75 完形	厚さ1.1 重量48.4 薄台形。上下面とも円孔周縁が突出、その周縁部がくぼんでいる。	滑石
5	砥石 石器	長さ<14.1> 幅6.1 片端部欠損	厚さ3.5 重量440 規格化した長方形の砥石。使用面4面で、両平坦面は凹面をなす。片面に刃物痕。	砥沢石

白倉B区4号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.9) — <7.6> 口縁～胴部上位片残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁中央の横ナデが及ばない部分に指頭痕。	①橙②並③細砂粒、角閃石、白色粒子
2	甕 土師器	(19.9) — <9.2> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
3	甕 土師器	(18.6) — <7.8> 口縁部1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい赤褐～内面にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	甕 土師器	(19.2) — <8.2> 口縁～胴部上位片残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。口縁、横ナデが強く及ばない部分に指頭痕。	①にふい赤褐②良③細砂粒、角閃石、白色粒子
5	甕 土師器	(21.0) — <5.9> 口縁部1/3残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。口縁にへら痕残る。	①にふい赤褐～内面橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
6	坏 須恵器	13.2 7.0 3.8 完形	ロクロ整形。(右回転)。体部は張りを持たず直線的。底部回転糸切。	①暗灰②還元③細砂粒、片岩、礫
7	坏 須恵器	(12.4) (6.1) <3.3> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
8	高台付埴 須恵器	14.8 7.4 5.6 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。	①黄灰②還元③砂粒、片岩、白色粒子、黒色粒子
9	高台付埴 須恵器	(14.6) 6.6 <6.6> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
10	砥石 石器	長さ7.4 幅4.9 完形	厚さ3.0 重量100 荒砥。携帯用であろう。上方に円孔が付く。全面調整で、主な使用面は左側面と下面。	砂岩

白倉B区6号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	丸甕 土師器	— — <18.1> 胴部1/3残存	胴部は強く張る。胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①橙②並③細砂粒
2	甕 土師器	(22.4) — <7.3> 口縁～胴部上位片残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。	①にふい赤褐②良③細砂粒、角閃石、白色粒子
3	坏 土師器	(15.4) (7.3) <4.1> 1/5残存	口縁はわずかに外反する。口縁部横ナデ。体～底部へら削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①にふい黄橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
4	玉 土製品	径1.35×1.0 孔径0.15 完形	厚さ1.0 重量1.2 なつめ玉状を呈す。表面かるい研磨。	①黒②並③細砂粒を少し含む

白倉B区8号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	小型甕 土師器	11.5 — <10.1> 口縁～胴部上半4/5残存	口縁部は「コ」字状。胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①橙～黒褐②並③細砂粒、白色粒子
2	小型甕 土師器	— (4.3) <7.9> 体下半～底部3/4残存	胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①橙～黒褐②並③細砂粒、白色粒子

白倉B区6・8・11号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
3	高台付埴須恵器	— 6.6 <3.4> 体下位～底部3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。器面磨滅。	①灰白②還元 軟質③細砂粒、7mm位の礫、白色粒子
4	高台付埴須恵器	— 6.4 <2.3> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①橙②酸化③砂粒、片岩、赤色粒子

白倉B区11号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(20.6) — <10.2> 口縁～胴部上位片残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、角閃石、白色粒子
2	小型甕土師器	10.2 5.0 10.1 口縁～頸部1/4欠損	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。内外面カーボン付着。	①にぶい褐②良③細砂粒、白色粒子
3	台付甕土師器	— 9.3 <7.5> 脚3/4、胴部下位1/3 残存	台付甕脚部。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。脚部内外面横ナデ。	①橙～暗褐②並③細砂粒、白色粒子
4	坏須恵器	(12.6) 8.4 3.8 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。体部は直線的。底部回転糸切後周囲ヘラ削り。	①灰②還元③細砂粒
5	坏須恵器	(12.8) 6.3 3.6 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①暗灰②還元③細砂粒
6	坏須恵器	14.6 — <4.8> 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
7	高台付埴須恵器	— 5.9 <1.6> 底部のみ残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①橙②酸化③細砂粒、片岩、少量の礫
8	紡錘車石製品	径4.4 孔径0.75 ほぼ完形	厚さ2.3 重量52.9 厚台形。側面に丁寧な刃物削りを施し、一部に縦位の線刻をつける。上面の円孔周縁が突出する。	滑石
9	鏡形石製模造品	長さ2.05 幅1.32 破片残存	厚さ0.45 重量1.8 小円孔が2つ付くタイプであろう。器面は調整されている。	滑石
10	砥石石器	長さ16.1 幅6.3 1/2欠損	厚さ3.1 重量350 荒砥。棒状円礫を使用、研ぎ面は4面、敲打による集合打痕や刃ならし痕が認められる。	牛伏砂岩
11	鉄鏃か鉄器	長さ<7.0> 幅0.6 片端部欠損	厚さ0.5 重量7.2 断面長方形。下方に段をもって薄く細る部分があり、これ以下を茎と考えれば鉄鏃であった可能性が高い。頭部球頭状。	

奈良・平安時代

白倉B区15号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	22.5 — <26.8> 底部欠損	口縁は強く外反。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②良③砂粒、片岩をわずかに含む
2	甕 土師器	(22.6) — <5.5> 口縁4/5残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③砂粒
3	甕 土師器	18.5 — <25.6> 口縁～胴部2/3残存	口縁端部わずかに外反する。胴部上位張りを持つ。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙～内面暗赤褐 ②並③粗砂粒、片岩、礫、白色粒子
4	甕 土師器	(19.2) — <15.4> 口縁～胴上部1/3残存	口縁はわずかに外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②良③砂粒、片岩をわずかに含む
5	坏 土師器	15.1 — 3.8 口唇部1/8欠損	体部浅く器肉厚い。口縁部横ナデ。底部へラ削り。体部に整形不明瞭な部分を残す。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
6	坏 土師器	13.1 9.3 3.7 口縁部一部欠損	口縁は外傾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状?暗文。器面磨滅のため調整不明瞭。	①橙②並③細砂粒、礫、白色粒子、赤色粒子
7	坏 土師器	11.8 — 4.0 完形	口縁は内湾する。口縁部横ナデ。底部へラ削り。間に整形不明瞭な部分を残す。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子
8	鉢 土師器	26.8 — <9.1> 底部欠損	口縁部やや内湾気味で肥厚する。口縁部横ナデ。外面へラ削り。間に整形不明瞭な部分を残す。内面ナデ。	①橙②並③砂粒、片岩、白色粒子

白倉B区18号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.6) — <20.1> 口縁～胴部1/2残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②良③砂粒を多く含む
2	甕 土師器	(19.5) — <12.6> 口縁～胴部上位1/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
3	坏 須恵器	12.6 6.2 3.7 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。口縁内部にカーボン付着。燻し。	①黒～灰②還元③細砂粒、白色粒子、小礫
4	坏 須恵器	13.5 6.3 3.9 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①にぶい橙～黒②還元 良③砂粒、片岩、石英、赤色粒子
5	坏 須恵器	13.0 7.0 3.9 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①黒～灰白②還元③砂粒、片岩、白色粒子、黒色粒子
6	高台付埴 黒色土器	18.1 — 6.6 口縁～底部1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。内面黒色処理、磨き。体部外面、底部外面に「午」刻書。	①にぶい橙～内面黒褐②良③細砂粒を少し含む
7	高台付埴 須恵器	(15.2) 7.1 5.3 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面見込み部に重ね焼痕。高台部にへラ痕。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子

白倉B区15・18・19・31号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
8	坏須恵器	(14.2) — <1.6> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
9	坏須恵器	(16.2) — <2.6> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①灰白②並③細砂粒を少し含む
10	高台付埴須恵器	(12.6) — <3.5> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①にぶい褐②並③細砂粒を多く含む
11	砥石石器	長さ6.7 幅3.7 完形	厚さ3.0 重量100 荒砥。6面とも使用可能だが、明瞭なのは両側面の2面。	砂岩
12	釘鉄器	長さ<4.7> 幅0.6 両端部欠損	厚さ0.35 重量3.0 断面形は長方形。	
13	鉄鍔鉄器	長さ<8.0> 幅3.4 茎端部欠損	厚さ0.6 重量11.2 鍔身は三角形で深い逆刺が入る。頸部には角閃が付き、茎断面方形。	
14	兵庫鎖鉄製品	長さ<7.5> 幅2.7 破片残存	厚さ0.7 重量9.6 いわゆる兵庫鎖であろう。断面円形でU字形を呈し端部が、くの字状に弱く折れている。	

白倉B区19号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(18.5) — <7.1> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	小型甕土師器	(11.5) — <6.0> 口縁～胴部上位1/6残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
3	白玉石製品	長さ0.75 幅0.7 完形	厚さ0.45 重量0.2 側部を調整してからカットしており、カット面は未調整。未製品か。	滑石

白倉B区31号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(21.8) 10.0 18.3 1/5残存	口縁は強く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。穿孔は2カ所。	①にぶい黄橙②良③砂粒、白色粒子
2	坏土師器	14.5 8.2 4.2 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
3	坏土師器	(15.1) (7.0) 4.0 2/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。見込み部螺旋状暗文。	①にぶい橙②良③細砂粒、赤色粒子、白色粒子、片岩

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	坏土師器	13.8 — <3.2> 口縁1/4、底部欠損	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面ナデ後螺旋状暗文。外面カーボン付着。	①にぶい橙②並③砂粒、白色粒子
5	坏須恵器	(13.3) 8.0 4.0 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後周囲に回転ヘラ削り。底部に線刻「×」?	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
6	坏須恵器	(13.4) (8.7) <3.3> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後回転ヘラ削り。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
7	蓋須恵器	19.5 (4.1) 4.1 口唇1/4と摘端部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。天井部回転ヘラ削り。摘は環状摘。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
8	蓋須恵器	14.1 4.8 2.6 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。天井部の張りは強い。天井部回転ヘラ削り。摘は環状摘。	①灰②還元③白色粒子をわずかに含む 密
9	紡錘車石製品	径4.0 孔径0.6 完形	厚さ1.3 重量33.2 上下面に擦り切り状の擦痕が残る。特に下面は使用時の欠損あるいは重量調整のために再調整している。	蛇紋岩
10	白玉石製品	長さ0.95 幅0.93 完形	厚さ0.5 重量0.6	滑石

白倉B区32号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(22.8) — <7.2> 口縁部1/6残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、少量の礫
2	鉢土師器	— 10.4 <3.6> 底部のみ残存	丸甕底部未製品の転用か? 外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状ヘラ磨き。	①にぶい橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
3	甕土師器	(28.6) — <12.1> 口縁～胴部上位1/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り後磨き。内面ナデ後磨き。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子
4	坏土師器	15.2 — 4.7 完形	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③細砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子
5	坏土師器	(14.9) (10.0) <3.8> 1/4残存	口縁部横ナデ。平底。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
6	坏土師器	12.0 8.6 4.0 3/5残存	口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ。器面磨滅。	①橙②不良③細砂粒、片岩、白色粒子
7	紡錘車石製品	径4.55 孔径0.7 完形	厚さ1.5 重量51.4 断面薄台形。欠損部を再調整して、使用している。下面の円孔部周縁がやや突出する。	滑石
8	白玉石製品	長さ0.73 幅0.7 完形	厚さ0.35 重量0.35 側部に擦痕。平坦面調整。	滑石

白倉B区32・36号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
9	白玉石製品	長さ0.71 幅0.7 完形	厚さ0.65 重量0.51 側部に擦痕。平坦面調整。	滑石
10	砥石石器	長さ4.2 幅3.5 完形	厚さ2.9 重量30 荒砥。欠損品を再調整したものであろう。平坦面に刃ならし数条。裏面は2面の磨面が三角形状となる。玉砥石か。	砂岩

白倉B区36号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	18.4 — 30.0 口縁～底部一部欠損	口縁はほぼ直立する。球胴状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③砂粒を多く含む、片岩
2	甕土師器	17.0 — <15.6> 底部欠損	口縁端部は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②良③砂粒、片岩をわずかに含む
3	甕土師器	(25.2) 8.0 13.4 口縁～底部1/4残存	口縁は強く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙②良③細砂粒、片岩わずかに含む
4	甕土師器	14.9 7.4 17.1 ほぼ完形	口縁は短く外反する。胴は張りを持つ。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②並③砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子
5	小型甕土師器	13.9 (5.0) 13.4 3/4残存	口縁は外反する。胴は球胴状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙～内面黒褐②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
6	小型甕土師器	12.1 — 9.4 口縁部1/4欠損	口縁は外反する。球胴状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。内面カーボン付着。	①橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子
7	坏土師器	14.9 7.0 4.7 口縁部1/4欠損	口縁は内湾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、礫
8	坏土師器	14.1 7.6 4.5 ほぼ完形	口縁は外傾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。見込み部器面荒れ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子 密
9	坏土師器	13.5 7.2 3.8 口縁部一部欠損	口縁は外傾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文、見込み部螺旋状暗文。	①橙②良③細砂粒、白色粒子、片岩 密
10	坏土師器	12.7 7.4 3.6 口縁部一部欠損	口縁端部のみ内湾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。見込み部螺旋状暗文。	①橙～黒②良③細砂粒、白色粒子 密
11	坏土師器	13.9 9.1 4.8 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。器面磨滅のため不明瞭。内面ナデ。体部外面に線刻「×」。	①橙②不良③細砂粒、白色粒子、片岩
12	坏土師器	13.7 8.1 4.0 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。器面磨滅のため調整不明瞭。	①橙②不良③細砂粒、白色粒子、礫
13	坏土師器	12.5 8.2 3.8 3/4残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、角閃石、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
14	坏土師器	14.0 8.0 4.1 2/3残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状、見込み部に螺旋状暗文。	①にぶい橙②並③砂粒、片岩、赤色粒子、白色粒子
15	坏土師器	13.8 7.7 4.4 5/6残存	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
16	坏須恵器	14.4 10.5 4.1 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
17	坏須恵器	(10.4) 7.4 2.6 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後回転へラ削りを施す。内面自然釉付着。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
18	白玉石製品	長さ0.9 幅<0.7> 2/3残存	厚さ0.3 重量0.28 平坦面調整。側面に荒砥磨き。	滑石
19	鋸鉄器	全長39.1 幅3.4 完形	厚さ0.17～0.42 片柄横挽きの鋸で、茎には角関がつき、目釘が打たれる。歯数は平均で寸7枚半目。歯にはアサリ、ナゲシとも認められる。詳細はVI-6参照。	
20	鎌鉄器	長さ6.8 幅2.5 両端部欠損	厚さ4.5 重量12.3	
21	不明鉄器	長さ<5.1> 幅1.8 茎部残存	厚さ0.4 重量7.0 茎部は短く断面長方形。幅広の刀子、あるいは短茎の鉄鎌か。	
22	釘鉄器	長さ<7.7> 幅0.8 両端部欠損	厚さ0.7 重量11.2 断面方形で、もとは太い作り。	

白倉B区39号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	丸甕土師器	20.5 — 23.6 胴部1/2欠損	口縁は短く外反する。胴は球胴状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①褐②並③片岩を含む
2	甕土師器	(20.0) — <7.6> 口縁～胴部上半1/3残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙～内面にぶい黄橙②並③細砂粒、角閃石、白色粒子、赤色粒子
3	鉢土師器	(15.4) — <8.0> 口縁～体部2/5残存	口縁は内湾する。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子、片岩
4	甕土師器	— — <22.7> 胴～底部残存	長甕の胴部下半。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①褐②良③片岩
5	甕土師器	29.0 12.7 31.6 完形	口縁端部内湾する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面横ナデ後縦ナデ。	①にぶい褐②良③砂粒、片岩を多く含む
6	坏土師器	13.5 7.2 4.4 ほぼ完形	口縁は内湾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②良③細砂粒、白色粒子、片岩 密

白倉B区39号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
7	坏土師器	11.1 6.1 3.9 口縁部一部欠損	平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、片岩、赤色粒子、角閃石
8	坏土師器	11.4 7.5 4.0 口縁部一部欠損	平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ。	①にふい橙②並③砂粒、片岩、白色粒子、赤色粒子
9	坏土師器	14.0 7.0 4.4 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラナデ。内面ナデ後、体部に放射状暗文。底部内面に格子目状の線刻。	①橙②良③砂粒を多く含む
10	坏土師器	(14.9) (9.2) 4.8 1/2残存	口縁はほぼ直立する。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①灰②良③細砂粒、白色粒子 密
11	坏須恵器	12.9 7.9 3.6 ほぼ完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転ヘラ切り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
12	坏須恵器	12.1 7.6 3.4 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
13	埴須恵器	(15.5) 8.6 6.6 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後回転ヘラ削り。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
14	蓋須恵器	14.1 (3.2) <3.4> 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。蓋はボタン状。天井部回転ヘラ削り。口縁部外面に沈線廻る。	①灰白～灰②還元 やや軟質③細砂粒、黒色粒子
15	甕土師器	— — <2.4> 口縁部片残存	口縁端部は内湾する。口縁部横ナデ。	①にふい褐②良③砂粒、赤色粒子
16	甕須恵器	— — <37.5> 胴部片残存	外面縄目の叩き目。内面青海波の叩き目。	①灰②良③岩片、砂粒を多く含む
17	砥石石器	長さ<4.9> 幅4.7 破片残存	厚さ1.3 重量30 扁平な円礫を使用。使用面は両平坦面と側面。平坦面には線条痕が残る。	砂岩
18	こも編石石器	長さ14.3 幅3.7 完形	厚さ2.9 重量220 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
19	こも編石石器	長さ13.6 幅4.2 完形	厚さ2.9 重量210 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
20	こも編石石器	長さ10.0 幅3.3 完形	厚さ2.6 重量160 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
21	こも編石石器	長さ<8.9> 幅5.2 1/2欠損	厚さ4.9 重量350 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
22	こも編石石器	長さ14.6 幅3.8 完形	厚さ3.1 重量320 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
23	こも編石石器	長さ<10.2> 幅4.5 1/2欠損	厚さ2.6 重量140 側縁部、敲打痕。	黒色片岩 P L-149
24	こも編石石器	長さ14.0 幅4.1 完形	厚さ2.8 重量220	雲母石英片岩 P L-149

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
25	こも編石 石器	長さ12.1 幅4.0 完形	厚さ3.1 重量290 被熱。	黒色片岩 P L-149
26	こも編石 石器	長さ17.0 幅4.5 完形	厚さ2.6 重量350	雲母石英片岩 P L-149
27	こも編石 石器	長さ18.0 幅5.4 完形	厚さ2.4 重量420 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
28	こも編石 石器	長さ12.0 幅4.5 完形	厚さ1.8 重量140 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
29	こも編石 石器	長さ14.9 幅4.9 完形	厚さ3.2 重量380	雲母石英片岩 P L-149
30	こも編石 石器	長さ14.7 幅3.8 完形	厚さ3.0 重量290	雲母石英片岩 P L-149
31	こも編石 石器	長さ13.2 幅4.2 完形	厚さ1.8 重量180	黒色片岩 P L-149
32	こも編石 石器	長さ15.0 幅3.0 完形	厚さ3.2 重量250	変玄武岩 P L-149
33	こも編石 石器	長さ16.8 幅6.1 完形	厚さ2.0 重量350	黒色片岩 P L-149
34	こも編石 石器	長さ14.5 幅4.5 完形	厚さ3.1 重量340 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-149
35	こも編石 石器	長さ<10.4>幅5.7 1/2欠損	厚さ2.6 重量260 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
36	こも編石 石器	長さ17.2 幅6.1 完形	厚さ2.3 重量380 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
37	こも編石 石器	長さ14.4 幅4.4 完形	厚さ2.4 重量250	雲母石英片岩 P L-149
38	こも編石 石器	長さ18.7 幅3.8 完形	厚さ3.4 重量310 被熱。	黒色片岩 P L-149
39	こも編石 石器	長さ13.4 幅4.0 完形	厚さ1.7 重量150 両端部、敲打痕。被熱。	黒色片岩 P L-149
40	こも編石 石器	長さ18.0 幅6.1 完形	厚さ3.0 重量490 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 P L-149
41	こも編石 石器	長さ17.8 幅5.0 完形	厚さ2.0 重量320	黒色片岩 P L-149
42	刀子 鉄器	長さ<4.7>幅0.7 茎部残存	厚さ0.4 重量2.5 断面長方形。茎端部丸頭状。	

白倉B区39・40・41号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
43	不明 鉄製品	長さ<3.6> 幅0.8 茎部残存	厚さ0.5 重量3.2 茎残存、器種不明。端部丸頭状、欠損部に関が見える。	
44	金具 鉄製品	長さ<5.7> 幅0.4 1/2欠損	厚さ0.4 重量3.3 D字形の金具であろう。	
45	不明 鉄製品	長さ<3.8> 幅0.7 一部残存	厚さ0.7 重量1.8 断面円形。紡錘車の軸か。	
46	不明 鉄製品	長さ<7.2> 幅0.6 一部残存	厚さ0.3 重量2.9 断面長方形。	

白倉B区40号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付埴 須恵器	(14.8) (7.8) 4.6 3/5残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に墨書「井」?	①灰白②還元 やや軟質③細砂粒、黒色粒子
2	甕 土師器	(23.5) 11.3 28.9 口縁～底部1/3残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へら削り後磨き。	①橙②酸化 良③砂粒、赤色粒子、片岩わずかに含む
3	坏 土師器	(12.2) — 4.3 2/5残存	口縁と体部境に稜を持つ。口縁部横ナデ。底部へら削り。内面ナデ。	①にぶい黄褐～内面黒②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
4	小型甕 土師器	(8.8) 4.5 <8.3> 口縁1/2と胴部1/4欠損	口縁はほぼ直立する。胴部上位に張りを持つ。口縁部横ナデ。胴部へら削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
5	蓋 須恵器	(19.4) (3.8) <3.8> 1/5残存	ロクロ整形(右回転)。環状摘。天井部に回転へら削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子をやや多く含む

白倉B区41号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(21.1) — <7.0> 口縁部1/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部へら削り。内面へらナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	甕 土師器	(24.0) — <4.3> 口縁部3/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。	①橙②酸化 良③片岩
3	坏 土師器	11.9 7.0 3.6 口縁部1/2欠損	口縁端部はわずかに外反する。平底。口縁部横ナデ。体～底部外面へら削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、礫、赤色粒子、白色粒子
4	坏 土師器	14.0 8.2 4.2 3/5残存	口縁は外傾する。平底。口縁部横ナデ。体～底部へら削り。内面ナデ後放射状暗文、見込み部に螺旋状暗文。	①にぶい橙②並③砂粒、白色粒子、片岩、赤色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
5	坏 須恵器	— 8.0 <2.4> 底部3/4残存	ロクロ整形。底部切り離した後回転ヘラ調整。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子
6	蓋 須恵器	(16.1) (6.1) 3.5 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。天井部が張り、かえりは薄い。環状摘。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子 密
7	紡錘車 石製品	径4.7×2.8 孔径0.7 完形	厚さ2.0 重量59 断面厚台形。上面平坦部に成形時の敲打痕が残る。また縁辺部は使用時の欠損やつぶれを再調整しており形状が不正形となっている。	蛇紋岩

白倉B区44号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(22.0) — <6.9> 口縁部1/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙～内面暗褐②並③細砂粒、角閃石、白色粒子
2	坏 土師器	(17.9) (6.8) <5.4> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。体部外面輪積痕。	①橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
3	坏 須恵器	12.4 6.0 3.9 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切未調整。	①暗灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
4	坏 須恵器	(12.7) 5.5 3.3 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は強く外反する。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、礫
5	高台付皿 須恵器	— 6.8 <2.6> 高台部3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面見込み部に重ね焼きによる色調の違いあり。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子
6	高台付碗 須恵器	— 7.6 2.6 底～体部下位3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面カーボン付着。	①灰②還元③細砂粒
7	蓋 須恵器	5.6 1.9 2.7 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。摘は宝珠摘。天井部回転ヘラ削り。口縁部に自然釉付着。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
8	砥石 石器	長さ<10.9> 幅5.5 1/3欠損	厚さ3.5 重量300 規格化した長方形の砥石。主要な使用面は2面で、1面は凸面、1面は凹面となっている。	砥沢石
9	鎌 鉄器	長さ<7.1> 幅3.2 刃部欠損	厚さ0.4 重量35.0 柄装着部の折れは、身背面とほぼ直行する。	

白倉B区46号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付碗 須恵器	(13.0) 6.2 <4.6> 2/5残存	ロクロ整形。底部切り離した後付高台。高台貼付後ナデ。高台底部に沈線廻る。	①にぶい赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子、角閃石

白倉B区44・46・48・53号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
2	皿 灰釉陶器	(12.0) (6.2) 2.2 1/3残存	ロクロ整形。底部糸切後付高台、横ナデ。灰釉内外面刷毛塗り。	①灰白②還元 堅緻③精選された胎土 白色粒子、黒色粒子を少量含む

白倉B区48号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	19.0 — <6.3> 口縁〜頸部4/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	甕 土師器	(19.8) — <7.9> 口縁部1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、角閃石、白色粒子
3	高台付埴 須恵器	(14.9) 6.4 5.4 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
4	坏 須恵器	(13.0) 6.0 3.5 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切未調整。	①暗灰〜灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、角閃石
5	こも編石 石器	長さ14.1 幅5.1 一部欠損	厚さ4.1 重量530 両端・側縁部、敲打痕。被熱。	粗粒輝石安山岩 P L-149
6	刀子か 鉄器	長さ<3.5> 幅0.9 茎残存	厚さ<0.6> 重量2.0	

白倉B区53号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.4) — <6.3> 口縁部1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	坏 須恵器	— (6.7) <2.2> 胴〜底部1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化 並③赤色粒子、砂粒

奈良・平安時代

白倉B区57号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	20.5 — <14.1> 口縁一部と胴上半3/4欠損	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り(へラ当たり痕、顕著だが粘土付着)。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、少量の礫を含む
2	甕 土師器	(20.1) — <14.8> 口縁～胴部中位1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙～にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子
3	瓶 須恵器	— — <19.3> 頸～体部1/4残存	ロクロ整形。内面カーボン付着。	①灰～内面橙②還元③細砂粒、白色粒子、礫
4	坏 須恵器	12.9 5.9 3.5 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
5	坏 須恵器	13.4 6.5 3.5 ほぼ完形	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「十」墨書。	①浅黄②並③細砂粒を少し含む
6	坏 須恵器	13.3 6.4 4.1 ほぼ完形	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「十」墨書。	①浅黄②良③砂粒を多く含む
7	坏 須恵器	12.2 5.2 3.7 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は強く外反する。底部回転糸切。内外面黒斑あり。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
8	坏 須恵器	13.4 5.7 4.2 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切未調整。底部磨滅。	①灰黄～にぶい橙②還元軟質③細砂粒、赤色粒子、片岩 比較的密
9	坏 須恵器	14.2 6.4 3.9 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。内外面に炭化物付着。	①黒②酸化 良③細砂粒、白色粒子
10	坏 須恵器	13.4 5.8 3.9 3/5残存	ロクロ整形(左回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
11	坏 須恵器	(14.0) 5.8 4.7 1/2残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「十」へラ書き。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
12	坏 須恵器	(13.6) 5.0 (4.0) 1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「新井カ」墨書。57住19と接合。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
13	坏 須恵器	(13.6) (5.6) 4.2 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。口縁はわずかに外反する。底部回転糸切。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
14	坏 須恵器	(13.5) (7.0) <3.7> 口縁～底部破片残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「十」墨書。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
15	坏 須恵器	(12.5) 5.5 3.6 1/2残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部内面と外面横位の2カ所に「午カ」墨書。	①灰白②良③細砂粒を少し含む
16	坏 須恵器	— 6.0 <4.0> 口縁部欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。底部周囲磨滅。口縁は意図的に打ち欠かれた可能性がある。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、片岩、赤色粒子
17	高台付埴 須恵器	(13.7) — <4.1> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「十」墨書。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
18	高台付埴 須恵器	(13.7) — <3.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「午カ」墨書。	①灰白②並③細砂粒を少し含む

白倉B区57号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
19	坏 須恵器	体部片残存	57住12と接合。	
20	高台付埴 須恵器	21.7 — <8.1> 体部1/2、高台部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、黒色粒子
21	高台付埴 須恵器	18.0 — <7.2> 体部1/4、高台部欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①灰白~暗灰②還元 やや 軟質③細砂粒、黒色粒子
22	高台付埴 須恵器	(15.0) 7.0 <5.8> 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に「□」墨書。	①灰②良③細砂粒、白色粒 子
23	高台付埴 須恵器	(14.7) 6.3 5.0 3/5残存	ロクロ整形。口縁は外反し体部張りを持たず直線的。底部回 転糸切後付高台。	①灰②還元 やや軟質③細 砂粒、片岩、黒色粒子
24	高台付埴 須恵器	(15.3) 7.2 5.5 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は強く外反する。底部回転糸切後 付高台。	①灰白②還元 やや軟質③ 細砂粒、黒色粒子
25	高台付埴 須恵器	(14.7) (7.0) 5.6 1/3残存	ロクロ整形。口縁部は外反する。底部回転糸切後付高台。	①灰~灰白②還元 やや軟 質③細砂粒、黒色粒子、角 閃石
26	高台付埴 須恵器	— (6.5) <2.4> 底部残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部内面横位と外面横 位の2カ所に「午カ」墨書。	①にぶい黄②良③細砂粒を 多く含む
27	高台付皿 須恵器	(14.0) (7.1) 3.8 2/5残存	ロクロ整形。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。高台 部やや磨滅。燻し。	①暗灰②還元 やや軟質③ 細砂粒、白色粒子
28	高台付皿 灰釉陶器	15.1 6.6 3.1 口縁部1/2欠損	ロクロ整形。底部回転ヘラ削り。付高台横ナデ。内外面灰釉 刷毛塗り。	①灰白、釉はオリブ灰② 還元 堅緻③精選された胎 土、白色粒子
29	高台付皿 灰釉陶器	(14.8) (6.2) 2.9 1/4残存	ロクロ整形。底部付高台ロクロナデ。内外面灰釉刷毛ナデ。 内面に重ね焼き痕が残る。	①灰白、釉はオリブ灰② 還元 堅緻③精選された胎 土、白色粒子
30	高台付皿 灰釉陶器	(14.5) — <2.2> 口縁部1/6残存	ロクロ整形。内外面灰釉刷毛塗り。	①灰白、釉はオリブ灰② 還元 堅緻③精選された胎 土、白色粒子、黒色粒子
31	丸瓦 布目瓦	長さ<16.5> 幅15.2 1/2残存	厚さ1.25 凸面ナデ(ヘラ削り後?)一部自然釉。凹面布目。 端部面取り1面。	①灰褐②還元 硬質③小 礫、砂粒、白色粒子、黒色 粒子
32	丸瓦 布目瓦	長さ<16.3> 幅12.3 1/2残存	厚さ1.55 側端部面取り2面。凸面ナデ。凹面布目。	①にぶい黄橙②還元 やや 軟質③小礫、白色粒子、赤 色粒子
33	平瓦 布目瓦	長さ<10.1> 幅<8.6> 破片残存	厚さ1.7 凹面布目。側部面取り2面?凸面ナデ。	①灰白②還元 硬質③砂粒

奈良・平安時代

白倉B区60号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(17.9) 4.0 <22.3> 口縁部片と胴~底部残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。胴部外面スス付着。	①明赤褐②良③細砂粒、赤色粒子
2	坏 須恵器	12.3 6.1 3.6 完形	ロクロ整形(右回転)。口縁は強く外反する。底部回転糸切。	①にぶい橙②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
3	坏 須恵器	11.3 6.1 3.2 完形	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①灰黄②還元③礫を少し含む
4	高台付埴 黒色土器	15.1 (8.4) <5.7> 口縁部1/3欠損	ロクロ整形。底部回転へラ削り後付高台。内面黒色処理、横位磨き後縦位幅広磨き。体部外面に「□」墨書。	①にぶい黄橙②酸化③砂粒、礫、白色粒子、赤色粒子

白倉B区64号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(18.7) — <6.3> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	台付甕 土師器	11.9 — <8.1> 口縁~胴部上半1/2残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
3	台付甕 土師器	— 7.2 <6.3> 胴下半~脚部3/5残存	台付甕脚部。胴部外面へラ削り。内面ナデ。脚部横ナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子、角閃石
4	坏 土師器	(12.2) 6.4 <4.4> 1/2残存	口縁部横ナデ。体~底部へラ削り。内面ナデ。作りは雑で口縁は歪みが激しい。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
5	高台付埴 須恵器	15.5 — <6.0> 口縁一部と高台部欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁はわずかに外反する。底部回転糸切後付高台。高台部磨減と剝離。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子
6	高台付埴 須恵器	15.2 7.6 5.8 口縁部2/5欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁はわずかに外反する。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
7	高台付埴 須恵器	14.0 — <5.4> 口縁1/5と高台部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台剝離。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子、礫
8	高台付皿 須恵器	13.1 6.5 3.2 口縁部1/4欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
9	坏 須恵器	12.8 6.0 3.6 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①暗灰~灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
10	坏 須恵器	(12.8) 6.7 3.9 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①黒褐②還元 燻し焼成③細砂粒、片岩、角閃石
11	刀子 鉄器	長さ <8.9> 幅1.5 両端部欠損	厚さ0.2~0.8重量12.3 刃部側と背の両方に関が付く。背の厚みや茎の大きさからして大型の部類であるが、刃部はかなり片べりしている。茎部に木質が残る。	

白倉B区66号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(18.9) — <21.1> 口縁～胴上部1/3残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②良③細砂粒を多く含む
2	甕 土師器	20.4 — <15.0> 口縁～胴部上半4/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	甕 土師器	(19.9) — <11.3> 口縁～胴部上半2/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
4	甕 土師器	— 4.4 <10.5> 胴部下半～底部2/5残存	胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、白色粒子、片岩
5	坏 土師器	(13.3) (7.8) <4.2> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。器面磨滅のため整形痕不明瞭。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
6	坏 須恵器	(13.3) 6.2 3.4 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、片岩、黒色粒子
7	坏 須恵器	(13.3) 6.8 3.6 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②酸化③細砂粒、赤色粒子 比較的密
8	高台付塊 須恵器	— 8.3 <4.5> 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元 やや軟質③細砂粒、角閃石、黒色粒子、白色粒子
9	高台付皿 須恵器	12.7 6.3 2.8 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、礫
10	釘 鉄器	長さ7.2 幅0.8 先端部欠損	厚さ0.7 重量8.6 断面方形。ねじれて曲がっている。	

白倉B区67号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.9) — <16.6> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、角閃石、白色粒子、赤色粒子
2	甕 土師器	(18.9) — <12.0> 口縁～胴部上位1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	甕 土師器	19.7 — <7.3> 口縁～頸部一部欠損	口縁は「コ」字状。口縁部沈線廻る。口縁部横ナデ。横ナデの及ばない部分に指頭痕。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。口縁部輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
4	小型甕 土師器	(13.0) — <5.1> 口縁～胴部上位1/5残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にふい褐②並③細砂粒、白色粒子
5	坏 須恵器	(14.4) 8.8 3.7 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面に「牛」ヘラ書き。 ※白B谷161と同形態・同字。	①浅黄②良③細砂粒を多く含む

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
6	坏須恵器	14.8 6.9 4.4 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切未調整。	①灰②還元 やや軟質③細砂粒、黒色粒子、少量の礫
7	坏須恵器	13.9 6.4 3.5 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反し体部浅い。底部回転糸切未調整。	①灰白②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
8	坏須恵器	(13.0) (6.9) 4.2 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、黒色粒子
9	高台付埴須恵器	(18.5) (8.8) 6.7 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面横位に「甲」墨書。	①灰白②良③砂粒を多く含む
10	高台付埴須恵器	16.3 6.9 5.3 3/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子
11	高台付埴須恵器	(15.3) (8.9) 5.2 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元 軟質③細砂粒、礫を少量含む
12	高台付埴須恵器	(15.8) (6.4) <6.3> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。口縁部指頭痕。	①暗灰～灰褐②還元③細砂粒、黒色粒子、少量の礫
13	高台付埴須恵器	(14.3) 5.3 <6.1> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①浅黄～黒褐②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子

白倉B区68号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(17.8) — <17.9> 口縁～胴部1/3残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。内面接合痕。	①橙②並③細砂粒、小礫、赤色粒子、角閃石
2	甕土師器	(20.6) — <7.7> 口縁～胴部上位1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。内面輪積痕。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、少量の礫、赤色粒子、白色粒子
3	甕土師器	(22.0) — <11.0> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙～暗褐②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
4	甕土師器	(20.8) — <5.0> 口縁部1/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラ削り。口縁部指頭痕。	①橙②並③細砂粒、角閃石、白色粒子
5	坏須恵器	13.2 8.0 4.0 体部1/4欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後手持ちヘラ削り。	①にぶい橙②酸化③細砂粒、赤色粒子、少量の片岩
6	坏土師器	(12.4) (8.6) <3.7> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、片岩、白色粒子
7	大甕須恵器	— — <33.6> 破片残存	外面掻き目。自然釉。内面青海波文。	①灰②還元 良③白色粒子を多く含む、砂粒

白倉B区68・76・77号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
8	鉄鍬 鉄器	長さ<4.3> 幅0.8 頸部残存	厚さ0.4 重量2.7 頸部断面長方形。胴部棘状関。茎部断面長方形。	

白倉B区76号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 須恵器	13.2 6.1 3.3 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。底部はわずかに突出している。	①灰②還元③細砂粒、片岩、 黒色粒子、白色粒子

白倉B区77号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	20.6 (4.3) 25.7 口縁部欠損	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②良③細砂粒、 片岩をわずかに含む
2	甕 土師器	— 3.4 27.3 1/2残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②良③細砂粒を 多く含む
3	小型甕 土師器	(12.8) 5.0 14.0 口縁～胴部上半3/4と胴 部下半2/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙～内面黒褐②並 ③細砂粒、白色粒子、少量 の礫
4	坏 須恵器	13.0 4.9 3.5 完形	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①灰黄～橙②還元③細砂 粒、白色粒子、黒色粒子 密
5	坏 須恵器	14.2 5.6 4.0 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①灰黄～にぶい橙②還元③ 細砂粒、白色粒子、黒色粒 子
6	坏 須恵器	14.0 6.8 3.9 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①灰黄～橙②還元 良③細 砂粒、赤色粒子
7	坏 須恵器	(13.1) 6.7 4.1 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は直線的に外傾する。底部回転糸切。	①灰オリーブ～にぶい橙② 還元 やや軟質③細砂粒、 赤色粒子
8	坏 須恵器	(14.4) — <3.8> 口縁部1/4残存	ロクロ整形。口縁は外反し、肥厚する。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
9	刀子 鉄器	長さ<16.9> 幅1.0 ほぼ完形	厚さ0.2～0.7重量14.6 全体に反り身の作り。背が厚く、角関が付く。かなり使い込んでおり、刃部片の関は消失している。	
10	刀子 鉄器	長さ<11.2> 幅1.4 両端部欠損	厚さ0.1～0.5重量11.3 刃部と背の両側に関が付く。	

奈良・平安時代

白倉B区79号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	小型甕 土師器	(11.2) (5.4) <14.0> 口縁部片と胴下～底部残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴、底部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい赤褐②良③細砂粒
2	高台付埴 須恵器	14.4 7.2 5.5 口縁部1/5欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、片岩、白色粒子
3	高台付埴 須恵器	(16.6) (7.8) <5.5> 2/5残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子 密
4	高台付埴 須恵器	(15.0) — <4.2> 1/2残存、高台部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面に重ね焼に伴う粘土付着と色変化。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
5	高台付埴 須恵器	(13.7) — <4.8> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面に重ね焼に伴う粘土付着。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、小礫
6	坏 須恵器	(12.4) 6.3 3.7 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③砂粒

白倉B区80号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	19.1 — <17.6> 口縁～胴部残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②良③砂粒、片岩わずかに含む
2	台付甕 土師器	— 9.5 <7.5> 脚台部2/3残存	台付甕脚部。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。脚部内外面横ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	大甕 須恵器	64.3 14.0 (115.0) 口縁～胴上部片と胴下部～底部片残存	ロクロ整形。頸部に櫛描波状文、上位に3条、下位に2条。胴部外面ナデ、内面平行のあて目が残る。	①灰～明黄褐②良③砂粒、片岩をわずかに含む
4	甕 須恵器	— (13.1) <18.3> 胴下半～底部1/3残存	紐作り後ロクロ整形?底部とその周囲に手持ちへラ削り。	①灰オリーブ～内面黒②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子(石英か?)
5	坏 須恵器	12.6 5.5 3.8 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①黒～灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
6	坏 須恵器	13.9 6.0 3.7 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
7	坏 須恵器	13.3 6.2 4.0 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①灰②還元③砂粒、片岩、白色粒子、黒色粒子
8	坏 須恵器	13.6 6.7 3.9 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
9	坏 須恵器	12.9 5.1 3.5 3/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁部は外反する。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子

白倉B区79・80・81・83号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
10	坏須恵器	(13.1) 5.3 3.7 口縁～体部3/5欠損	ロクロ整形(右回転)。体部は直線的。底部回転糸切。口縁部にスス付着。	①灰白～褐灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
11	高台付埴須恵器	(14.0) 6.1 5.1 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
12	高台付埴須恵器	(14.0) (6.6) 5.1 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。腰部張り、口縁部外反する。底部回転糸切後付高台。	①浅黄～灰②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、小礫
13	鉄鎌 鉄器	長さ6.4 幅4.9 茎部欠損	厚さ0.6 重量18.9 鎌身は三角形で深い逆刺が入る。頸部に角関が付き、茎は断面方形。	
14	鎌 鉄器	長さ<6.2> 幅3.6 先端部残存	厚さ0.3 重量17.7 薄手の作りで先端も欠損。	

白倉B区81号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(19.4) — <10.1> 口縁～胴部上位1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	坏土師器	(12.3) (7.8) 4.0 2/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子

白倉B区83号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	19.5 3.5 27.3 ほぼ完形	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
2	甕土師器	20.1 4.7 28.4 ほぼ完形	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	甕土師器	(21.2) — <15.3> 口縁～胴部上位1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、赤色粒子、片岩、白色粒子
4	甕土師器	(20.5) — <6.1> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①明赤褐～内面橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
5	坏土師器	11.6 9.4 3.5 完形	口縁は外傾する。丸底気味平底。口縁部横ナデ。口縁と底部との間に整形不明瞭な部分を残す。底部ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子を少量含む
6	坏土師器	12.5 (7.9) <3.6> 底部1/2欠損	口縁端部やや内湾気味。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り、しかし器面磨滅のため整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②やや不良③細砂粒、赤色粒子、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
7	坏土師器	12.1 7.8 3.5 口縁部1/4欠損	口縁部横ナデ。底部ヘラ削り。体部は整形不明瞭。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
8	坏須恵器	12.4 5.8 3.7 ほぼ完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①にぶい黄橙②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
9	坏須恵器	12.2 6.2 3.7 5/6残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰②還元 堅緻③細砂粒、白色粒子
10	坏須恵器	(12.0) 6.5 4.1 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①橙②酸化③細砂粒、片岩
11	砥石か石器	長さ<14.1> 幅5.6 ほぼ完形	厚さ4.2 重量460 棒状円礫の1面にわずかな磨耗痕が認められる。片端部に敲打痕。	砂岩
12	こも編石器	長さ14.8 幅4.5 完形	厚さ3.1 重量360 側縁部、敲打痕。被熱。	雲母石英片岩 PL-149

白倉B区90号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	(20.5) — <7.4> 口縁部1/8残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
2	坏土師器	12.9 9.4 3.9 4/5残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。	①にぶい橙②並③細砂粒、赤色粒子
3	坏土師器	12.3 (7.8) <3.7> 3/4残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、赤色粒子、白色粒子
4	坏須恵器	12.8 6.8 3.8 口縁部2/5欠損	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後ヘラ調整。器面磨滅のため不明瞭。	①灰～灰白②還元 やや軟質③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
5	坏須恵器	13.0 6.1 4.2 4/5残存	ロクロ整形。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、片岩、白色粒子、5mm位の礫
6	羽口土製品	— — — 破片残存	羽口の先端部。発泡部分。	①灰②良③白色粒子を多く含む
7	刀子鉄器	長さ<2.8> 幅1.0 基部残存	厚さ0.1～0.4重量2.6 不明瞭ながら、関がわずかにみえる。	

白倉B区92号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.7) — <15.2> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①明赤褐②並③細砂粒、白色粒子、角閃石
2	甕 土師器	(20.7) — <10.6> 口縁～胴部上半1/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁部カーボン付着。	①橙～黒褐②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
3	坏 土師器	(11.5) 7.0 <3.1> 2/5残存	口縁部横ナデ。底部へラ削り。	①橙②並③細砂粒、赤色粒子
4	坏 須恵器	12.1 5.5 3.6 完形	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「甲カ」墨書。	①灰②良③細砂粒を多く含む
5	坏 須恵器	13.0 6.6 4.0 口縁部1/2欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい橙②還元 軟質③砂粒、礫
6	坏 須恵器	(10.5) 5.7 1.8 底部片残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「十カ」墨書。	①灰白②並③細砂粒を多く含む
7	鎌 鉄器	長さ<18.0> 幅3.7 ほぼ完形	厚さ0.4 重量75.7 先端部欠損。もとの一角を折り曲げて柄装着部をつくる。	

白倉B区95号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.8) — <18.2> 口縁～胴部1/3残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁部指頭痕。	①にぶい橙②良③細砂粒
2	甕 土師器	(21.0) — <19.1> 口縁～胴部1/3残存	口縁は「コ」字状。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁部輪積痕。内面接合痕。	①にぶい橙②良③細砂粒、片岩をわずかに含む
3	甕 土師器	20.8 — <18.7> 口縁～胴部2/3残存	口縁は「コ」字状。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁部指頭痕。	①橙②良③細砂粒
4	甕 土師器	— — <8.4> 口縁～胴上部1/5残存	口縁は「コ」字状。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②良③細砂粒を多く含む
5	坏 須恵器	(13.1) (5.6) 4.2 口縁～底部1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面横位、底部内面「午」墨書。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
6	坏 須恵器	12.9 6.7 4.0 完形	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①黒～灰白②還元③細砂粒をやや多く含む、白色粒子、片岩、黒色粒子
7	坏 須恵器	13.0 6.0 4.0 2/3欠損	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「□」墨書。	①オリーブ灰②並③細砂粒を多く含む
8	坏 須恵器	12.8 7.0 3.6 1/5欠損	ロクロ整形。底部回転糸切。体部内面に「□」墨書。	①灰白②良③砂粒を少し含む

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
9	坏須恵器	13.0 5.0 3.6 1/6欠損	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「仏カ」墨書、「十」刻書。	①灰黒②良③細砂粒を少し含む
10	坏須恵器	13.2 5.1 3.7 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
11	坏須恵器	12.7 5.5 3.9 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①暗灰～灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
12	坏須恵器	(14.1) 5.4 3.9 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①暗灰～灰白②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、比較的密
13	坏須恵器	(12.4) 5.4 3.6 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
14	坏須恵器	12.8 6.8 3.9 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「口」墨書。	①灰白②並③細砂粒を多く含む
15	高台付埴須恵器	(15.0) (6.4) 4.9 口縁一部欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に「新井」墨書。	①にぶい黄橙②並③砂粒を少し含む
16	高台付埴須恵器	(14.5) 6.3 5.5 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。	①灰白～黒②還元③細砂粒、黒色粒子
17	高台付埴須恵器	(15.9) 6.0 5.1 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③砂粒、片岩、白色粒子、黒色粒子
18	平瓦 布目瓦	長さ<10.4> 幅<6.6> 破片残存	厚さ2.0 凹面布目。側端部の面取りは押し潰された所がある。	①灰白②還元 良③黒色粒子
19	高台付埴 黒色土器	(12.6) — <3.5> 口縁部片残存	ロクロ整形。内面黒色磨き。体部外面に「新井」墨書。	①にぶい橙②良③細砂粒を少し含む
20	釘か 鉄器	長さ<4.8> 幅1.0 片端部欠損	厚さ0.6 重量5.1 断面方形の棒状を呈し、端部を叩いてつぶしている。	
21	不明 鉄製品	長さ<2.6> 幅<1.9> 破片残存	厚さ0.4 重量2.1 三角形の角を持つ板材。	

白倉C区10号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(20.0) — <24.1> 口縁~胴部1/3	鐙及び口唇部が丸味を帯びる。ロクロ整形であるが、胴部外面下半部にはへら削り。	①褐灰・にぶい褐色・明赤褐色②酸化③片岩を含む
2	羽釜 須恵器	(24.2) — <23.4> 口~胴1/3	鐙が断面三角形を呈し、口唇部が丸味を帯びる。ロクロ整形であるが、胴下半部はへら削り。	①橙②酸化③片岩を含む
3	羽釜 須恵器	(22.8) — <26.5> 口縁~胴部1/4	鐙が断面三角形を呈し、口唇部が丸味を帯びる。ロクロ整形だが、胴下半部外面はへら削り。	①にぶい黄橙②還元・やや軟質③片岩を含む
4	羽釜 須恵器	(18.2) — <12.2> 口縁部1/4	鐙及び口唇部の断面が丸味を帯びる。	①にぶい黄色②還元・軟質③片岩を含む
5	坏 須恵器	(14.2) 6.4 4.9 口縁部3/4欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。	①黄褐色②還元・やや軟質③片岩を含む
6	坏 須恵器	(12.8) 6.2 4.7 口縁部1/2欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。底部は上げ底状を呈する。	①暗灰黄色②還元・やや軟質③片岩を含む
7	坏 須恵器	11.8 5.5 3.5 3/4	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。	①橙②酸化③径1cm程度の片岩を含む
8	坏 須恵器	11.0 5.6 3.2 口縁部2/3欠	体部が僅かに内彎し、口縁部が外反する。底部は上げ底状を呈し、右回転糸切り痕。	①明赤褐色②酸化③片岩を含む
9	坏 須恵器	10.9 5.2 3.2 口縁部1/3欠	体部が僅かに内彎し、口縁部が外反する。底部は上げ底状を呈し、右回転糸切り痕。	①にぶい赤褐色・灰褐色②酸化③片岩を含む
10	坏 須恵器	11.0 5.0 3.9 完形	体部~口縁部が直線的に立ち上がり、口縁端部が肥厚して外反する。底部は凸状を呈する。器形が歪む。底部には右回転糸切り痕。	①灰②還元・やや軟質③片岩を含む
11	坏 須恵器	10.7 5.5 3.5 4/5	体部が僅かに内彎し、口縁端部が僅かに外反する。底部は上げ底状を呈し、右回転糸切り痕。	①オリープ黒②還元・やや軟質③片岩を含む
12	坏 須恵器	(9.9~11.1) 4.8 3.5 ほぼ完形	歪みが著しいが、直線的な器形を呈す。底部は凸状を呈し、右回転糸切り痕。	①にぶい橙②酸化③片岩を含む
13	坏 須恵器	10.3 4.8 3.1 1/3	体部が僅かに丸味を帯びる。底部は凸状を呈し、右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を含む
14	坏 須恵器	10.0 5.3 3.4 ほぼ完形	体部~口縁部が直線的に立ち上がり、口縁上端が僅かに外反する。底部には右回転糸切り痕。	①にぶい赤褐色②酸化③片岩を含む
15	坏 須恵器	9.8 5.3 3.3 口縁部一部欠	体部が僅かに内彎し、口縁端部が外反する。底部は凸状を呈し、右回転糸切り痕。	①にぶい黄褐色②還元・やや軟質③片岩を含む
16	高台付埴 須恵器	14.6 (8.4) 7.0 高台5/6欠	体部は内彎し、口縁上部が外反する。足高の高台が貼付される。内側は糸切り痕が消されているが、剥がれた部分から右回転糸切り痕が確認できる。	①にぶい黄褐色②還元・やや軟質③片岩を含む
17	高台付埴 須恵器	(14.4) — <4.4> 高台と1/2欠	体部が内彎し、口縁端部が僅かに外反する。底部は上げ底状を呈する。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を含む
18	高台付埴 須恵器	14.4~14.8 — <5.8> 高台欠損	体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がる。高台の貼付は丁寧で、内側の糸切り痕も消されている。	①暗灰黄②還元・やや軟質③片岩を含む④二次的に被熱
19	高台付埴 須恵器	12.2 6.8 5.4 口縁部1/3欠	体部から口縁にかけてゆるやかに立ち上がる。底部は凸状を呈し、丁寧に高台が貼付され、内側の糸切り痕も丁寧に消される。高台端部の稜も明瞭	①にぶい赤褐色②酸化③片岩を含む
20	高台付埴 須恵器	11.8 6.9 4.1 ほぼ完形	体部から口縁部が直線的に立ち上がる。高台の貼付は丁寧で、端部の稜も明瞭である。高台内側には僅かに回転糸切り痕が残る。	①明褐色②酸化③片岩を含む
21	高台付埴 須恵器	(11.2) 7.0 5.3 口縁部2/3欠	底部が比較的広く体部から口縁部が内彎しながら一気に立ち上がる。高台の貼付は丁寧で、内側に僅かに回転糸切り痕が見られる。	①明赤褐色②酸化③片岩を含む
22	高台付埴 須恵器	11.2 7.0 5.4 1/3欠	体部が内彎しながら立ち上がり、口縁端部が僅かに外反する。高台の貼付は丁寧で、端部の稜も明瞭である。高台内側の糸切り痕はナデにより消失するが、剥がれた部位から右回転であったことが分かる。	①黄褐色②酸化③片岩を含む
23	高台付埴 須恵器	— 12.4 <5.1> 底部~高台	足高の高台。底部内側には僅かに回転糸切り痕が観察できる。	①橙②酸化③片岩を含む
24	高台付埴 須恵器	— 12.9 <3.7> 高台3/4	大きく「ハ」の字状に開く高台。	①橙②酸化③片岩を含む

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
25	高台付埴 灰釉陶器	15.8 8.0 6.3 口縁～体部1/3欠	体部が内彎し、口縁端部が丸く僅かに外反する。腰部にはへら削り。高台の貼付は丁寧で、内面の糸切りはきれいに消される。灰釉はつげがけ。虎渓山1号窯式と思われる。	①灰白②還元③精選された胎土
26	高台付埴 灰釉陶器	(16.0) — <5.3> 口縁～体部1/4	体部が内彎し、口縁端部が丸く、僅かに外反する腰部にはへら削り。灰釉はつげがけ。	①灰白②還元③精選された胎土

白倉C区20号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	鉢か 黒色土器	(24.5) 12.0 9.4 体部2/3欠損	体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がり、口縁端部が外反する。底部は上げ底状を呈し、回転へら調整が行われる。体部から口縁部内面には横位のへら磨き。底部と体部境には段が生じる。	①橙(内黒)②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)
2	不明 土師器	— 5.5 <4.0> 脚部	甕あるいは坏類の脚部と思われる。脚部外面はへら削りで、底部には木葉痕。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を含む
3	鉄滓	長さは1.3cm、幅は1.1cm、厚さは1.0cm、重量は2.7gである。未実測P L72		

白倉C区22号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	片口 須恵器	21.0 13.2 16.6 ほぼ完形	片口部分を有する土器。外面に炭化物が付着することから、煮沸用と思われる。ロクロ整形の後、胴部外面には縦方向の、内面には横位のミガキが行なわれる。	①暗灰黄②還元・やや軟質③片岩を含む
2	坏 須恵器	10.0 4.2 2.9 口縁部1/3欠	体部から口縁部が直線的に開く。底部は凸状を呈し、右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を含む
3	皿 須恵器	(11.0) 4.7 3.4 口縁部2/3欠	体部が僅かに内彎し、口縁部が外反する。底部には右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を少し含む
4	坏 須恵器	9.6 4.1 2.2 口縁部一部欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部は上げ底状を呈し、凸状である。底面には右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を含む④一括取上
5	坏 黒色土器	(10.1) 4.0 1.8 口縁部2/3欠	底部が小さく、器高が低い。口縁部が僅かに立ち上がる。底面も含め全面にへらミガキ。底面には右回転糸切り痕が、かすかに認められる。底部は上げ底状を呈する。	①黒②酸化③礫を少し含む④全面黒色処理(吸炭)
6	皿 須恵器	(12.5) — <1.9> 口縁部1/2	口縁が大きく開き外反する。高台を欠損する。	①橙②酸化③礫を少し含む
7	不明 石製品	直径 2.6～2.7 厚さ 0.6 重量7.4	円盤状の石製品。部分的に製作に伴うと思われる擦痕が見受けられる。小孔が2つあり、1つは貫通するが(孔径0.2cm)、もう一方は途中で止まる(径0.1cm)。石材は滑石。	
8	鉄滓	長さは4.5cm、幅は3.0cm、厚さは1.5cm、重量は43.4gである。一括取上で未実測。P L72		

白倉C区23号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(17.9) — <17.2> 口～胴上部1/4	口縁がくずれた「コ」の字状を呈する。口縁部横ナデ。胴部肩部は横位の、下部は縦位のへら削り胴部内面はへらナデ。	①橙②酸化③赤色粒子を含む

白倉C区20・22・23・24・26号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
2	甕 土師器	(17.1) — <18.2> 1/4	「コ」の字状口縁を呈する器肉の薄い甕。口縁部横ナデ。胴部肩部は横位の、下部は縦位のヘラ削り。胴部内面はヘラナデ。	①明赤褐色②酸化③礫を少し含む
3	小形甕 土師器	— 4.8 <10.5> 胴～底	おそらく「コ」の字状口縁を呈す小形の甕と思われる。肩部は斜め、下部は縦位のヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい褐色②酸化③礫を少し含む
4	坏 須恵器	13.4 6.6 4.3 ほぼ完形	体部が内彎し、口縁端部が外反する坏。底部は凸状を呈し、外側には右回転糸切り痕。	①黒②還元③赤色粒子を含む
5	坏 須恵器	13.5 7.2 3.4～4.2 ほぼ完形	体部が内彎し、口縁端部が強く外反する坏。高台は凸状を呈し、外側は右回転糸切りの後に、ヘラ状工具の痕跡。	①灰白・灰②還元③赤色粒子を含む
6	坏 須恵器	13.2 4.1 4.1 1/2	体部が内彎し、口縁端部が外反する坏。底部外面は右回転糸切り痕。	①灰白②還元・やや軟質③黒色粒子を少し含む
7	坏 須恵器	12.4 6.2 3.1 完形	高さが低い坏。体部から口縁部にかけて、直線的に大きく開く。底部外面は右回転糸切り痕。体部には墨書「得万」。	①灰白②還元・やや軟質③赤色粒子を含む④墨書あり
8	高台付埴 須恵器	(14.5) 6.4 5.5 口縁3/4欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。高台貼付は比較的丁寧である。	①浅黄色②還元・軟質③赤色粒子を含む
9	皿 灰軸陶器	(14.5) 7.2 3.6 1/4	口縁端部が外反する皿。体部外面はヘラ削り整形。高台は丁寧に貼付され、僅かに内彎する。高台外側の稜はあまり明瞭ではない。灰軸はつけがけされる。以上の特徴から大原2号窯式に近いと思われる。	①灰白②還元③精選された胎土
10	蓋 須恵器	口 — 高 <3.0> ツマミ径 3.8	天井部の器肉が厚い蓋。天井部外面は右回転のヘラ削り。	①灰②還元③礫を少し含む④口縁部欠
11	風字硯 須恵器	長さ <6.8> 幅 <7.2> 厚さ 3.4	風字硯の破片。部分的に墨が付着する。外周部は削りによる調整が加えられる。脚が1ヶ所貼付され、残存している。内面は使用により平滑。	①灰②還元③白色粒子を少し含む ④破片・表探遺物と接合
12	不明 鉄製品	重量 4.6 g	厚さ0.3cmの鉄を環状に曲げた鉄製品。重量は4.6 g。一括取上	
13	坏 須恵器	— (6.0) <3.6> 1/3	体部が内彎する坏。底部には右回転糸切り痕。体部外面には墨書「得万」。16号住居覆土と接合。	①浅黄色・灰色②還元・軟質③片岩を含む④墨書あり
14	甕か 須恵器	— (15.8) <7.0> 破片	底部が薄い甕か。胴部はロクロ整形。43号住居掘り方と接合。	①灰②還元③片岩を含む

白倉C区24号住居出土遺物

(単位：cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(24.2) (10.8) 26.0 1/6	口縁上端部は比較的平坦。鏝は断面三角形を呈する。ロクロ整形だが、胴部下半部はヘラ削り。	①橙②酸化③片岩を含む
2	平瓦 布目瓦	長さ <10.8> 幅 <10.6> 厚さ 2.3	平瓦の破片。凸面はナデ整形で凹面には布目痕。端部の面取りは2回か。	①にぶい褐色②酸化③礫を少し含む ④破片・二次的に被熱

白倉C区26号住居出土遺物

(単位：cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	台付甕か 土師器	(11.0) — <4.8> 口縁部1/8	口縁が「コ」の字状を呈す甕。小形であることから台付甕と思われる。	①明赤褐色②酸化③黒色粒子を含む ④2と同一か
2	台付甕 土師器	— 8.0 <3.4> 台部2/3	台付甕の台部。残存部分はナデ整形。	①明褐色②酸化③黒色粒子を含む ④1と同一か。一括取上
3	坏 土師器	(12.4) — <3.8> 1/3	口縁がほぼ直立する丸底の坏。口縁と底部境の稜は明瞭。口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化③片岩を含む ④一括取上

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
4	坏 黒色土器	16.2 8.0 <5.0> 高台欠損	体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がり、口縁端部が外反する。底部は凸状を呈す。底面には高台が剥がれた痕跡。体部内面は本来黒色であったと思われるが、二次的な被熱のため部分的に黒色	①にぶい黄橙②酸化③片岩を含む ④体部内面はヘラミガキ
5	坏 須恵器	12.9 6.3 3.9 完形	体部から口縁部が直線的に立ち上がる。底部は上げ底状を呈し、底面は右回転糸切り後に、外周部から体部最下端にかけてヘラ調整(手持ちか)。	①灰白②還元③片岩を含む
6	高台付塊 須恵器	14.9 9.1 6.4 ほぼ完形	底部が広く凸状で、体部から口縁部にかけて僅かに内彎しながら立ち上がる。高台の貼付も丁寧で内面ナデ整形により、糸切り痕が消される。体部には墨痕。	①灰褐色②還元③黒色粒子を含む④二次的に被熱・墨書あり

白倉C区27号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(19.6) — <4.9> 口縁部1/4	おそらく丸甕の口縁部片。口縁は外反し、横ナデ	①橙②酸化③赤色粒子を含む
2	甕 土師器	(18.0) — <4.4> 口縁部1/5	「コ」の字状口縁を呈する甕の口縁部片。口縁部横ナデ。	①明赤褐色②酸化③黒色粒子を含む ④掘り方一括取上
3	坏 土師器	(13.3) — <3.9> 1/5	口唇部が僅かに内彎する丸底の坏。口縁部横ナデ底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙②酸化③赤色粒子を含む

白倉C区29号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(21.5) — <6.0> 口縁部1/8	鐙が断面三角形を呈し、口唇部が丸味をもつ。	①褐灰②還元・軟質③黒色粒子を含む
2	高台付塊 須恵器	(12.7) (5.8) 4.6 口~底1/4	体部から口縁部が直線的に開き、口縁端部が外反する。底部の器肉は薄く、高台の貼付はあまり丁寧ではない。高台内側に糸切り痕がかすかに残存	①橙②酸化③片岩を含む

白倉C区31号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	— — <11.3> 胴部片	口縁が「く」の字状を呈する甕。胴部の器肉は薄く、外面は斜位のヘラ削り。	①橙②酸化③黒色粒子を少し含む
2	甕 土師器	(16.0) 5.0 16.5 口縁部1/4・胴部1/2欠	口縁が強く外反し、胴部の器肉が薄い球胴状の甕平底ではあるが、胴部との境は曖昧である。	①にぶい橙②酸化③赤色粒子を含む ④内外面に炭化物付着
3	甕 土師器	— 5.4 <7.0> 胴下~底部	球胴状を呈する甕。外面ヘラ削り。内面ナデ。胴部の器肉は薄い。	①赤褐色②酸化③片岩を含む④内外面に炭化物付着
4	台付甕 土師器	— 8.0 <8.8> 口縁~胴上部欠	胴部が球胴状を呈する台付甕。胴部外面ヘラ削り内面ナデ。台部ナデ。	①にぶい褐色②酸化③片岩を含む④二次的に被熱
5	坏 土師器	13.4 9.0 4.1 口縁部一部欠	体部から口縁部が直線的に開く平底の坏。口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。体部内面には暗文。	①橙②酸化③片岩を含む
6	坏 土師器	(19.8) (12.3) 5.7 1/4	体部から口縁部にかけて内彎し、口唇部内側に肥厚する大形の坏。口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。底部は平底。体部内面には暗文。	①明赤褐色②酸化③赤色粒子を含む

白倉C区27・29・31・40・41・43号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
7	砥石 石製品	長さ29.6 幅27.5 厚さ 4.4	縁辺に整形のための敲打痕が見受けられ、表面、裏面ともに線状痕及び使用によると思われる凹み穴が見受けられる。石材は変玄武岩。	
8	こも編石	長さは11.8cm、幅は3.5cm、厚さは2.2cm、重量は160gで完形である。	石材は緑色片岩。未実測 P L 74	
9	こも編石	長さは14.6cm、幅は3.5cm、厚さは2.6cm、重量は200gで完形である。	石材は雲母石英片岩。未実測 P L 74	
10	こも編石	長さは15.7cm、幅は5.7cm、厚さは3.9cm、重量は510gで完形である。	石材は黒色片岩。未実測 P L 74	
11	こも編石	長さは13.8cm、幅は3.8cm、厚さは3.3cm、重量は250gで完形である。	石材は雲母石英片岩。未実測 P L 74	
12	こも編石	長さは13.8cm、幅は5.0cm、厚さは2.5cm、重量は290gで完形である。	石材は雲母石英片岩。未実測 P L 74	
13	こも編石	長さは13.9cm、幅は4.4cm、厚さは2.2cm、重量は220gで完形である。	石材は黒色片岩。未実測 P L 74	
14	こも編石	長さは13.8cm、幅は5.3cm、厚さは3.3cm、重量は350gで完形である。	石材は黒色片岩。未実測 P L 74	
15	こも編石	長さは14.3cm、幅は4.3cm、厚さは2.8cm、重量は270gで完形である。	石材は雲母石英片岩。未実測 P L 74	
16	こも編石	長さは14.7cm、幅は4.0cm、厚さは2.6cm、重量は250gで完形である。	石材は雲母石英片岩。未実測 P L 74	

白倉C区40号住居出土遺物

(単位：cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(19.6) — <8.0> 口縁部片	鐔の断面が三角形を呈し、口縁部上面端部が平坦な羽釜。	①にぶい黄褐色②還元・やや軟質③片岩を含む
2	坏 須恵器	(13.3) (5.1) 4.8 口縁部2/3・底部1/2欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部はへら整形で凸状を呈する。	①橙②酸化③赤色粒子を含む
3	高台付塊 須恵器	(13.4) 7.1 <4.4> 口縁部2/3欠	体部から口縁部にかけて大きく開き、口縁端部が外反する。高台の貼付は比較的丁寧で、内側には右回転糸切り痕。	①明褐色②酸化③片岩を含む

白倉C区41号住居出土遺物

(単位：cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(19.5) — <16.0> 口～胴部1/3	鐔の断面が三角形を呈し、口縁部上端はほぼ平坦ロクロ整形だが、胴下半部にへら削り。	①にぶい黄色②還元・やや軟質③黒色粒子を含む④外面に炭化物付着
2	羽釜 須恵器	(20.6) — <10.3> 口縁片	口縁端部が僅かに丸味を帯びて内傾し、鐔は断面三角形を呈す。	①にぶい黄色②還元・やや軟質③片岩を含む
3	羽釜 須恵器	— 7.5 <5.8> 胴下部から底部片	羽釜の胴下部から底部片。ロクロ整形の後に、外面へら削りが施される。	①外にぶい褐色・内黒②酸化③礫を含む
4	坏 須恵器	10.8 (5.0) 3.4 2/3	体部から口縁部にかけて直線的に立ち上がる。底部外面は右回転糸切り痕。	①黄褐色②酸化③片岩を含む
5	高台付塊 須恵器	(17.9) (7.8) <6.5> 口縁部3/4で高台欠	大形の高台付塊。体部から口縁部にかけて、ゆるやかに内彎しながら立ち上がる。口唇部は内削ぎ状を呈する。底部は凸状で、高台は剥がれている	①橙②酸化③片岩を含む
6	羽釜 須恵器	(20.4) — <13.3> 口～胴破片	胴～口縁部がゆるやかに内湾する。口唇部上面は若干丸味を持ち、鐔は断面三角形を呈し、丁寧に貼付される。右回転のロクロ整形。	①灰黄②酸化③石英を少し含む

白倉C区43号住居出土遺物

(単位：cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(18.8) — <5.0> 口縁部1/8	口縁が「コ」の字状を呈する甕。	①橙②酸化③礫を含む ④掘り方一括取上
2	甕 土師器	— 3.6 <2.6> 底部	おそらく「コ」の字状を呈する甕の底部。器肉が薄い。内面は櫛歯状工具によるナデが見受けられる。	①にぶい褐色②酸化③赤色粒子を僅かに含む④掘り方一括取上

奈良・平安時代

白倉C区44号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	19.0 — <20.0> 口～胴下部1/2	「コ」の字状口縁を呈する甕。口縁部は横ナデで口唇部が僅かに受け口状を呈する。胴部外面は上部横位、中から下部斜位のヘラ削りで、内面はヘラナデ。	①橙②酸化③赤色粒子を含む
2	甕 土師器	18.3 — <20.9> 口～胴部2/3	「コ」の字状口縁を呈する甕。口縁部横ナデ。胴部外面は上部は横位に、中から下部は縦位のヘラ削りで、内面はヘラナデ。	①橙②酸化③礫を少し含む
3	甕 土師器	18.8 — <17.9> 口縁～胴部2/3	「コ」の字状口縁を呈する甕。口縁部は横ナデで口唇部が僅かに受け口状を呈する。胴部外面は上部横位、中から下部斜位のヘラ削りで内面はヘラナデ。	①にぶい赤褐色②酸化③赤色粒子を含む
4	甕 土師器	(24.6) — <21.8> 口縁～胴部1/4	胴部が膨らむ甕。口縁は「コ」の字状を呈する。胴部外面は上部は横位の、中～下部は斜位のヘラ削りで、内面はヘラナデ。	①橙②酸化③赤色粒子を含む
5	甕 土師器	(23.0) 9.2 31.0 口縁～胴部1/2	口縁が外反する甕。胴部外面は縦位のヘラ削り。胴部内面はヘラナデだが、底部近辺はヘラ削り。	①橙②酸化③赤色粒子を含む
6	高台付 塊か 黒色土器	18.4 — <5.4> 口縁～体部1/2	体部が内彎して立ち上がる器形。器面があるが内面には、横位のヘラミガキが施される。	①にぶい黄橙②酸化③礫を少し含む ④内面黒色処理(吸炭)
7	坏 黒色土器	(14.3) (7.0) <4.5> 1/4	体部が内彎しながら立ち上がり、口縁端部が外反する坏。体部内面はヘラミガキ。底部はヘラ整形。	①橙②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)
8	坏 須恵器	(13.4) 7.1 3.2 口縁部3/4欠	体部から口縁部にかけて直線的に開く坏。底部は回転ヘラ整形。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を含む
9	鉄鏝か 鉄製品	長さ <9.3> 幅 1.7 厚さ0.65 重量18.2	鏝身が雁股形を呈する鉄鏝か。鉄鏝だと仮定すると、鏝身の大部分が欠損することになる。また頸部は無頸で、茎部断面形状は平形になる。	
10	甕 土師器	口 3.3 高 3.4 口径 0.5	ミニチュアの甕と思われる。手握ね整形の後、ヘラナデ。底面には刺突によって穿孔がなされる。	①橙②酸化③精選された胎土④完形ミニチュア
11	紡錘車 石製品	直径 4.9 厚さ 1.4 重量47.6	整形によって、側面が多面体を呈する完形の紡錘車。上面径は4.9cmで、下面径は4.0cm、孔径は0.8cm。石材は砥沢石。	
12	蓋 須恵器	厚さ <2.0> 2/3	天井部の一部に回転ヘラ削り。環状のつまみが削られている。	①灰②還元③白色粒子を少し含む
13	砥石 石製品	長さ <4.1> 幅 4.3 厚さ <1.4> 重量 <34.1>	砥石の破片。面境は明瞭であるが、被熱により表面にヒビが生じている。線状痕が僅かに見受けられ、1ヶ所穿孔される。石材はデイサイト。砥石が別製品に再利用されたものか。	
14	蓋 須恵器	口 (16.4) 高 2.9 ツマミ径 3.3	天井部中央は右回転糸切りの後にツマミが貼付される。また、糸切り痕の周囲には右回転のヘラ削りがなされる。体部に墨書「右酒充」	①にぶい黄色・黄灰②還元③片岩を含む④1/3残存・二次的に被熱・墨書あり

白倉C区45号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	丸甕 土師器	(25.8) — <17.4> 口縁～胴部1/4	胴上部に丸味を持つ丸胴の甕。口縁は直立した後外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙②酸化③礫を少し含む
2	甕 土師器	— — <5.8> 口縁部片	口縁が「コ」の字状を呈する甕の頸から胴上部片。口縁部横ナデ。胴部外面横位のヘラ削り。内面ナデ。	①赤褐色②酸化③黒色粒子を含む
3	台付甕 土師器	— — <4.8> 胴下部～高台部	台付甕の破片。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐色②酸化③砂粒を含む
4	甕 土師器	(28.8) (12.3) 27.0 口縁～底部1/4	口縁が大きく開き、大ぶりの甕。胴部外面はヘラ削り。内面はヘラナデが横位と縦位に施される。底部近くに1ヶ所小孔(径1.0cm)が焼成前に穿孔される。	①にぶい赤褐色②酸化③片岩を含む

白倉C区44・45・46号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
5	甗 土師器	24.4 — <13.5> 口縁～胴上部3/4	口縁が強く屈曲し、端部が受け口状に立ち上がる甗。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②酸化③片岩を含む
6	蓋 須恵器	(17.8) — <3.8> 1/5	高さのある蓋。天井部に回転へラ削り。ツマミの有無は不明。	①灰②還元③礫を少し含む④二次的に被熱
7	蓋 須恵器	(7.0) — 2.9 1/3	葉壺の蓋か。天井部に回転へラ削り。宝珠状のツマミ(径1.9cm)が貼付される。	①灰②還元③礫を少し含む
8	坏 土師器	12.0 8.7 3.7 3/4	平底の坏。口縁上部ナデ。体部から底部外面へラ削り。内面ナデ。暗文は見受けられない。	①にぶい黄橙②酸化③赤色粒子を含む
9	坏 須恵器	12.2 6.8 3.7 ほぼ完形	体部が直線的に開き、口縁部が僅かに外反する。	①灰白②還元③黒色粒子を含む
10	坏 須恵器	(11.2～13.5) 7.4 4.2 口縁部1/2欠	焼成時の歪みが著しいが、体部から口縁部が直線的に立ち上がる坏。体部下端には回転へラ削り。底部には右回転のへラ調整痕。	①灰②還元③礫を少し含む
11	坏 須恵器	12.0 6.1 4.0 2/3	体部から口縁部にかけて僅かに内彎しながら立ち上がる。底部は右回転糸切りの後、外周部から体部最下端にかけて手持ちへラ調整。	①灰②還元③黒色粒子を含む
12	坏 須恵器	(12.7) 6.5 3.8 口縁部2/3欠	比較的直線的に体部から口縁部に立ち上がる坏。底部は右回転糸切りの後、外周部から体部最下端にかけて手持ちへラ調整。	①灰②還元③礫を少し含む
13	高台付埴 須恵器	(10.9) (7.1) 5.9 1/4	体部直線的に立ち上がる比較的高い、高台付埴。底部は凸状を呈する。高台の貼付は丁寧で、内面には回転へラナデ痕。	①灰②還元③黒色粒子を含む
14	坏 須恵器	13.2 7.1 4.2 完形	体部から口縁部が僅かに内彎しながら立ち上がる。底部は右回転糸切りの後、外周部から体部最下端にかけてへラ調整(回転か)が施される。	①灰白②還元③黒色粒子を含む
15	蓋 須恵器	14.6 — 3.3 完形	天井部の肩部分に回転へラ削り。環状のツマミ(径4.0cm)を貼付する。外面に重ね焼きのためにできたと思われる窯変が観察できる。	①灰②還元③礫を少し含む
16	砥石 石製品	長さ<12.7> 幅<8.0> 厚さ<2.8> 重量<348>	砥石の破片。大部分を欠損するが、確認できる研ぎ面は一面のみである。石材は砂岩。	
17	鉄滓	長さは6.8cm、幅は5.6cm、	厚さは1.0cm、重量は88.5gである。一括取上で未実測。P L 76	
18	刃子 鉄製品	重量 3.4g	刃子の刃部と茎の破片。刃部は残存長<3.4>cmで、茎部は残存長<3.1>cmである。刃部の先	
19	鎌 鉄製品	長さ 13.0 幅 2.5 厚さ 0.3 重量 21.7	刃部先端を僅かに欠損するが、ほぼ完形に近い。茎部は端部全体を折り曲げており、刃部は使用により、刃幅が狭くなっている。	
20	甗 須恵器	— — — 胴部片	須恵器大甗の胴部片。内面には同心円状の、外面には平行叩き目痕が見受けられる。	①灰②還元③礫を含む
21	甗 土師器	3.9 — 4.9 口縁一部欠	ミニチュアの甗か。手捏ねによる成整形で全面に指頭状の圧痕が見られる。底部に0.3～0.7cmの小孔が穿たられる。	①赤褐色②酸化③赤色粒子を含む④ミニチュアか。一括取上

白倉C区46号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甗 土師器	(19.8) — <8.2> 口～頸部1/3	「コ」の字状口縁を呈する甗。口縁部横ナデ。胴上部外面は横位のへラ削り。	①橙②酸化③黒色粒子を含む
2	甗 土師器	(20.8) — <5.5> 口縁部2/5	口縁が「コ」の字状を呈する甗。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①明赤褐色②酸化③黒色粒子を含む
3	台付甗か 土師器	(14.0) — <9.5> 口縁～胴部1/3	口縁が「コ」の字状を呈する台付き甗の口縁から胴部。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化③黒色粒子を含む
4	甗 須恵器	— — <22.9> 胴上～中部1/2	須恵器の甗。胴部外面にはロクロ目及び平行叩き目痕が観察できる。内面は接合痕と指頭状の圧痕が見受けられる。	①灰②還元③精選された胎土

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
5	坏 土師器	(12.5) — <3.0> 1/4	平底の坏。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。内面ナデ。器面があげられているためかもしれないが、内面に暗文は観察できない。	①橙②酸化③砂粒を含む
6	坏 須恵器	13.0 7.3 3.6 4/5	体部から口縁部が直線的に開く。底部は凹状を呈し、右回転糸切り。体部最下端にへラ調整(回転か)。	①灰②還元③礫を少し含む
7	坏 須恵器	(13.1) — 3.6 2/5	底部から体部境が屈曲する坏。体部は内彎し、口縁部は外反する。底部には回転糸切り痕。	①オリーブ黒②還元・やや軟質③礫を少し含む
8	こも編石	長さは15.3cm、幅は5.0cm、厚さは3.6cm、重量は380gで完形で、石材は黒色片岩。未実測で一括取上 P L76		
9	不明 鉄製品	長さ<3.9> 幅 0.8 厚さ 0.7 重量 3.7	断面長方形を呈する鉄製品の破片。上、下端を欠損する。四辺の稜は明瞭である。一括取上	
10	坏 須恵器	— — <2.4> 底部1/4	体部が直線的な坏。底部外面は右回転糸切りの後外周部から体部下位にかけてへラ調整(回転か)が施される。	①灰②還元③精選された胎土④本住居一括取上と54住一括取上が接合

白倉C区51号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	台付甕 土師器	12.7 10.1 17.1 ほぼ完形	口縁が「コ」の字状を呈する台付甕。口縁部及び台部はナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①明赤褐色②酸化③黒色粒子を含む

白倉C区54号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	18.0 — <11.6> 口縁~胴上部3/4	口縁が「コ」の字状を呈する甕。口縁端部は強く外反する。口縁部は横ナデ。胴部の器内は薄く、外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化③片岩を少し含む
2	甕 土師器	— 5.0 <6.7> 胴下部~底部	口縁が「コ」の字状を呈する甕の胴下部から底部と思われる。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①灰褐色・にぶい赤褐色②酸化③片岩を含む
3	坏 須恵器	(13.0) 7.9 2.8 口縁部2/3	体部から口縁部が僅かに内彎しながら立ち上がる坏。器面が低く、底部は上げ底状を呈す。焼成時の歪みあり。	①灰②還元③黒色粒子を多く含む④内外面に自然釉が僅かに付着
4	坏 須恵器	(12.8) (7.0) <3.7> 1/4	体部から口縁部が直線的に立ち上がる坏。僅かに残存する底面には糸切り痕はない。	①灰②還元③黒色粒子を含む ④一括取上

白倉C区56号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(20.0) — <13.3> 破片	口縁が「コ」の字状を呈する甕。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい褐色②酸化③黒色粒子を含む
2	高台付塊 須恵器	(14.0) (8.7) 5.1 1/2	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部内側には墨書(判読不能)。底部は凹状を呈し、高台の貼付は丁寧。底部と体部の接合部分には右回転糸切り痕があり、高台内側部分にも右回転糸切り痕が存在する。底部の上、下に糸切りが行われたことになろう。(底部円柱造りか)。	①灰白・褐灰②還元③礫を少し含む ④内面に墨書。覆土一括取上と掘り方一括取上の破片が接合
3	不明 鉄製品	長さ4.7 幅 6.3 厚さ0.8 重量 65.1	板状の鉄製品。腐食が著しい。	

白倉C区57号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	丸甕 土師器	(23.0) — <5.9> 口縁部1/2	口縁部が短く外反し、胴部が丸胴を呈する甕。胴部の器肉は薄い。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を含む
2	坏 土師器	(17.0) — <5.3> 口縁1/3	体部から口縁部が内彎し、口縁端部が内側に肥厚する。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。内面は放射状の暗文。	①にぶい橙②酸化③片岩を含む
3	坏 土師器	12.0 8.9 3.5 3/4	体部から口縁部が直線的に立ち上がる。口縁上端部は横ナデ。体から底部外面へラ削り。体部内面には放射状の暗文。	①橙②酸化③片岩を含む
4	坏 土師器	12.2 — 4.1 完形	器肉が厚い坏。丸底で口縁部は外傾する。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化③片岩を含む
5	坏 土師器	13.0 8.5 4.3 1/5	体部が内彎し、口縁部が直線的に開く。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。口縁から体部内側には放射状の暗文。	①橙②酸化③片岩を含む
6	坏 土師器	(14.0) 8.2 4.2 1/2	体部から口縁部が直線的に外傾する。口縁部横ナデ。体部から底部外面へラ削り。体部内面には放射状の、底部内面には螺旋状の暗文。	①明赤褐色②酸化③片岩を含む
7	坏 土師器	13.8 8.3 3.8 1/2	体部から口縁部が直線的に外傾する。底部中央の器肉が薄い。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。内面には放射状の暗文。	①橙②酸化③片岩を含む
8	坏 土師器	(14.0) (7.4) 4.0 3/5欠損	体部が僅かに内彎し、口縁部が直線的に外傾する。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。内面には放射状の暗文。	①にぶい赤褐色②酸化③片岩を含む ④二次的に被熱
9	坏 土師器	(12.5) (6.4) <4.1> 1/2	体部が僅かに内彎し、口縁部が直線的に外傾する。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。内面には放射状の暗文。	①橙②酸化③礫を少し含む
10	坏 土師器	(13.0) (6.5) 4.0 1/3	体部から口縁部が直線的に外傾する。底部中央の器肉が薄い。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削り。内面には放射状の暗文。	①橙②酸化③片岩を含む
11	坏 土師器	(11.3) (6.4) 3.3 1/4	体部から口縁部がゆるやかに内彎し、口縁端部が僅かに内折する。底部中央の器肉は薄い。口縁部横ナデ。体から底部外面へラ削りで、底面にはへラ切り痕が残存する。体部内面には放射状の、底部内面には螺旋状の暗文が施される。	①にぶい橙②酸化③精選された胎土
12	坏 須恵器	13.1 7.7 3.8 完形	体部から口縁部が僅かに内彎しながら立ち上がる。底部は上げ底状を呈し、底面は右回転糸切りの後外周部から体部下位に回転へラ調整。	①灰白②還元③礫を僅かに含む
13	坏 須恵器	13.4 6.7 3.3~3.7 口縁部1/4欠	体部から口縁部が直線的に外傾する。底部は上げ底状を呈し、右回転糸切り痕。	①灰②酸化③黒色粒子を含む
14	坏 須恵器	(13.2) 7.2 3.4 約1/2を欠損	体部が僅かに内彎する坏。底面から体部下位に右回転へラ調整。	①灰白②還元③礫を少し含む
15	坏 須恵器	(13.4) 8.0 3.8 口縁部1/4・底部3/5	体部が僅かに内彎しながら開く。底部は凸状を呈し、底面には回転へラ調整痕。	①オリープ灰②還元③礫を少し含む
16	高台付埴 須恵器	(17.4) — <6.7> 2/3・高台を欠	体部から口縁部が直線的に外傾する、深さのある高台付埴。高台内側は回転ナデ調整で、高台が剥がれた部分にも回転へラ調整が行われている。	①灰白②還元③礫を少し含む④二次的に被熱
17	蓋 須恵器	(19.8) — <3.8> 1/2	比較的大ぶりの蓋。つまみの形状は不明。天井外周部は右回転へラ削り。	①灰②還元③礫を少し含む
18	蓋 須恵器	— — <1.5> つまみ部	つまみ部のみ残存。環状のつまみである。	①灰②還元③黒色粒子を含む
19	砥石 石製品	長さ 14.5 幅 6.7 厚さ 3.4 重量 <352>	自然石の片面のみを砥ぎ面として利用している。形状は原石とほぼ同じであろう。石材は砂岩。	
20	鉄滓	長さは8.8cm、幅は7.0cm、厚さは2.4cm、重量は355gである。未実測 P L77		
21	鉄滓	長さは10.8cm、幅は7.0cm、厚さは1.0cm、重量は275gである。未実測 P L77		
22	刀子 鉄製品	長さ <8.0> 幅 1.3 高さ <0.4> 重量6.7	刃部先端と茎部の大部分を欠損する刀子。刃部は断面三角形を呈し、使用によって減っている。茎部は棟区が良好に残存し、僅かに刃区も確認できる。	
23	不明 鉄製品	長さ <4.0> 幅 0.7 厚さ 0.6 重量4.0	断面がほぼ正方形を呈する鉄製品。上、下端を欠損する。腐食により、四隅は明瞭ではない。一括取上	

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
24	紡錘車 鉄製品	重量 18.2	軸の両端を欠損する紡錘車。全長は〈5.5〉で、軸は一辺0.5の断面正方形を呈する。車部は長径3.9cm、厚さ0.2~0.4cmの円盤を呈する。一括取上	

白倉C区59号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(21.2) — 〈7.6〉 口縁部1/5	口縁が「く」の字状に近い甕。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。胴部の器肉は薄い。	①橙②酸化③黒色粒子を含む

白倉C区63号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	— (9.7) 〈4.0〉 底部1/3	甕の底部。外面へラ削り。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を多く含む
2	甕 土師器	口 — 高 〈6.4〉 底(9.2)孔(8.0)	甕の底部。胴部外面へラ削り。掘り方一括取上と46住カマド覆土一括と覆土一括取上が接合。	①黄橙②酸化③片岩を多く含む④底部1/4
3	坏 土師器	12.3 — 4.5 2/3	底部から口縁部にかけて、ゆるやかに内彎する丸底の坏。口唇部は内側に肥厚する。口縁部横ナデ底部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化③赤色粒子を含む
4	坏 土師器	(14.8) — 〈4.2〉 1/3	口径の大きい丸底の坏。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面には暗文。	①明赤褐色②酸化③赤色粒子を含む④覆土一括取上
5	坏 土師器	— — 〈3.7〉 底部1/4	丸底の坏。口縁と底部境の稜はあまり明瞭ではない。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①黄橙②酸化③赤色粒子を含む④掘り方と46住覆土一括取上が接合
6	白玉 石製品	直径1.3 厚さ0.7 重量1.5	白玉の完形品。側面は斜位の円柱状を呈する。中央に小孔(径0.2)が穿孔される。石材滑石。掘り方一括取上。	
7	坏 須恵器	— 5.3 〈2.4〉 底部	体部が内彎する坏。底部外面は右回転糸切り痕。覆土一括取上。	①灰白②還元③黒色粒子を含む④内外面の器面が荒れる。

白倉C区64号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕か 土師器	(19.7) — 〈4.5〉 口縁部1/6	口縁が屈曲する。甕の口縁部破片か。	①にぶい橙②酸化③片岩を少し含む
2	坏 土師器	13.4 — 4.2 1/2	口縁が外傾する丸底の坏。口縁と底部境の稜は明瞭。底部内側には稜をもつ。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①明赤褐色②酸化③赤色粒子を含む
3	坏 須恵器	(12.7) 7.0 3.3 口~底1/3	体部が僅かに内彎し、口縁部が直線的に外傾する坏。底部には右回転糸切り痕。	①灰②還元③黒色粒子を含む④覆土一括取上
4	高台付堦 須恵器	(13.0) — 〈3.9〉 口縁片	体部から口縁部にかけて僅かに内彎しながら立ち上がる。	①灰②還元③片岩を少し含む④覆土一括取上

白倉C区66号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	坏 須恵器	12.7 5.6 4.2 3/4	体部が内彎し、口縁部が外反する。底部には右回転糸切り痕。体部外面には刻書「大」か。	①橙②酸化③片岩を含む④刻書あり掘り方及び覆土一括取上が接合

白倉C区59・63・64・66・67・68・69号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
2	高台付埴 黒色土器	(14.5) 6.8 5.6 1/2	体部がゆるやかに内彎し、口縁部が外反する。高台の貼付は比較的丁寧で、内面には右回転糸切り痕。体部外面にはススが附着し、内面にはミガキ。	①外明赤褐色・内黒②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)ヘラミガキの単位は不明。
3	羽釜 須恵器	(22.3) — <7.4>口 縁部1/4	鐏の断面は台形状を呈し、口縁端部は内削ぎ状を呈する。鐏には部分的に押捺がある。一括取上	①灰②還元③片岩を含む
4	甕 土師器	(18.2) — <5.6>口 縁部1/6	口縁が「コ」の字状に近い甕。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。一括取上	①橙②酸化③片岩を含む

白倉C区67号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	台付甕か 土師器	11.8 — <4.7> 口縁部1/4	口縁が「コ」の字状を呈する台付甕か。口縁部内側は僅かに受け口状を呈する。	①にぶい橙②酸化③片岩を含む
2	羽釜 須恵器	20.9 — <7.2> 口縁部1/4	鐏が断面三角形を呈し、口縁上端部が内削ぎ状に平坦に仕上げられている。	①明黄褐色②酸化③片岩を含む④覆土一括取上
3	坏 須恵器	— 6.4 <3.0> 底部	体部が僅かに内彎する。底部には右回転糸切り痕	①明褐色②酸化③片岩を含む
4	高台付埴 須恵器	— (5.9) <3.4> 底～胴1/4	体部が僅かに内彎する。高台の貼付は比較的丁寧で、内面には糸切り痕。	①灰黄②還元・やや軟質③片岩を含む④器面のあれが著しい
5	耳皿 須恵器	9.0 4.7 2.9 口縁の一部欠	口縁の一部を欠損する耳皿。底部には焼成前の小孔(径0.5cm)が穿たれる。底部には右回転糸切り痕。	①灰褐②還元③片岩を少し含む
6	釘 鉄製品	長さ <3.5> 幅 0.3 高さ 0.35 重量1.4	断面がほぼ正方形を呈する鉄製品。上端を欠損する。四辺の稜は明瞭である。溝一括取上。	

白倉C区68号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(18.6) — <5.3> 口縁部1/3	「コ」の字状口縁を呈する甕。口縁部上端は受け口状を呈する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り内面ヘラナデ。	①にぶい橙②酸化③片岩を含む
2	羽釜 須恵器	(21.0) — <13.0> 口縁部1/6	鐏が断面三角形を呈し、口唇部が内削ぎ状に平坦に調整される。	①橙②酸化③片岩を含む④覆土及び掘り方一括取上
3	羽釜 須恵器	(21.3) — <15.3> 口縁部1/5	鐏が断面台形状を呈し、肥厚する口唇部が内削ぎ状に平坦に調整される。	①明黄褐色②還元・軟質③片岩を含む
4	坏 須恵器	12.7 — <3.2> 口縁部1/4	体部が内彎し、口縁端部が外反する。	①にぶい黄橙②還元・軟質③片岩を含む

白倉C区69号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	24.5 — <13.0> 口縁～胴上部2/3	鐏が断面多角形を呈する羽釜。口唇部は内削ぎ状に平坦に調整される。	①にぶい褐色②酸化③片岩を含む
2	坏 須恵器	9.6 4.0 2.3 完形	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。雑な整形である。	①橙②酸化③赤色粒子を含む④カマド及び掘り方一括取上
3	坏 土師器	(9.8) 3.7 2.0 口縁部1/2	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。雑な整形である。	①橙②酸化③片岩を含む
4	坏 須恵器	9.8 4.5 2.4 1/2	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部には右回転糸切り痕。雑な整形である。	①橙②酸化③片岩を含む④貯蔵穴覆土一括取上

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
5	皿 黒色土器	8.8 4.5 1.8 完形	体部と口縁部境が屈曲する直線的な器形。内面にはミガキが施される。底部には右回転糸切り痕。丁寧な作り。	①外橙・内黒②酸化③精選された胎土④内面黒色処理(吸炭)
6	皿 黒色土器	8.9 4.8 1.6 完形	体部と口縁部境が屈曲する直線的な器形。内面にはミガキが施される。底部には右回転糸切り痕。丁寧な作り。底部は上げ底状を呈する	①外橙・内黒②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)
7	皿 黒色土器	(9.2) — <1.3> 1/2	口縁と体部境の稜がきわめて明瞭。直線的な器形で、内面にはミガキが施される。底部は上げ底状を呈し、回転糸切り痕。丁寧な作りである。	①外にふい黄褐色(内面黒色)②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)
8	高台付埴 黒色土器	— 5.9 <3.0> 底部	体部が内彎し、内面にはヘラミガキ。高台外面には右回転糸切り痕がすかに確認できる。	①外橙・(内面黒色)②酸化③片岩を含む④内面黒色処理(吸炭)
9	鉄製 鉄製品	長さ <8.3> 厚さ(1.2) 重量 23.0	雁股形を呈する大形の鉄鍔。鍔身の多くと、茎部の大部分を欠損する。台形間で、茎部の断面は方形を呈する。	

白倉C区70号住居出土遺物

(単位: cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(19.8) — <13.2> 口縁部片	口縁が内削ぎ状を呈し、鏝の断面形状が台形を呈する羽釜の口縁部片。	①橙②酸化③片岩を含む④二次的に被熱
2	羽釜 須恵器	(22.0) — <9.3> 口縁部片	鏝の断面が三角形の羽釜の口縁部片。口唇部は外側に肥厚し、僅かに内削ぎ状を呈する。	①外にふい黄橙・内黒②酸化③片岩
3	羽釜 須恵器	(19.8) — <5.8> 破片	鏝の形状が断面三角形を呈する。羽釜の口縁部片口唇部は丸味を帯びる。	①浅黄色②還元・軟質③片岩を含む④二次的に被熱
4	甕 土師器	— 5.0 <11.2> 胴下部～底部	甕の胴下部～底部。外面ヘラ削り。内面ヘラナデ	①橙②酸化③片岩を含む
5	高台付埴 須恵器	(13.3) 7.1 4.9 口縁部3/4欠	体部が僅かに内彎し、口縁端部が外反する。高台付埴。高台の貼付は比較的雑で、内側には右回転糸切り痕。	①にふい黄橙②酸化③礫を少し含む
6	高台付埴 須恵器	— 6.4 <1.9> 底部	低い高台が雑に貼付される。底部は中央は凸状を呈する。高台内側には右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を含む

白倉C区71号住居出土遺物

(単位: cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	坏 須恵器	(13.6) — <3.8> 破片	口縁が強く外反する。	①にふい黄橙②酸化③片岩を含む

白倉C区73号住居出土遺物

(単位: cm,)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕か 須恵器	(11.9) — <9.7> 口縁～胴部1/4	口縁が短く外反する。胴部下半にはヘラ削りが施される。ロクロ整形。	①にふい赤褐色・内面黒色②酸化③片岩を含む④内面に炭化物付着
2	高台付埴 須恵器	13.3 6.5 5.1 完形	体部が内彎し、口縁が外反する。高台貼付は雑で内側に右回転糸切り痕。	①橙②酸化③片岩を含む
3	高台付埴 須恵器	14.0 7.8 5.0～5.4 1/2	体部から口縁部にかけて直線的に開き、口縁端部が外反する。高台の貼付は雑で、内側に右回転糸切り痕。底部は凸状を呈する。	①にふい黄橙②酸化③礫を少し含む
4	高台付埴 須恵器	13.5 6.7 4.9 1/2	体部が内彎し、口縁が外反する。高台の貼付は雑で、内側には右回転糸切り痕。	①灰黄褐色②酸化③片岩を含む

白倉C区70・71・73・75・83・87号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
5	高台付埴須恵器	(12.7) — 4.7 1/2欠損	体部が内彎し、口縁部が外反する。高台を欠損する。	①橙②酸化③片岩を含む

白倉C区75号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	高台付埴須恵器	13.5 7.4 4.9 完形	体部が内彎し、口縁が外反する。高台の貼付は比較的雑で、内側には右回転糸切り痕。	①灰黄褐色②還元・やや軟質③礫を少し含む④外面に炭化物付着
2	高台付埴須恵器	(14.2) 7.2 5.1 口縁4/5欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。高台の貼付は比較的雑で、内側には右回転糸切り痕。	①灰黄②還元②片岩を含む
3	高台付埴須恵器	(14.2) 7.1 5.0 1/3	体部が内彎し、口縁端部が外反する高台付埴。高台の貼付は比較的雑で、内側には右回転糸切り痕。体部から底部にかかる内面部分に刻書。	①灰黄②還元・やや軟質③礫を少し含む④刻書あり
4	坏須恵器	(12.1) 5.9 4.1 口～底1/4	体部が内彎し、口縁端部が外反する坏。底部中央が凸状を呈する。底部外側には右回転糸切り痕。	①黄灰②還元・やや軟質③赤色粒子を含む④一括取上
5	甕か須恵器	(16.0) — <9.3> 口縁片	胴部が丸味を帯びる。口縁部は短く外反する。口クロ整形。	①橙②酸化③赤色粒子を含む④二次的に被熱④一括取上

白倉C区83号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕土師器	(18.4) (4.4) (22.0) 1/3	口縁が「コ」の字状を呈する甕。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい褐色②酸化③片岩を少し含む
2	羽釜須恵器	(19.8) — <12.6> 口縁部1/5	鐙が断面三角形を呈する。口縁部は内彎し、口唇部は内削ぎ状に内傾する。	①橙②酸化③礫を少し含む④外面に炭化物付着
3	羽釜須恵器	(21.8) — <9.2> 口縁部片	断面三角形の鐙を貼付するが、部分的に歪んで貼付されている。	①橙②酸化・軟質③礫を少し含む
4	高台付埴須恵器	(14.7) — <4.5> 口縁部片	体部が僅かに内彎し、口縁が外反する。	①浅黄②酸化・軟質③赤色粒子を含む
5	高台付埴須恵器	(13.8) (6.5) 5.0 口～底1/4	体部が僅かに内彎しながら立ち上がり、口縁端部が外反する。高台の稜は明瞭で、丁寧に貼付される。	①灰黄褐色②還元・軟質③礫を僅かに含む④内面に重ね焼き痕
6	刀子鉄製品	長さ 15.0 幅 1.4 厚さ 0.5 重量17.9	完形の刀子。刃部は断面三角形で、使用によって著しく減っている。茎部は長く、断面台形で棟区も良好に残っている。	
7	刀子鉄製品	長さ <11.0> 厚さ0.25 重量 5.4	刃部先端及び茎部末端を欠損する刀子。刃部及び茎部の断面形状は三角形を呈する。棟区は良好に残存する。	
8	刀子鉄製品	長さ <5.2> 幅 <1.3> 厚さ <0.5> 重量(5.7)	刃部の1/2と茎部大部分を欠損する刀子。刃部の断面は三角形で、茎部はおそらく方形を呈すると思われる。棟区が僅かに残存するが、刃区は不明瞭。	

白倉C区87号住居出土遺物

(単位: cm.)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕土師器	(18.8) — <9.0> 口縁片	口縁が「コ」の字状を呈し、口縁端部が肥厚する甕。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①明赤褐色②酸化③黒色粒子を含む
2	甕土師器	(19.0) — <6.2> 口縁片	口縁が「コ」の字状を呈し、指頭状の圧痕が施される。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①明赤褐色②酸化③赤色粒子を少し含む④掘り方一括取上
3	坏須恵器	(13.8) 5.9 3.8 1/3	口縁端部が強く外反する。底面中央部は若干薄くなる。	①灰黄②還元・やや軟質③白色粒子を少し含む
4	坏須恵器	13.3 6.2 3.8 2/3	体部がごく僅かに内彎した後、口縁端部が僅かに外反する坏。	①灰白②還元・やや軟質③礫を少し含む

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
5	高台付埴 黒色土器	14.9 8.4 5.4 口縁一部欠	体部が内彎し、口縁端部が外反する。底部は凸状を呈し、高台内面には右回転糸切り痕。	①橙・内面黒色②酸化・軟質③赤色粒子を含む④内面黒色処理でヘラミガキ
6	高台付埴 須恵器	(14.9) 8.0 6.3 1/2	体部が内彎し、口縁端部が外反する。高台の稜は明瞭で、内面には右回転糸切り痕。	①灰②還元・やや軟質③石英を少し含む
7	高台付埴 須恵器	(15.8) 6.9 5.6 体部3/4欠	体部がゆるやかに内彎する。高台は丁寧に貼付され、内面には右回転糸切り痕。	①灰②還元・硬質③黒色粒子を多く含む

白倉C区92号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	甕 土師器	(17.2) — <14.8> 口~胴上部1/3	口縁部が「コ」の字が崩れた形状を呈する甕。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①褐色②酸化③片岩を少し含む
2	羽釜 須恵器	(19.8) — <10.8> 口縁部1/4	鐏の断面は方形を呈する。口唇部は内傾し、内削ぎ状を呈する。	①橙②酸化・軟質③片岩を含む
3	高台付埴 須恵器	13.2 6.3 5.2 口縁部一部欠	体部が内彎しながら立ち上がり、口縁端部が外反する。底部内側中央が凸状を呈する。高台内側には僅かに右回転糸切り痕。	①にぶい橙②酸化・軟質③片岩を少し含む④内面一部に炭化物付着
4	高台付埴 須恵器	13.6 6.4 5.2 口縁部一部欠	体部は僅かに内彎しながら立ち上がり、口縁端部は外反する。低い高台が貼付される。高台内側には右回転糸切り痕。	①にぶい黄橙②酸化・軟質③片岩を含む
5	高台付埴 須恵器	13.6 7.2 5.1 口縁部一部欠	体部が直線的に立ち上がり、口縁端部が外反する。底部が凸状を呈し、高台内側には右回転糸切り痕。	①にぶい赤褐色②酸化・軟質③片岩を少し含む
6	高台付埴 須恵器	13.5 7.3 5.5 口縁部・高台部一部欠	体部が僅かに内傾し、口縁端部が外反する。高台内側には右回転糸切り痕。	①橙②酸化・軟質③片岩を少し含む
7	高台付埴 須恵器	14.3 8.5 5.7 3/4	体部がゆるやかに内彎しながら立ち上がり、口縁端部は僅かに外反する。底部内側中央が凸状を呈する。高台内側には右回転糸切り痕。	①にぶい黄色②酸化・軟質③赤色粒子を少し含む
8	高台付埴 須恵器	(15.0) 8.0 5.7 1/2	口縁端部が強く外反する。比較的長めの高台が貼付され、高台内側には右回転糸切り痕。	①浅黄色②酸化・軟質③白色粒子を少し含む
9	高台付埴 須恵器	13.5 (6.9) 4.9 1/3欠	体部が僅かに内彎しながら立ち上がり、口縁端部は僅かに外反する。	①にぶい黄橙②酸化・軟質③石英を含む④高台部が僅かに残存
10	高台付埴 須恵器	(12.7) 7.0 5.2 1/2	体部がゆるやかに内彎し、口縁端部が外反する。高台内側には右回転糸切り痕。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を少し含む ④2片の接合で色調異なる

白倉C区93号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形及び種別	口径・底径・高さ 残存状況	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土④備考
1	羽釜 須恵器	(21.0) (8.2) <16.7> 胴下部~底部1/3	胴部外面はロクロ調整の後、へラ削り。内面はロクロ調整。	①にぶい黄橙②酸化・軟質③片岩を含む
2	高台付埴 須恵器	(14.0) 7.4 7.0 口縁1/8・底部完形	体部が僅かに内彎し、口縁端部が外反する。比較的高さのある高台が丁寧に貼付される。	①橙②酸化・軟質③赤色粒子を多く含む
3	支脚 土製品	長さ 19.4 厚さ 6.1 重量 940	下面の一部を欠損する土製支脚。断面が不正六角形を呈する。胎土には0.5~2cm程の片岩と、植物の莖らしき繊維が多量に含まれる。	①橙②酸化③夾雑物を多く含む

天引地区3号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(22.7) — <24.7> 口縁~胴下部1/2残存	口縁は強く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③片岩
2	坏 土師器	12.5 — 4.1 底部一部欠損	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。間はナデ。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子

白倉C区92・93号、天引地区3・8・9・14号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
3	坏土師器	12.6 — 4.1 3/4残存	口縁部横ナデ。体部ヘラ削り後ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子
4	坏土師器	15.5 — 5.2 2/3残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
5	坏土師器	16.0 — 4.7 3/4残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙～にぶい黄②並③細砂粒、白色粒子
6	蓋須恵器	(17.0) — 3.1 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。環状摘。天井部回転ヘラ削り。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

天引地区8号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏土師器	(16.7) — <3.2> 口縁部1/2残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子

天引地区9号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏土師器	(14.2) — 4.1 1/4残存	丸底気味の平底。口縁部横ナデ。体～底部ヘラ削り。内面丁寧なヘラ磨き。	①にぶい赤褐②酸化良③片岩をわずかに含む

天引地区14号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏須恵器	13.8 6.3 4.8 7/8残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
2	皿 灰釉陶器	— 9.2 <1.6> 底部残存	ロクロ整形。底部切り離し後高台貼付時ナデ。内面重ね焼き痕。	①灰白②還元③白色粒子
3	坏須恵器	(12.7) — <3.7> 口縁部片残存	ロクロ整形。外面スス付着。内面赤色。	①灰②還元良③細砂粒を多く含む
4	鉄鍋 鉄製品	— (28.0) — 胴部片残存	重量335 胴部は直線的に開く。器厚は均等で、底部はやや薄い。	

奈良・平安時代

天引地区15号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏須恵器	(13.2) 6.3 3.3 口縁一部と底部残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「吉」墨書。	①灰白②良③細砂粒を少し含む
2	坏須恵器	— — — 胴部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」、外面「↑」刻書。マークかもしれない。	①灰黄②並③細砂粒を少し含む
3	高坏須恵器	(18.9) — <2.8> 口縁部一部残存	ロクロ整形。腰部回転ヘラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子

天引地区17・26号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜須恵器	21.0 — <14.7> 口縁～胴部中位残存	口縁は内傾する。鏝は断面三角形。胴部上半ナデ下半にヘラ削り残る。内面ナデ。	①橙②酸化 良③片岩
2	土釜	(29.5) (7.6) <29.6> 口縁～底部2/3残存	口縁は短く外反する。胴部上位張る。口縁部横ナデ。胴部ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②酸化 良③片岩を多く含む
3	土釜	(14.5) — <17.2> 口縁～胴部片残存	口縁は短く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①褐②酸化 良③片岩を多く含む
4	羽釜須恵器	— — <11.7> 胴部破片残存	ロクロ整形。胴部下半に不明瞭なナデ。	①灰白②還元 良③砂粒
5	台付甕土師器	— (9.6) <3.8> 脚台部2/3残存	「八」字状に開く。内外面横ナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
6	手捏ね土師器	— 4.3 <3.2> 底部残存	外面ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙②並③砂粒、白色粒子
7	坏須恵器	(12.2) 6.0 <4.3> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
8	坏須恵器	(14.9) — <4.0> 1/4残存	ロクロ整形。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、片岩
9	坏須恵器	10.0 7.3 2.0 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰黄～黄灰②還元③細砂粒
10	紡錘車転用	径4.8 孔径0.9 完形	厚さ1.3 重量35 須恵器の塊の底部を転用。高台部中央に穿孔。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
11	高台付塊須恵器	(14.7) 7.0 4.6 口縁～底部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に「合」墨書。	①浅黄②並③砂粒を少し含む

天引地区15・17・26・27・29・32号住居出土遺物

天引地区27号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(26.2) — <10.6> 口縁部片残存	紐作りロクロ整形? 口縁はわずかに内傾する。鏝は断面四角形状。胴部外面ヘラ削り。	①にぶい褐②酸化 良③片岩
2	土釜	(27.0) — <10.0> 口縁~底部1/3残存	口縁はほぼ直立する。口縁部横ナデ。体部外面ナデ。内面ナデ。	①にぶい褐②酸化 良③片岩を多く含む
3	甕 須恵器	— (11.0) <7.6> 胴~底部1/4残存	ロクロ整形。付高台。底部切り離し後のヘラ調整。外面自然釉。	①灰②還元 良③砂粒を多く含む
4	砥石 石器	長さ<13.5> 幅8.3 両端部欠損	厚さ6.1 重量750 六角柱状の荒砥。研ぎ面の一部に敲打痕が付き裏面に円錐形のくぼみ穴がみられる。縄文多孔石を転用したものか。	粗粒輝石安山岩
5	紡錘車 鉄製品	径4.4 軸棒直径0.3 軸欠損	厚さ0.2~0.8重量11.8 軸棒断面楕円形。	
6	鎌 鉄器	長さ7.4 幅2.1 ほぼ完形	厚さ0.2~0.4重量9.5 長方形の直線的な作りの小型品であるが、もとを折り曲げて装着部を作り出す。	

天引地区29号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	皿 須恵器	(9.4) — 2.1 口縁部残存	ロクロ整形。底部回転糸切。	①にぶい褐②酸化 良③片岩をわずかに含む

天引地区32号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付埴 須恵器	(15.2) (7.9) <5.3> 2/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。高台は「八」字状に強く開く。	①にぶい黄橙~灰黄褐②還元③細砂粒、白色粒子
2	高台付埴 灰釉陶器	— 6.9 1.3 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台貼付時にナデ。	①灰白②還元③白色粒子
3	砥石 石器	長さ30.3 幅14.7 ほぼ完形	厚さ10.4 重量6,400 円礫の曲面をそのまま使用した置き砥。研ぎ面のない部分に刃ならし痕がつく。	デイスایت

奈良・平安時代

天引地区33号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏須恵器	13.3 7.2 3.7 7/8残存	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。自然釉付着。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
2	坏須恵器	(14.1) 6.7 <4.0> 2/3残存	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
3	坏土師器	12.6 — 3.9 1/2残存	口縁部横ナデ。体部整形不明瞭。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
4	坏須恵器	13.1 5.8 4.0 口縁部1/4欠損	ロクロ整形。底部回転糸切。体部内面に「上奥」墨書。	①浅黄～灰②良③細砂粒を少し含む
5	高台付埴須恵器	14.4 6.8 5.3 口縁部一部欠損	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
6	高台付埴須恵器	(14.8) 7.4 5.3 口縁部1/4欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に「木カ」墨書。	①浅黄②良③細砂粒を多く含む
7	高台付埴灰釉陶器	(15.2) (6.4) <4.8> 1/5残存	ロクロ整形。腰部へラ削り。底部切り離した後高台貼付時にナデ。施釉は刷毛。	①灰白②還元③白色粒子
8	高台付埴須恵器	(14.7) (8.0) 6.1 口縁～底部1/4残存	ロクロ整形。底部糸切後付高台。体部外面に「上カ」墨書。	①浅黄②並③細砂粒を多く含む
9	坏須恵器	(12.5) 6.3 <2.9> 体部2/3欠損	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄橙②還元 軟質③細砂粒、白色粒子、褐色粒子

天引地区36号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	土釜	(21.5) — <6.0> 口縁部片残存	口縁はわずかに内湾する。胴部外面ナデ。内面指ナデ。	①明赤褐②酸化 良③片岩を多く含む
2	高台付坏須恵器	(13.0) — <4.0> 口縁～体部一部残存	ロクロ整形（右回転）。	①暗灰黄②還元 軟質③細砂粒、白色粒子

天引地区37号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜須恵器	(23.4) — <7.6> 口縁部一部残存	口縁部へラナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。罫に穿孔2カ所。	①灰黄褐～にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子

天引地区33・36・37・38号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
2	坏 須恵器	8.0 5.0 1.6 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子
3	坏 土師器	— 6.9 <2.8> 底部1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
4	埴 灰釉陶器	(13.1) — <3.5> 口縁部一部残存	ロクロ整形。釉の発色は悪い。	①灰白②還元③白色粒子
5	壺 須恵器	— — — 把手部片残存	壺につく把手。	①灰白②良③砂粒を少し含む
6	丸瓦 布目瓦	長さ<16.5> 幅<10.0> 1/4残存	厚さ1.6 側部面取り3面。凸面ナデ。凹面布目。	①灰②良③砂粒を少し含む
7	刀子 鉄器	長さ<5.0> 幅1.2 茎残存	厚さ0.1~0.4重量4.0 背に関がつくであろう。	
8	土釜	(25.6) — <8.3> 口縁部一部残存	口縁はわずかに外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子
9	羽釜 須恵器	(17.5) — <9.0> 口縁部一部残存	口縁は内傾する。鐙の貼付は丁寧。口縁部横ナデ。胴部ヘラ削り。	①褐②並③細砂粒、白色粒子
10	鎌 鉄器	長さ<4.5> 幅3.4 柄装着部残存	厚さ0.5 重量19.9 もとの一角を折り曲げて、柄装着部を作る。刃部の一部が見える。	

天引地区38号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.7) — <4.7> 口縁部一部残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
2	羽釜 須恵器	(19.9) — <7.8> 口縁部一部残存	ロクロ整形。鐙の貼付は丁寧。	①灰白~にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
3	高台付埴 須恵器	(13.1) 5.8 <5.1> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
4	高台付埴 灰釉陶器	15.5 6.9 5.0 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後高台貼付時にナデ。腰部回転ヘラ削り。漬け掛け。内面重ね焼き痕。	①灰白②還元③白色粒子
5	壺 須恵器	最大径(17.2) <13.5> 胴部1/5残存	ロクロ整形。肩部に灰釉をかける。	①灰白②良③砂粒を少し含む
6	坏 須恵器	(12.0) (5.2) <3.9> 1/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
7	台付鉢 須恵器	— (14.1) <6.2> 脚台部一部残存	ロクロ整形。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
8	平瓦 布目瓦	長さ<5.7> 幅<9.8> 破片残存	厚さ1.3 側部面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。	①灰②良 須恵質③砂粒を少し含む
9	丸瓦 布目瓦	長さ<12.6> 幅<8.7> 破片残存	厚さ1.9 側部面取り2面。凸面ナデ。凹面布目。	①灰②並③砂粒を少し含む
10	火舎 銅製品	(14.6) — <2.9> 破片残存	重量17.3 火舎の蓋部破片。体部に雲形状の透かしがつく。裾部内面に2本単位の沈線が3条めぐる。	

天引地区39号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	土釜	(26.3) 9.5 22.9 1/3残存	口縁は短く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい赤褐②酸化 良③片岩を多く含む
2	土釜	(21.4) — <13.9> 口縁へ体部上半1/2残存	口縁端部のみわずかに外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③礫、片岩、白色粒子、褐色粒子
3	土釜	(24.3) — <12.6> 口縁へ体部上半1/5残存	口縁は短く外反する。口縁部横ナデ、指頭痕。胴部外面ナデ。内面へラナデ。	①橙②並③礫、白色粒子
4	平瓦 布目瓦	長さ<7.7> 幅<11.7> 破片残存	厚さ2.2 凹面布目、凸面ナデ。	①黄褐②良③砂粒を少し含む
5	鉄鐸 鉄製品	長さ<7.5> 重量8.4 上下端部欠損	上端径1.0 下端径1.4 薄い鉄板(0.3mm前後)をまるめて、やや裾が開いた円筒状の体部をつくる。合わせ目は明瞭。内面は空洞で、舌は残っていない。	

天引地区40号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 須恵器	12.0 — <4.4> 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①にぶい黄橙②還元 軟質③礫、白色粒子
2	坏 須恵器	(13.4) (7.1) <5.0> 1/5残存	ロクロ整形。付高台。	①灰黄②還元③細砂粒
3	丸瓦 布目瓦	長さ<8.8> 幅<9.2> 破片残存	厚さ1.3 凸面ナデ。凹面布目。	①灰②並③砂粒を少し含む

天引地区41号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(20.9) — <6.3> 口縁部一部残存	口縁は内傾する。ロクロ整形。罫は断面三角形で貼付は丁寧。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
2	小型甕 土師器	(12.8) — <3.9> 口縁部一部残存	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
3	坏 土師器	(11.7) <3.4> 1/5残存	口縁部横ナデ。体部指頭痕。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
4	高台付坏 灰釉陶器	— 6.5 <3.0> 底部2/3残存	ロクロ整形(右回転)。腰部回転へラ削り。付高台時に回転ナデ。	①灰白②還元③白色粒子
5	平瓦 布目瓦	長さ<11.5> 幅<6.8> 破片残存	厚さ1.6 凹面布目。凸面ナデ。	①灰②並③砂粒を少し含む
6	平瓦 布目瓦	長さ<10.0> 幅<10.1> 破片残存	厚さ1.8 側部面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。	①黄褐②良③砂粒を少し含む
7	平瓦 布目瓦	長さ<12.2> 幅<11.6> 破片残存	厚さ1.3 凹面布目。凸面ナデ。面取り1面。	①灰②良③砂粒を少し含む
8	平瓦 布目瓦	長さ<13.1> 幅<13.0> 破片残存	厚さ1.3 凹面布目。凸面ナデ。側端面取り1面。	①灰②良③砂粒を少し含む
9	紡錘車 石製品	径5.4 孔径0.8 ほぼ完形	厚さ1.6 重量68 断面薄台形。平面形、やや楕円形状。面はきれいに調整されており、使用面によるスレ痕はほとんどない。	砥沢石
10	砥石 石器	長さ7.7 幅3.4 完形	厚さ3.4 重量90 規格化した長方形の砥石。中央部で欠損したため、携帯用に転用するため、一端に施された円孔は貫通していない。	砥沢石

天引地区45号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	土釜 須恵器	(15.4) — <11.1> 口縁~体部一部残存	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③粗砂粒
2	平瓦 布目瓦	長さ<27.1> 幅<16.1> 1/3残存	厚さ0.6~1.7 凹面布目。凸面ナデ。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
3	平瓦 布目瓦	長さ<18.7> 幅<12.8> 1/4残存	厚さ1.3 凹面布目。凸面ナデ。	①橙②良③砂粒
4	平瓦 布目瓦	長さ<14.5> 幅<9.5> 破片残存	厚さ1.8 凹面ムシロ目。凸面ナデ。	①にぶい黄橙②良③粗砂粒

奈良・平安時代

天引地区49号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 須恵器	13.1 6.0 4.0 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。口縁部内外面炭化物付着。	①黒褐〜にぶい黄橙②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、微細雲母
2	坏 須恵器	13.3 6.1 5.3 2/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元 やや軟質③ 細砂粒、白色粒子
3	高台付埴 須恵器	(14.8) 6.4 5.6 口縁1/6〜高台部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄橙②還元③細砂 粒、白色粒子
4	高台付埴 須恵器	— 6.9 <3.1> 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面と底部内面に「口」墨書。	①白灰②並③細砂粒を少し 含む
5	坏 須恵器	(12.2) 4.7 3.8 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切り。内外面に光沢のあるタール状の付着物がある。	①灰黄②並③細砂粒、白色 粒子
6	平瓦 布目瓦	— — — 小破片残存	未実測。	
7	素材剥片 石製品	長さ2.5 幅1.9 —	厚さ0.6 重量3.0 加工部なし。未実測。	滑石
8	素材剥片 石製品	長さ5.4 幅3.1 —	厚さ0.8 重量18.0 左側縁に研磨された平坦面あり。裏面も平坦でスレ痕あり。未実測。	滑石
9	釘 鉄器	長さ6.9 幅1.3 ほぼ完形	厚さ0.5〜0.6重量8.0 断面長方形。頭を叩いて平たくし、折り曲げる。先端欠損。	
10	坏 土師器	(12.2) 6.4 5.4 1/2残存	輪積みの凸凹を残す。口縁部横ナデ。体部指ナデ。底部ヘラナデ。	①淡褐②良③砂粒を少し含 む
11	高台付埴 須恵器	(13.0) (5.6) 4.9 1/4残存	ロクロ整形。付高台。	①灰②還元 並③砂粒

天引地区63号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	皿 須恵器	9.2 6.7 1.5 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部糸切後ナデ。	①橙②酸化③細砂粒、白色 粒子
2	皿 須恵器	(8.3) (6.0) <2.1> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい赤褐②酸化③細砂 粒、白色粒子
3	平瓦 布目瓦	長さ<13.8> 幅<14.5> 破片残存	厚さ1.9 凹面布目。凸面ナデ。側端面取り1面。	①灰黄褐②良③粗砂粒、白 色粒子
4	平瓦 布目瓦	長さ<7.1> 幅<6.6> 破片残存	厚さ1.1 側端面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。※器面に焼土付着。	①灰②良③砂粒を多く含む

天引地区64号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(17.6) — <7.4> 口縁部片残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③片岩をわずかに含む
2	甕 土師器	(24.0) — <14.4> 口縁～胴中部片残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部ヘラ削り。内面ナデ。	①灰褐②良③片岩
3	高台付埴 須恵器	14.4 6.0 5.4 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元 軟質③細砂粒、白色粒子、礫(片岩大)
4	高台付埴 須恵器	14.5 7.0 4.9 ほぼ完形	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①褐灰～にぶい黄橙②還元や軟質③細砂粒、礫
5	坏 須恵器	14.0 6.0 5.1 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
6	小型甕 須恵器	(10.6) — <6.7> 1/3残存	口縁は短く外反する。ロクロ整形。底部剝離。	①灰白②還元③細砂粒
7	高台付埴 須恵器	14.6 6.4 4.9 完形	ロクロ整形、底部回転糸切後付高台。体部内面に「合ヵ」墨書。	①灰白②良③砂粒を少し含む
8	高台付埴 須恵器	(14.6) 7.0 4.9 2/3残存	ロクロ整形、底部回転糸切後付高台。体部内外面に「合」墨書。	①にぶい黄褐②良③砂粒を少し含む
9	高台付埴 須恵器	14.4 — <4.6> 高台部欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部内面に「合」墨書。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を少し含む
10	高台付埴 須恵器	— (7.4) <2.4> 底部片残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部内面に「合ヵ」墨書。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を少し含む
11	高台付埴 須恵器	(16.0) — <3.4> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「十ヵ」墨書。	①灰黄②並③細砂粒を多く含む
12	高台付埴 須恵器	(14.2) — <1.5> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「合ヵ」墨書。	①浅黄②良③細砂粒を微量に含む
13	高台付埴 須恵器	— — — 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」、外面「合ヵ」墨書。	①灰黄②並③細砂粒を微量に含む
14	高台付埴 須恵器	— — — 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」墨書。	①灰白②並③細砂粒を少量含む
15	高台付埴 須恵器	— — — 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」、外面「合」墨書。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を微量に含む
16	碁石か	長さ1.7 幅1.3	厚さ0.7 重量2.0 乳白色の扁平な小円礫。加工なし。	瑪瑙

奈良・平安時代

天引地区66号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(22.6) — <30.0> 口縁1/2、底部欠損	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①橙②良③片岩
2	甕 土師器	(21.5) — <10.9> 口縁部片残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
3	小型台付 甕土師器	— 9.4 <4.1> 台部残存	胴～脚部外面へら削り。内面へらナデ。裾部横ナデ。	①にふい褐②並③細砂粒、白色粒子
4	甕 土師器	(15.2) — <8.6> 口縁～体部上半2/5残存	口縁は短く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へら削り。内面へらナデ。	①明赤褐～にふい橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
5	坏 土師器	13.3 — 3.9 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面へら削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
6	坏 土師器	(13.7) — <3.9> 2/5残存	口縁部横ナデ。底部外面へら削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
7	坏 土師器	(16.0) — <4.7> 1/5残存	口縁部横ナデ。体部下半～底部へら削り。内面体部放射状暗文、底部螺旋状暗文。体部外面に墨痕。	①にふい橙②並③細砂粒を微量に含む
8	坏 土師器	(18.0) — <5.9> 口縁部1/3残存	口縁は内湾する。口縁部横ナデ。体部外面へら削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②良③片岩をわずかに含む
9	坏 土師器	(13.8) — <3.6> 1/4残存	平底の坏。外面へら削り。内面ナデ。	①橙②良③片岩をわずかに含む
10	平瓦 布目瓦	— — — 小破片残存	未実測。	PL-84
11	白玉 石製品	長さ1.0 幅1.0 1/2残存	厚さ0.2 重量0.3 裏面剥落。側面擦痕。平坦面調整。	滑石
12	鉄鏃か 鉄器	長さ3.9 幅0.8 茎欠損	厚さ0.1～0.4重量2.1 片刃形の鉄鏃か。頸部断面長方形。	

天引地区67号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	19.8 — <14.2> 口縁部1/2残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ、輪積痕。胴部外面へら削り。内面ナデ。	①明赤褐②並③細砂粒、白色粒子、片岩
2	坏 土師器	14.2 — 4.7 ほぼ完形	口縁部横ナデ。体～底部外面へら削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	坏 土師器	15.4 — 4.8 3/4残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へら削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒

天引地区66・67・68号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	坏土師器	13.7 — 3.8 1/2残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にふい橙②並③細砂粒、白色粒子

天引地区68号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	21.9 4.6 29.1 ほぼ完形	口縁部横ナデ。胴部外面上半斜位、下半縦位のヘラ削り～ナデ、内面横位ナデ。底部ヘラナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒を多く含む
2	甕土師器	23.8 — <28.3> 口縁～胴下部2/3残存	口縁部横ナデ。胴部外面縦位～斜位ヘラ削り、内面横位ナデ後、縦位ナデを加える。	①明赤褐②並③片岩を多く含む
3	小型台付甕土師器	— (9.0) <3.3> 脚部ほぼ1/2残存	胴部外面ヘラ削り。裾部横ナデ。内面ヘラナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、褐色粒子
4	鉢土師器	(28.0) — <9.0> 口縁部1/3残存	口縁は強く外反する。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子、白色粒子
5	坏土師器	(13.0) — 3.2 口縁部3/5欠損	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
6	坏土師器	(14.0) 9.2 <4.3> 2/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子、片岩
7	坏土師器	(15.0) (10.6) <5.0> 1/3残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
8	坏土師器	15.6 10.0 4.7 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後、放射状暗文。体部内面に図形状の線刻あり。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
9	坏土師器	13.4 7.8 4.3 1/6欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
10	坏土師器	(15.0) 9.0 <4.1> 口縁～体部1/2欠損	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
11	坏土師器	(15.0) 9.0 <4.7> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子、片岩
12	坏土師器	(14.8) (11.8) <2.5> 1/5残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削りは器面風化により不明瞭。内面ナデ、底部外面線刻。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子、礫
13	坏土師器	(15.0) (9.2) <4.0> 1/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子
14	蓋須恵器	13.8 4.0 3.3 ほぼ完形	ロクロ整形(右回転)。天井部回転ヘラ削り。環状摘。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
15	蓋 須恵器	15.2 4.4 2.8 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。天井部回転ヘラ削り。摘は環状摘。口縁部自然釉付着。天井部重ね焼き痕(11cm前後)。	①灰〜にぶい黄橙②還元③細砂粒、黒色粒子、礫、白色粒子
16	鏡 石製模造品	長さ2.1 幅2.1 完形	厚さ0.2 重量2.0 側面、平坦面とも荒砥磨きが残る。	緑色片岩
17	砥石 石器	長さ16.6 幅4.7 完形	厚さ4.9 重量370 規格化した長方形の砥石。使用面は4面。一部に鑿痕状の刺突が集中して認められる。	砥沢石
18	鉄鎌 鉄器	長さ<6.0> 幅0.6 鎌身、茎端部欠損	厚さ0.5 重量3.0 不明瞭ながら頸部に関がつく。断面方形。	

天引地区70号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	大甕 須恵器	48.0 — <29.3> 口縁〜肩部残存	口縁は外反し、上位に段あり。内外面素文。	①灰②還元 良③小礫
2	高台付壺 須恵器	— 6.6 <4.4> 破片残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
3	鎌 鉄器	長さ6.4 幅2.4 刃部欠損	厚さ0.2〜0.4重量10.3 装着部の茎が付く「つ」の字形の鎌であろう。	

天引地区72号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	鉢 土師器	(26.0) — 11.5 口縁1/4〜底部残存	口縁が強く外反する鉢。大きな底部が付くが、平坦ではなく不安定。口縁部横ナデ。胴部外面〜底部ヘラナデ、内面ナデ。胴部〜底部外面に炭化物(スス)付着。	①にぶい橙②並③砂粒を多く含む
2	小型台付 甕土師器	10.6 — <11.4> 台部欠損	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
3	坏 土師器	12.2 9.0 3.9 口縁部一部欠損	口縁部横ナデ。体〜底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②良③細砂粒、褐色粒子、礫、白色粒子、片岩
4	坏 土師器	(12.0) — <3.0> 1/4残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子

天引地区70・72・75・76号住居出土遺物

天引地区75号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付埴須恵器	— 6.5 <2.0> 高台部残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。高台部に棒状の痕跡。	①にぶい黄橙～内面黒②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
2	丸瓦 布目瓦	長さ<10.1> 幅<7.6> 破片残存	厚さ1.3 凸面ナデ。凹面布目。側端部面取り1面。	①灰②良③砂粒

天引地区76号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕土師器	— — <10.0> 体部下位～底部残存	胴部外面ヘラ削り後ヘラナデ。内面ナデ。	①赤褐～暗褐②並③粗砂粒、片岩、白色粒子、礫多い
2	甕土師器	— 7.0 <6.7> 底部残存	胴～底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、礫
3	甕土師器	— (8.0) <7.0> 体部下半1/2残存	胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、褐色粒子、片岩、白色粒子、礫多い
4	坏土師器	13.6 — 4.0 完形	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。底部外面黒斑。	①橙②良③細砂粒、褐色粒子
5	坏土師器	14.1 — 4.4 4/5残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。スス付着。	①にぶい褐②並③細砂粒、褐色粒子
6	坏土師器	(15.6) — <3.5> 2/5残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、褐色粒子
7	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-84
8	こも編石器	長さ15.7 幅4.0 完形	厚さ2.8 重量270 側縁部、敲打痕。被熱。	黒色片岩 PL-149
9	こも編石器	長さ14.5 幅4.5 完形	厚さ3.0 重量280 被熱。	黒色片岩 PL-149
10	こも編石器	長さ14.1 幅4.7 完形	厚さ2.4 重量210 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 PL-149
11	こも編石器	長さ12.0 幅5.7 完形	厚さ3.0 重量370 被熱。	雲母石英片岩 PL-149
12	こも編石器	長さ14.3 幅3.5 完形	厚さ2.2 重量190	雲母石英片岩 PL-149
13	こも編石器	長さ14.3 幅5.0 完形	厚さ3.1 重量410	雲母石英片岩 PL-149

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
14	こも編石 石器	長さ17.0 幅5.8 完形	厚さ2.3 重量300	黒色片岩 P L-149
15	こも編石 石器	長さ13.1 幅5.1 完形	厚さ2.4 重量250	雲母石英片岩 P L-149
16	こも編石 石器	長さ12.5 幅4.0 完形	厚さ2.8 重量210 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
17	こも編石 石器	長さ15.5 幅4.4 完形	厚さ2.9 重量340 側縁部、敲打痕。	雲母石英片岩 P L-149
18	こも編石 石器	長さ14.8 幅4.6 完形	厚さ2.0 重量250 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
19	こも編石 石器	長さ13.0 幅4.6 完形	厚さ2.5 重量210	黒色片岩 P L-149
20	こも編石 石器	長さ15.4 幅4.8 完形	厚さ2.7 重量260	黒色片岩 P L-149
21	こも編石 石器	長さ19.8 幅4.8 完形	厚さ4.0 重量480 被熱。	雲母石英片岩 P L-149
22	こも編石 石器	長さ11.1 幅5.0 完形	厚さ3.2 重量240	雲母石英片岩 P L-149
23	こも編石 石器	長さ14.5 幅4.8 完形	厚さ3.8 重量420	雲母石英片岩 P L-149
24	こも編石 石器	長さ15.9 幅5.4 完形	厚さ3.6 重量560 側縁部、敲打痕。刃物による刃ならし 状線条痕、多数。	緑色片岩 P L-149
25	こも編石 石器	長さ15.6 幅4.6 完形	厚さ2.3 重量260 側縁部、敲打痕。	緑色片岩 P L-149
26	こも編石 石器	長さ15.1 幅4.0 完形	厚さ2.4 重量240	黒色片岩 P L-149
27	こも編石 石器	長さ16.0 幅4.9 完形	厚さ3.1 重量380	雲母石英片岩 P L-149

天引地区79号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	— 9.7 <11.3> 底部残存	胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。砂底。	①赤褐②並③粗砂粒、片岩、 礫、褐色粒子
2	土釜	(16.6) — <8.7> 口縁部片残存	口縁短く外反する。胴部外面ナデ。内面ヘラナデ。	①にふい赤褐②並③粗砂 粒、白色粒子、褐色粒子、 片岩

天引地区79・80・81号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
3	高台付埴 須恵器	(15.6) 8.0 6.1 口縁1/4~高台部残存	ロクロ整形。底部切り離し後付高台。	①赤褐②酸化③粗砂粒、片岩、礫、褐色粒子、白色粒子

天引地区80号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	小型甕 土師器	(13.6) — <5.7> 口縁部1/4残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。口縁部輪積痕。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子、片岩
2	高台付埴 須恵器	(14.1) 7.5 5.6 体部上半の大半を欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部外面に「十カ」墨書。	①浅黄②並③砂粒を多く含む
3	高台付埴 須恵器	(14.5) (6.4) 4.7 口縁~高台部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白~黒②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
4	坏 須恵器	— (6.0) <1.4> 底部破片残存	ロクロ整形。底部回転糸切り。体部内・外面「□」墨書。内面全面に墨が残る。墨入れとして使用していたのであろう。	①浅黄②良③細砂粒を多く含む
5	丸瓦 布目瓦	長さ<13.1> 幅6.5 破片残存	厚さ1.2 側部面取り1面。凸面ナデ、凹面布目。	①黄褐②並③細砂粒を少し含む
6	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	P L-85
7	砥石 石器	長さ<30.0> 幅16.0 一部欠損	厚さ10.5 重量6,400 荒砥。大型の円礫を使用した置き砥。研ぎ面にノミ状の削り痕がつく。他に円錐形のくぼみや浅い円形のくぼみなどがみられる。	砂岩

天引地区81号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付埴 須恵器	— (6.9) <2.7> 高台部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰褐②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
2	坏 須恵器	— (5.4) <1.1> 底部1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
3	皿 須恵器	(8.9) (4.8) <1.7> 口縁~底部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切未調整。	①にぶい橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
4	埴 須恵器	(14.7) — <2.8> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」墨書。	①浅黄②並③細砂粒を少し含む
5	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	P L-85

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
6	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-85

天引地区82号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.3) — <6.3> 口縁部1/5残存	口縁端部沈線廻る。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
2	高台付埴 須恵器	— 5.6 1.7 高台部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子、片岩
3	蓋 須恵器	— 2.7 <3.2> 摘〜体部1/8残存	ロクロ整形。摘はボタン状。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
4	坏 須恵器	— (7.0) <2.3> 底部片残存	ロクロ整形。底部回転糸切。体部外面に「□」墨書。	①灰白②良③細砂粒を少し含む
5	高台付埴 須恵器	— (7.0) <2.3> 底部片残存	ロクロ整形。底部付高台。体部内面に「□」墨書。	①灰白②良③砂粒を少し含む
6	高台付埴 須恵器	— — <3.0> 底部片残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部内面に「太カ」刻書。	①にぶい橙②良③細砂粒を少し含む
7	坏 須恵器	12.9 6.0 3.7 完形	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄〜黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
8	坏 須恵器	14.2 5.8 5.1 7/8残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、褐色粒子、白色粒子
9	坏 須恵器	(16.0) — <3.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「合」墨書。	①灰白②良③細砂粒を少し含む
10	坏 須恵器	13.7 6.5 <5.6> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、黒色粒子、白色粒子
11	平瓦 布目瓦	長さ<7.4> 幅<11.2> 破片残存	厚さ1.2 側部面取り1面。凹面布目、凸面ナデ。※器面に焼土附着。	①灰②良 須恵質③砂粒を多く含む
12	平瓦 布目瓦	長さ<5.9> 幅<9.1> 破片残存	厚さ1.4 側部面取り1面。凹面布目、凸面ナデ、平行叩き目残る。	①黄褐②良③砂粒を多く含む
13	平瓦 布目瓦	長さ<9.5> 幅<8.4> 破片残存	厚さ1.8 側部面取り2面。凹面布目、凸面ナデ。	①黄白②並③砂粒を少し含む
14	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-85
15	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-85

天引地区83号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(20.8) — <7.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。甕?	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、片岩
2	甕 須恵器	(17.9) — <4.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。口縁は外反し端部短く直立する。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
3	高台付埴 須恵器	— 5.1 <3.3> 高台部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面重ね焼き 痕。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、片岩
4	不明 須恵器	— — — 破片残存	大型器種の底部か脚部に付くものであろう。	①灰白②並③砂粒を少し含 む
5	壺 須恵器	— — — 把手部片残存	壺に付く把手。	①灰②良③砂粒を少し含む
6	不明 土製品	— — — 破片残存	棒状土製品の端部。陽物か。	①黄灰②酸化 良③砂粒を 少し含む
7	平瓦 布目瓦	長さ<13.5> 幅<6.0> 破片残存	厚さ2.0 凹面布目、凸面ヘラナデ。*凸面平行線は調査時の キズ。	①灰②並③砂粒を少し含む
8	甕 須恵器	(16.6) — <4.0> 口縁部一部残存	ロクロ整形。口縁端部は折り返したような状態。	①黄灰②還元③細砂粒、白 色粒子
9	甕 須恵器	(17.0) — <3.1> 口縁部一部残存	ロクロ整形。口縁端部は折り返したような状態。	①灰白~黄灰②還元③細砂 粒、白色粒子
10	甕 須恵器	— (22.0) <7.6> 底部2/5残存	ロクロ整形。簧の子受け棧木孔が2孔残存する。	①灰白②還元③細砂粒、白 色粒子
11	羽釜 須恵器	— (8.6) <11.9> 体下半~底部1/4残存	胴~底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①灰白~黄灰②並③細砂 粒、白色粒子
12	高台付埴 須恵器	— 6.0 <3.3> 体下半~底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。歪みが激しい。	①灰②還元③礫、白色粒子
13	坏 須恵器	(12.5) 5.6 <3.8> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「合」 墨書。	①灰白②還元 やや軟質③ 細砂粒、白色粒子
14	高台付壺 か須恵器	— — <2.6> 底部片残存	ロクロ整形。体部と高台との間に鐮状の突帯がつく。	①灰白②還元③細砂粒、白 色粒子
15	坏 須恵器	— (6.6) <3.8> 底部2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内外面底部ま でカーボン付着。	①にぶい黄橙②還元③細砂 粒、白色粒子
16	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	P L-85
17	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	P L-85

奈良・平安時代

天引地区86号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	土釜	(23.8) — <10.4> 口縁~胴部1/5残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐②並③細砂粒、白色粒子、礫、褐色粒子、片岩
2	羽釜 須恵器	(22.9) — <10.8> 口縁部1/6残存	口縁はほぼ直立する。鏝の貼付は丁寧。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①明赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子、礫、片岩
3	土釜	(25.8) — <13.6> 口縁~体部上半1/4残存	口縁短く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐~橙②並③細砂粒、白色粒子
4	羽釜 須恵器	(20.5) — <17.6> 口縁~体部上半1/4残存	口縁部横ナデ。鏝の貼付は雑。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ、指頭痕。	①橙②並③礫、白色粒子、片岩
5	皿 須恵器	(8.8) (5.8) 1.8 口縁部1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
6	皿 須恵器	(8.5) 5.0 1.8 口縁~底部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①明赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
7	高台付埴 須恵器	— (7.2) <3.0> 高台部1/4残存	ロクロ整形。底部切り離し後付高台。	①にぶい褐②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
8	高台付埴 須恵器	— 8.4 <3.7> 底部残存	ロクロ整形。内面中央部突起する。	①にぶい橙~橙②酸化③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
9	平瓦 布目瓦	長さ<11.6> 幅<8.9> 破片残存	厚さ1.2 凹面布目、凸面ナデ。凸面に平行叩き目が残る。	①淡褐②良③細砂粒を多く含む
10	平瓦 布目瓦	長さ(16.0) 幅(15.0) 破片残存	厚さ1.3~1.8 凹面布目、凸面ヘラ削り。側端面取り1面。	①にぶい黄橙②良③砂粒を多く含む
11	砥石 石器	長さ<17.7> 幅<17.0> 破片残存	厚さ9.5 重量3,000 荒砥。割材を使用。	砂岩
12	平瓦 布目瓦	長さ<24.0> 幅<29.6> 1/2残存	厚さ1.0~1.8 側端面取り1面。凹面布目、凸面平行叩き目をナデ消す。	①にぶい黄橙②良③砂粒を多く含む
13	平瓦 布目瓦	長さ<15.5> 幅<9.4> 破片残存	厚さ1.6 側端面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。	①橙②良③砂粒を少し含む
14	平瓦 布目瓦	長さ<17.8> 幅<23.6> 1/3残存	厚さ0.8~1.3 側端面取り2面。凹面ムシロ目。凸面ヘラナデ。	①にぶい黄橙②良 須恵質③砂粒を多く含む
15	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-86
16	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-86
17	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-86

天引地区89号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(21.0) — <6.4> 口縁部1/5残存	口縁部横ナデ、粘土接合痕。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、片岩
2	坏 須恵器	12.4 5.7 4.0 完形	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面に「福天寺」墨書。内面縁辺に灯明芯痕3カ所と黒色油脂の付着あり。	①浅黄②並③細砂粒を多く含んでいる
3	坏 須恵器	12.4 5.7 4.7 ほぼ完形	ロクロ整形。底部回転糸切。内外面に光沢のある黒色付着物がある。一部に赤褐色の部分あり。	①灰黄②良③細砂粒、白色粒子
4	坏 須恵器	13.3 5.5 4.2 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
5	坏 須恵器	(12.9) 7.0 <3.5> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①浅黄②酸化③細砂粒、黒色粒子
6	高台付埴 須恵器	— 9.8 <4.7> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
7	坏 須恵器	(16.0) — <3.7> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に「□」墨書。	①浅黄②良③細砂粒を多く含む
8	皿 灰釉陶器	14.9 7.2 3.7 1/2残存	ロクロ整形。底部回転ヘラ削り後付高台。底部内面と高台に重ね焼き痕あり。体部内外面と内面中央部に灰釉刷毛塗り。口縁部は乳白色を呈す。底部外面に「道カ」墨書。	①浅黄②良③緻密
9	皿 須恵器	(13.3) 5.8 2.3 口縁1/4~高台部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①にぶい橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
10	軒丸瓦 布目瓦	長さ33.5 口径16.0	厚さ3.0 凸面ナデ。凹面布目。単弁五葉蓮華文。	①にぶい黄橙②良③砂粒、赤色粒子を多く含む
11	丸瓦 布目瓦	長さ<25.6> 幅16.0 2/3残存	厚さ1.1~1.9 凸面ナデ。凹面布目。端部面取り1面。	①にぶい黄橙②良③砂粒、赤色粒子を多く含む
12	丸瓦 布目瓦	長さ<17.6> 幅13.0 1/2残存	厚さ1.1~1.7 凸面ナデ。縄叩き痕わずかに残る凹面布目。側端部面取り1面と2面。	①にぶい黄橙②良③砂粒、赤色粒子
13	丸瓦 布目瓦	長さ<17.7> 幅<10.5> 1/4残存	厚さ1.8 凸面ナデ。凹面布目。側端部面取り1面	①灰黄褐②良③砂粒
14	平瓦 布目瓦	長さ<15.7> 幅<12.8> 1/6残存	厚さ1.9 凹面布目。凸面ナデ。	①にぶい黄橙②良③赤色粒子、粗砂粒を多く含む
15	刀子 鉄器	長さ<11.5> 幅0.9 両端部欠損	厚さ0.2~0.3重量7.5 刃部側と背の両方に関がつく。	
16	鉈 鉄器	刃部長さ<1.9> 幅0.8 刃先端部欠損	柄の木質が残る。茎断面長方形、端部丸頭状。	

奈良・平安時代

天引地区92号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	皿 須恵器	7.7 4.0 1.8 口縁部1/2残存	ロクロ整形 (右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②並酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
2	皿 須恵器	(7.9) 4.5 1.2 口縁～底部1/4残存	ロクロ整形 (右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
3	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-87
4	甕 土師器	(15.4) — <15.8> 口縁1/4、胴部1/3残存	口縁端部内湾気味。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。5と同一個体か？	①明赤褐②並③細砂粒、白色粒子、礫、褐色粒子、片岩
5	甕 土師器	— (6.8) <11.7> 胴～底部1/4残存	胴～底部外面へラ削り。内面ナデ。4と同一個体か？	①暗赤褐②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩
6	鉄鐸 鉄製品	長さ8.3 重量30.5 ほぼ完形、下端部欠損	上端径1.2 下端径1.9 薄い鉄板 (1mm前後) をまるめて、やや裾がひらいた円筒状の体部をつくる。合わせ目が明瞭で、上端部は背部から合わせ目部に向かって斜めに切り落としたような形状となる。内部は空洞で舌は残っていない。	
7	鉄鐸 鉄製品	長さ8.9 重量18.7 ほぼ完形	上端径1.2 下端径1.5 薄い鉄板 (0.3mm前後) をまるめて、やや裾がひらく円筒状の体部をつくる。正面に、合わせ目がかすかに見える。内部はサビで詰まっており、舌部が残っている可能性が高い。下端にわずかに見える断面方形状のものが舌と思われ、上端に見える細い棒が舌上部の留め金であろう。表面に植物茎葉の付着あり。	
8	鉄鐸 鉄製品	長さ9.4 重量47.6 ほぼ完形、下端部一部欠損	上端径1.3 下端径1.9 薄い鉄板 (1mm前後) をまるめて、やや裾がひらく円筒状の体部をつくる。合わせ目は不明瞭。下半部が一部がさけており、その部分から舌と思われる断面方形状の棒の端部が見える。内部はサビで詰まっており、表面に植物茎葉が付着。	

天引地区95号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.4) — <7.0> 口縁部1/5残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ、指頭痕。胴部外面へラ削り。内面ナデ。口縁部カーボン付着。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子、黒色粒子、褐色粒子
2	坏 須恵器	14.2 6.5 4.1 ほぼ完形	ロクロ整形 (右回転)。底部回転糸切。口縁部カーボン付着。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
3	高台付埴 須恵器	14.0 6.7 5.4 3/4残存	ロクロ整形 (右回転)。底部回転糸切後付高台。	①浅黄～灰②還元③細砂粒、褐色粒子、片岩
4	台付甕 土師器	— (9.9) <3.7> 台部1/4残存	脚部外面ナデ、指頭痕。裾部横ナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子

天引地区92・95・98号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
5	皿 灰釉陶器	(18.0) — <1.9> 口縁部1/3残存	ロクロ整形。口縁端部は折り返したような状態。内外面施釉。	①灰オリーブ②還元③黒色 粒子
6	高台付埴 須恵器	— — — 破片残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①灰②軟質③砂粒を少し含 む
7	丸瓦 布目瓦	長さ<7.3> 幅<10.5> 破片残存	厚さ1.45 凸面ナデ。凹面布目。凸面に平行叩き目残る。	①灰②良③砂粒を少し含む

天引地区98号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(20.0) (8.0) <29.5> 口縁～底部1/2残存	ロクロ整形。口縁は内傾し、鏝は断面方形状で貼付は丁寧。胴部下半にヘラ削り。	①にぶい黄橙②酸化 良③ 片岩
2	甕 土師器	— 4.6 <12.3> 胴下～底部2/3残存	「コ」字状口縁の甕の下半。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①明褐②良③片岩をわずかに 含む
3	羽釜 須恵器	(19.7) — <14.7> 口縁～胴部1/3残存	ロクロ整形。口縁は内傾する。鏝の貼付は丁寧。胴部下半にヘラ削り。	①にぶい黄橙②還元 良③ 片岩をわずかに含む
4	小型甕 須恵器	(16.4) — <10.2> 口縁～胴上部5/12残存	ロクロ整形。口縁部沈線廻る。	①にぶい黄橙②酸化③細砂 粒、褐色粒子
5	坏 土師器	12.3 7.2 4.0 完形	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭で指頭痕。内面ナデ。口縁部カーボン付着。	①橙②並③細砂粒、白色粒 子、片岩
6	高台付埴 須恵器	(14.5) 6.3 5.0 口縁1/6～高台部残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①黄灰②還元③細砂粒、白 色粒子、片岩、礫
7	皿 灰釉陶器	— 6.2 <1.8> 底部3/4残存	ロクロ整形。付高台。施釉は潰け掛け。内面に重ね焼き痕。	①灰白②還元③白色粗砂粒
8	坏 須恵器	13.0 5.5 4.1 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後周縁部ヘラナデ。内面1/2弱の部分に黒漆が厚く付着。口縁部内面2カ所に、スス状の付着部分あり。	①にぶい橙②酸化 良③砂 粒を少し含む
9	高台付埴 須恵器	— — <3.3> 胴上～底部1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。体部内外面に「合」墨書。	①にぶい黄②良③砂粒を少 し含む
10	坏 土師器	— — — 口縁部片残存	ロクロ整形。体部内面に炭化物付着。	①黒褐②良③砂粒を少し含 む
11	丸瓦 布目瓦	長さ<34.3> 幅16.1 1/2残存	厚さ2.2 凸面ナデ。凹面布目。面取り1面。	①灰②良③粗砂粒、白色粒 子
12	丸瓦 布目瓦	長さ37.0 幅15.0 ほぼ完形	厚さ1.3 凸面ナデ。凹面布目。側端面面取り3面。	①橙②良③砂粒、赤色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
13	平瓦 布目瓦	長さ<19.7> 幅<18.4> 1/4残存	厚さ2.5 凹面布目。凸面ナデ。側端面取り2面、下端面取り3面。	①にぶい黄橙②良③粗砂粒、赤色粒子
14	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-88
15	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-88
16	軒丸瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-88
17	平瓦 布目瓦	— — — 破片残存	未実測。	PL-88
18	不明 石製品	長さ<19.8> 幅<14.2>	厚さ10.5 重量1,815 比較的発泡の良い安山岩を角材状に切って利用。カマド天井石か。被熱を強く受けている。	①浅黄橙②2次焼成を強く受けている③未固結凝灰岩

天引地区102号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甗 須恵器	(26.6) — <6.4> 口縁部片残存	ロクロ整形。罫の貼付は丁寧。	①黄灰②還元③粗砂粒、白色粒子、片岩
2	羽釜 須恵器	(20.9) — <9.5> 口縁部片残存	ロクロ整形。口縁はやや内傾する。罫は断面三角形で貼付は丁寧。	①にぶい黄橙②酸化③細砂粒、雲母片、褐色粒子、片岩
3	甗 須恵器	(16.8) — <5.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。口縁は強く外反し端部短く直立する。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子、片岩
4	羽釜か 須恵器	— 6.8 <6.9> 胴下位～底部1/3残存	ロクロ整形。胴部外面ナデ。底部外面へラ削り。	①にぶい黄褐②酸化③細砂粒、白色粒子
5	羽釜 須恵器	— (5.6) <14.8> 胴下位～底部1/4残存	ロクロ整形。胴～底部外面へラ削り。	①灰②還元③粗砂粒、黒色粒子
6	壺類 須恵器	— 14.2 <2.2> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後へラナデ。付高台。	①灰②還元③細砂粒、黒色粒子、礫、白色粒子
7	坏 須恵器	12.4 6.1 4.4 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①明黄褐～にぶい黄褐②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
8	高台付埴 須恵器	12.9 6.3 4.6 口縁～体部2/5欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。内外面スス付着。内面器面剝離。	①黄灰～黒褐②還元③細砂粒
9	高台付埴 須恵器	(12.3) 6.2 4.3 口縁1/6～高台部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①黒～にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子、片岩、礫
10	坏 須恵器	(12.6) 5.4 <4.0> 1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい黄褐～黒②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子

天引地区102・111・113号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
11	羽釜 須恵器	— — — 胴部片残存	ロクロ整形。外面縦位ヘラ削り。内面ナデ、ロクロ目が残る。線刻みは斜格子状の構図であろう。	①橙②並③砂粒を多く含む
12	羽釜 須恵器	— — — 胴部片残存	同 上	同 上
13	羽釜 須恵器	— — — 胴部片残存	同 上	同 上

天引地区111号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 須恵器	11.5 5.3 3.8 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、小礫
2	軒平瓦 布目瓦	長さ<19.1> 幅<11.0> 瓦当部残存	厚さ2.3 斜格子文様。凹面布目。凸面ナデ。側端面取り2面。	①灰②良③粗砂粒
3	平瓦 布目瓦	長さ<9.3> 幅<10.2> 破片残存	厚さ1.2 凹面ムシロ目。凸面ナデ。	①黄褐②並③砂粒を多く含む
4	丸瓦 布目瓦	長さ<10.5> 幅<8.9> 破片残存	厚さ1.8 凸面ナデ。凹面布目。	①黄灰②並③砂粒を少し含む
5	平瓦 布目瓦	長さ<9.3> 幅<7.3> 破片残存	厚さ1.8 凹面布目。凸面ナデ。	①灰②良③砂粒を少し含む
6	平瓦 布目瓦	長さ<12.1> 幅<7.0> 破片残存	厚さ1.5 側端面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。	①明褐②良③砂粒を多く含む
7	平瓦 布目瓦	長さ<8.9> 幅<6.9> 破片残存	厚さ1.7 凹面布目。凸面ナデ。	①灰②良③砂粒を多く含む

天引地区113号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	(24.0) — <11.9> 口縁~胴部上位1/4残存	口縁内傾する。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①暗赤褐②不良③粗砂粒、片岩、小礫
2	羽釜 須恵器	(28.6) — <12.2> 口縁部1/3残存	整形は雑。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子、片岩、礫、褐色粒子
3	羽釜 須恵器	(21.2) — <11.6> 口縁~胴部上位1/4残存	口縁歪む。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②並③粗砂粒、片岩、礫

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
4	羽釜 須恵器	(23.0) — <12.5> 口縁～胴上部1/4残存	口縁は内傾する。鏝は断面三角形で貼付は雑。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③粗砂粒、礫、片岩
5	羽釜 須恵器	(20.8) — <12.4> 口縁～胴部上位1/8残存	口縁は内傾する。鏝の貼付は雑。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③粗砂粒、片岩、礫
6	羽釜 須恵器	(23.3) — <10.2> 口縁部1/6残存	口縁内傾する。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①赤褐②酸化③粗砂粒、褐色粒子、片岩、礫を多く含む
7	土釜	— 9.5 2.0 底部残存	底部外面雑なナデ。	①にぶい褐②並③粗砂粒、白色粒子、褐色粒子、片岩、礫
8	土釜類	— (6.0) <3.3> 底部1/3残存	胴部外面ナデ。内面ヘラナデ。砂底。	①にぶい黄褐②並③粗砂粒、礫を多く含む
9	皿 須恵器	8.3 5.8 1.6 完形	ロクロ整形（左回転）。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、片岩
10	皿 須恵器	8.0 5.6 1.9 口縁部1/6欠損	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。口縁部変色。	①橙②酸化③細砂粒、褐色粒子、白色粒子
11	皿 須恵器	8.6 5.2 2.2 完形	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子
12	皿 須恵器	8.1 5.2 1.9 口縁1/2欠損	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
13	皿 須恵器	8.1 4.6 1.5 1/2残存	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、片岩
14	皿 須恵器	8.3 5.6 1.4 2/3残存	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子、片岩
15	皿 須恵器	7.8 5.1 1.4 3/4残存	ロクロ整形（右回転）。底部回転糸切未調整。	①明赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子
16	壺 黒色土器	— 6.4 <4.5> 口縁部欠損	底部が大きく、頸部がすばまる小形の壺。唾壺の可能性あり。外面、底面入念に研磨、光沢をもつ。内面研磨。	①灰黒②良③細砂粒を少し含む
17	平瓦 布目瓦	長さ<16.4> 幅<19.9> 1/4残存	厚さ1.4 凹面布目。凸面ナデ。面取り1面。	①にぶい橙②並③大粒の砂粒を多く含む
18	平瓦 布目瓦	長さ<8.6> 幅<9.3> 破片残存	厚さ1.25 側部面取り2面。凹面ムシロ目。凸面ナデ。	①橙②良③細砂粒を多く含む
19	平瓦 布目瓦	長さ<7.5> 幅<12.3> 破片残存	厚さ2.0 側部面取り1面。凹面布目。凸面ナデ。	①灰②良③砂粒を少し含む
20	不明 鉄製品	長さ20.0 幅0.7 ほぼ完形	厚さ0.55 重量15.4 断面方形で下端へ向かって徐々に細くなる。上端から5cm程のところを最も太く、上端は丸頭状。	
21	不明 鉄製品	長さ<4.8> 幅0.7	厚さ0.55 重量2.5 断面円形で、内部がぬけている。	

天引地区120号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(20.4) — <6.8> 口縁部1/5残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、 白色粒子、片岩
2	高台付埴 須恵器	— 6.8 <4.0> 1/8残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①暗灰黄②還元③細砂粒、 白色粒子
3	坏 須恵器	12.7 5.5 4.1 2/3残存	口唇部肥厚する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰～灰白②還元③細砂粒
4	坏 須恵器	(12.6) 6.4 4.0 口縁～底部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。	①にぶい黄②還元③細砂 粒、黒色粒子、褐色粒子
5	坏 土師器	12.9 — 4.9 1/3残存	口縁部横ナデ。体部整形不明瞭、指頭痕。底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	①暗赤褐②並③細砂粒、白 色粒子
6	坏 黒色土器	(12.0) (6.3) 3.6 1/2残存	ロクロ整形。底部回転糸切。内面黒色処理、磨き。体部外面 に「□」墨書。	①にぶい黄橙②良③細砂粒 を多く含む

天引地区123号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	坏 須恵器	(9.8) (5.8) <2.7> 口縁～底部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい褐②還元③細砂 粒、白色粒子、片岩
2	高台付埴 黒色土器	— (8.7) <2.8> 高台部1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面ヘラ磨き 後黒色処理。	①にぶい橙～内面黒褐②酸 化③細砂粒、白色粒子
3	羽釜 須恵器	(23.3) — <20.7> 口縁～胴部1/6残存	鐔は断面方形。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラ ナデ。	①赤褐②酸化③細砂粒、白 色粒子、褐色粒子、片岩、 礫を多く含む
4	土釜	(19.3) — <11.7> 口縁部片残存	口縁部横ナデ。胴部内外面ナデ。	①にぶい褐②並③粗砂粒、 白色粒子、褐色粒子、片岩、 礫を多く含む

天引地区126号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	羽釜 須恵器	— — <6.8> 胴上部片残存	ロクロ整形。鐔は断面三角形で貼付は丁寧。	①明黄褐②還元 良③片岩 をわずかに含む
2	皿 須恵器	(9.7) 5.8 2.3 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①明黄褐②酸化③細砂粒、 白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
3	高台付埴 黒色土器	— — <2.2> 底部(高台剝離)残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台剝離。内面へラ磨き後黒色処理。	①にふい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子、片岩
4	鉄鎌? 鉄器	長さ<3.4> 幅<1.8> 一部残存	厚さ<0.4> 重量4.1 厚みはほぼ均質で、右側縁は刃部状に尖る。	

天引地区128号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	高台付埴 須恵器	14.6 7.9 5.6 7/8残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台は「八」字状に強く開く。	①にふい黄橙～橙②還元③細砂粒、白色粒子
2	高台付埴 須恵器	14.2 — <4.8> 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台剝離。	①にふい黄橙～灰黄褐②還元③細砂粒、白色粒子
3	坏 須恵器	(12.6) — <4.0> 1/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形。外面器面磨滅。	①橙②酸化③細砂粒、白色粒子
4	埴 黒色土器	14.7 — <4.1> 口縁部1/5残存	ロクロ整形。内外面へラ磨き後黒色処理。	①黒②還元③細砂粒、白色粒子
5	皿 須恵器	10.0 4.0 2.4 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①黄橙②酸化③細砂粒、微細雲母
6	皿 須恵器	9.7 5.2 2.2 ほぼ完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にふい褐②酸化③細砂粒、微細雲母
7	坏 須恵器	(10.8) 4.9 <3.4> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にふい橙②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
8	土釜	(22.4) — <21.8> 1/7残存	口縁端部短く外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にふい赤褐②並③礫、片岩、白色粒子
9	鎌 鉄器	長さ<3.8> 幅<2.5> 装着柄部残存	厚さ0.3 重量6.4 端部を折り曲げて柄装着部とする。破損が著しい。	
10	釘 鉄器	長さ<4.8> 幅0.7 両端部欠損	厚さ0.7 重量8.0 断面方形。	

天引地区130号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	土釜	(27.5) — <7.8> 口縁部一部残存	口縁端部わずかに外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①明赤褐②並③礫、白色粒子

天引地区128・130・133号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
2	丸瓦 布目瓦	長さ<6.7> 幅<9.2> 破片残存	厚さ1.9 凸面ナデ。凹面布目。	①灰②並③砂粒を多く含む
3	丸瓦 布目瓦	長さ<12.2> 幅<9.9> 破片残存	厚さ1.6 側部面取り1面。凸面ナデ。凹面布目。	①灰②良③砂粒を多く含む

天引地区133号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	小型甕 土師器	10.7 — 10.3 完形	口縁部横ナデ。胴～底部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい橙②並③粗砂粒、白色粒子、片岩、礫
2	小型台付 甕土師器	— 9.4 <9.6> 体下半～底部残存	脚部は裾部強く開く。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。脚部横ナデ。	①にぶい赤褐②並③粗砂粒、白色粒子、片岩
3	甕 土師器	(14.8) — <5.9> 口縁部1/3残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子
4	坏 土師器	14.2 — 3.0 ほぼ完形	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
5	坏 土師器	12.5 — 3.3 ほぼ完形	扁平な丸底。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。間は整形不明瞭。	①橙②並③細砂粒
6	坏 土師器	(14.4) — 4.3 1/2残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。	①橙②並③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
7	坏 土師器	(13.7) — <4.2> 1/4残存	口縁部横ナデ。体～底部外面へラ削り。内面ナデ後放射状暗文。口縁部外面カーボン付着。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
8	坏 須恵器	13.1 7.6 3.6 ほぼ完形	ロクロ整形(右回転)。底～腰部回転へラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
9	高台付塊 須恵器	12.0 — <3.3> 口縁部片残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①灰白②並③細砂粒を少し含む
10	刀子 鉄器	長さ12.3 幅1.3 両端部欠損	厚さ0.4 重量6.0 刃部側と背の両側に関がつく。	
11	刀子 鉄器	長さ(3.0) 幅0.6 茎部残存	厚さ0.4 重量1.1 断面長方形。	

奈良・平安時代

天引地区139号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	19.3 — <15.2> 口縁~胴部4/5残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。外面スス付着。	①にふい赤褐②良③片岩をわずかに含む
2	甕 土師器	(21.6) — <6.8> 口縁部一部残存	口縁はくずれた「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
3	小型甕 土師器	(12.8) — <5.3> 口縁部2/3残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①灰褐②並③細砂粒、白色粒子
4	甕 土師器	— — — 胴部片残存	未実測。	PL-90
5	甕 土師器	— 4.5 4.5 底部2/3残存	胴~底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にふい橙~にふい褐②並③細砂粒、白色粒子
6	坏 黒色土器	12.3 5.9 3.3 口縁部一部欠損	ロクロ整形。底部切り離し後手持ヘラ削り。内面ヘラ磨き後黒色処理。内外面カーボン付着。体部外面横位「新井」墨書。	①にふい黄橙②酸化③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
7	坏 須恵器	(14.0) (6.2) <5.0> 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
8	坏 須恵器	(12.5) (5.5) <3.6> 2/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形。底部回転糸切未調整。	①にふい黄橙②還元 軟質③細砂粒、白色粒子
9	砥石 石器	5.0 4.2 3.3 完形	小型で上方の薄い部分に円孔が付く。器面に荒砥研磨痕が残る。携帯用であろう。	①淡黄③砥沢石
10	白玉 石製品	長さ0.8 幅<0.5> 2/3残存	厚さ0.25 重量0.15	滑石
11	不明 鉄製品	— — — 破片残存	重量8.2 板状製品で下方が厚い作り。軽質でひび割れが著しい。	PL-90
12	不明 鉄製品	— — — 破片残存	重量2.0 均等な板状製品。軽質でひび割れが著しい。	PL-90

天引地区140号住居出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(19.7) — <16.6> 口縁~体部上半1/5残存	口縁は外反する。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にふい黄橙②並③細砂粒、白色粒子
2	坏 須恵器	11.2 6.3 3.4 7/8残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、黒色粒子
3	坏 須恵器	(11.6) (6.9) <3.4> 口縁~底部1/8残存	ロクロ整形。底部回転糸切後腰~底部周囲回転ヘラ削り。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
4	不明 粘土塊	重量28	フラ状のスサを多量に含む。カマド材あるいは壁材か。	PL-90

天引地区139・140・145号住居井戸出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
5	砥石 石器	長さ22.2 幅9.0 完形	厚さ6.2 重量1,280 荒砥。円礫を使用した置き砥。使用面は5面で、うち2面は凹面、1面には刃ならし痕がつく。	砂岩

天引地区145号住居出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1	甕 土師器	(26.0) — <15.5> 口縁部1/3残存	口縁は緩やかな「コ」字状。胴部上半は丸い。口縁部横ナデ。胴部ヘラ削り。内面ナデ。	①明赤褐②良③砂粒を多く含む
2	甕 土師器	(21.6) — <6.9> 口縁部1/3残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子
3	坏 土師器	(11.7) — <3.6> 口縁部一部残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
4	坏 土師器	(13.1) — <2.9> 1/8残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
5	坏 土師器	(13.8) — <5.5> 1/3残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削りは器面風化のため不明瞭。内面ナデ後放射状ヘラ磨き。	①橙②並③細砂粒、白色粒子

井戸出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 1井1	坏 土師器	(11.8) 7.2 <3.5> 2/5残存	口縁部横ナデ。体部下半～底部外面ヘラ削り。内面見込み部ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒
白B 1井2	甕 須恵器	(21.0) — <8.5> 口縁部一部残存	ロクロ整形。口縁端部は折り返し。胴部外面平行叩き。内面青海波。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 1井3	丸瓦 布目瓦	長さ<5.8> 幅<5.3> 破片残存	厚さ1.5 凸面ナデ。凹面布目。内外面に自然釉かかる。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 1井4	白玉 石製品	長さ1.3 幅1.25 一部欠損	厚さ0.7 重量1.49	滑石
白C 1井1	石白? 石製品	長さ<15.3> 幅<14.2> 1/5残存	厚さ6.1 重量1050 石白の可能性のある石製品。厚さが均一でなく片側が著しく薄くなる。推定直径は(34.0)である。表裏面ともに磨滅しており、目は確認できない。	粗粒輝石安山岩
白C 2井1	甕 土師器	20.4 — <21.9> 胴1/4と底部を欠損	「コ」の字状口縁を呈する。外面胴上部は横位の、下部はほぼ縦位のヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐～にぶい褐②酸化③黒色粒子を含む

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白C 2井2	坏 土師器	(12.3) 9.5 4.1 1/2残存	ほぼ平底を呈する坏。口縁～体部は直線的に外傾する。外面は口縁部横ナデ、体～底部へラ削り。内面には斜位の暗文が施される。	①橙②酸化③黒色粒子
白C 2井3	高台付埴 黒色土器	15.0 — <4.8> 高台部欠損	体～底部が直線的に立ち上がる。内面には磨きが施される。高台を欠損するが高台内側には右回転糸切痕。内面黒色処理(吸炭)。	①にぶい黄橙②良③細砂粒、片岩をわずかに含む
白C 2井4	高台付埴 須恵器	(14.3) (7.1) 5.4 1/4残存	口縁～体部が僅かに内湾しながら立ち上がる。低い高台が貼付される。高台内側には回転糸切痕。器面荒れが著しい。二次的に被熱。	①灰～にぶい黄褐②還元 やや軟質③片岩を少し含む

土坑出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 9土1	高台付埴 須恵器	12.6 — <4.7> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。口縁は外反する。底部剥離。口縁部スス付着。	①にぶい褐②還元③礫、白色粒子
白A 9土2	高台付埴 須恵器	13.6 6.1 5.4 3/4残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①褐灰～にぶい黄橙②還元 ③細砂粒、白色粒子
白A 12土1	羽釜 須恵器	(17.1) — <15.2> 口縁～体部一部残存	ロクロ整形。口縁は内傾する。胴部下半へラ削り。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白A 12土2	坏 須恵器	13.2 6.4 5.0 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。底部中央突出する。	①灰白～黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白A 14土1	甕 土師器	(20.4) — <8.0> 口縁部1/3残存	口縁端部強く屈曲する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①灰黄褐②並③細砂粒、白色粒子
白A 15土1	坏 須恵器	10.9 — <4.2> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①暗灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白A 19土1	甕 須恵器	— — <26.5> 体部上半4/5残存	ロクロ整形。体部下半へラ削り。	①黒褐～にぶい赤褐②酸化 ③細砂粒、白色粒子
白B 1土1	坏 須恵器	13.6 7.8 3.9 4/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「新カ」、底部外面「□」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 1土2	高台付皿 須恵器	12.4 6.3 3.0 6/7残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元 軟質③細砂粒、黒色粒子
白B 1土3	高台付埴 須恵器	(14.2) — <3.6> 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「十カ」墨書。	①灰白②還元③砂粒
白B 1土4	高台付埴 須恵器	— — — 体～底部一部残存	ロクロ整形。高台剥離。体部外面「新カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 1土5	高台付埴 須恵器	— — — 体部一部残存	ロクロ整形。体部外面に「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

土坑出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 1±6	甕 土師器	19.9 — <9.3> 口縁部2/3残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。指頭痕。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
白B 1±7	甕 土師器	(16.9) 7.4 <14.4> 2/5残存	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい褐〜にぶい黄橙②並③礫、白色粒子、片岩
白B 1±8	平瓦 布目瓦	長さ<6.8> 幅<6.2> 破片残存	厚さ1.4 側部面取り2面。凹面布目。凸面ナデ。	①灰白②良③砂粒を少し含む
白B 1±9	紡錘車 石製品	長さ(5.1) 孔径0.8 完形	厚さ2.3 重量72	砂岩
白B 1±10	高台付皿 須恵器	12.8 7.1 2.7 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。体部外面「十」墨書。	①にぶい褐②酸化③細砂粒、白色粒子
白B 1±11	高台付壙 須恵器	体部一部残存	B区1土坑4と接合。	
白B 3±1	甕 土師器	(21.9) — <7.3> 口縁部一部残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
白B 7±1	高台付壙 須恵器	(15.2) (7.0) <5.5> 1/6残存	ロクロ整形。底部切り離し後付高台。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
白B 8±1	坏 須恵器	(12.5) 6.2 <3.8> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 21±1	坏 須恵器	(13.9) 6.2 <4.0> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。内外面スス付着。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
白B 21±2	坏 須恵器	(12.9) 5.8 <3.9> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「口」墨書。	①褐灰〜にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
白B 21±3	羽口 土製品	— — — 破片残存	先端部は発泡し、ガラス質が付着している。	①にぶい赤褐〜褐灰②良③砂粒、白色粒子
白B 23±1	高台付皿 須恵器	(13.6) (8.6) <2.7> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 30±1	高台付皿 須恵器	12.9 5.6 3.4 2/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元 軟質③細砂粒、白色粒子
白B 136±1	坏 須恵器	(13.5) (6.6) <3.3> 1/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
白B 136±2	土錘 土製品	長さ5.0 幅1.9 完形	厚さ1.75 重量15.9	①褐灰②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 149±1	甕 須恵器	(25.4) — <16.6> 口縁〜体部上半1/5残存	ロクロ整形。鏝の貼付は丁寧。	①橙〜明黄褐②還元③細砂粒、白色粒子
白B 149±2	高台付壙 須恵器	12.8 6.7 <4.5> 口縁部一部欠損	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①黄灰〜灰②還元③礫、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 149土3	高台付埴 須恵器	(13.6) (6.6) <4.3> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後付高台。	①にぶい黄橙②還元 軟質 ③細砂粒、白色粒子
白B 151土1	蓋 須恵器	(4.8) — <2.2> 摘〜体部上半1/5残存	摘は環状。ロクロ整形(右回転)。天井部回転ヘラ削り。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、黑色粒子
白B 151土2	瓶 灰釉陶器	(4.5) — <4.0> 口縁部1/2残存	ロクロ整形。口縁部内面と外面全体に灰釉。	①灰②良③緻密
白B 201土1	坏 須恵器	12.3 5.6 3.7 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。底部周縁磨減。体部外面「午」墨書。	①灰〜黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 201土2	高台付埴 須恵器	14.2 7.0 5.0 2/3残存	ロクロ整形。底部切り離し後高台貼付時にナデ。	①黄灰〜灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 201土3	高台付埴 須恵器	(13.3) 7.5 <3.3> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。燻し。	①黒褐〜灰黄②還元③細砂粒、白色粒子、雲母
白B 233土1	甕 土師器	19.7 — <6.4> 口縁部2/3残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
白B 233土2	高台付埴 須恵器	(16.0) (8.2) <5.8> 1/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 233土3	坏 須恵器	(12.8) (6.7) <4.0> 1/4残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰白〜黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 233土4	高坏 須恵器	(20.9) — <4.5> 坏部2/5残存	ロクロ整形(右回転)。外面下半回転ヘラ削り。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 233土5	高台付埴 須恵器	— (8.6) <2.9> 底部一部残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部内面「牛」ヘラ書き。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白C 6土1	坏 須恵器	10.3 6.0 2.9 完形	器高の低い坏。底部中央部がくぼむ。口縁はわずかに外反する。底部に回転糸切痕(右回転)。	①灰黄②酸化③片岩
白C 6土2	高台付埴 須恵器	10.3 6.7 4.2 ほぼ完形	体部に丸みもち口縁部が外反する。高台の貼付及び端部の整形は比較的丁寧。高台内側はナデが施されるがわずかに糸切痕が残存する。	①灰②還元③片岩
白C 6土3	高台付埴 須恵器	11.7 7.0 5.0 ほぼ完形	体部が内湾し、口縁部は外反する。高台の貼付及び端部整形は丁寧。	①黄灰②酸化③片岩
白C 7土1	甕 土師器	(15.0) — <10.2> 1/5残存	「コ」の字状口縁の甕。口縁部は横ナデ。胴部外面は上部が横位に、他はほぼ縦方向のヘラ削り。胴部内面はヘラナデ。外面に炭化物付着。	①にぶい褐②酸化③片岩を少し含む
白C 7土2	坏 須恵器	(13.8) (6.5) 4.0 1/4残存	器高が低く口縁が外反する坏。底部に回転糸切痕(右回転)。体部内面「口」、外面「卍」墨書。	①灰白〜灰②還元 やや軟質③黑色粒子
白C 7土3	坏 須恵器	11.9 4.6 4.0 完形	底部中央が凸状を呈す。口縁部は強く外反する。底部は回転糸切後ナデ調整(右回転)。	①灰黄②還元③片岩を少し含む

土坑出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白C 7土4	高台付埴 須恵器	14.0 7.4 5.2 口縁1/5欠損	体部が丸みもち口縁が外反する。高台の貼付及び端部の整形は比較的丁寧。高台内側はナデが施されるがわずかに回転糸切痕が残存(右回転)。	①暗灰黄②還元 やや軟質 ③白色粒子
白C 7土5	坏 須恵器	13.7 5.7 4.1 3/4残存	体部が内湾し口縁部が強く外反する。底部に回転糸切痕(右回転)。	①にぶい黄②酸化③白色粒子を少し含む
白C 7土6	高台付埴 須恵器	(16.0) 7.5 6.5 2/5残存	体部に丸みもち口縁が外反する器高の高い高台付埴。高台は丸みを帯び、内面には回転糸切痕が残存する。	①にぶい黄橙②酸化③片岩を少し含む
白C 7土7	坏 須恵器	13.2 5.7 4.5 2/5残存	体～口縁部が直線的に立ち上がる。口縁部は外反する。底部に回転糸切痕(右回転)。	①灰黄②還元 やや軟質③片岩を少し含む
白C 8土1	坏 須恵器	(13.4) (7.4) 3.5 2/5残存	体～口縁部が直線的に立ち上がる。底部はおそらく回転ヘラ切りと思われる。器面の荒れが著しい。8C前半代。	①黄灰②還元 やや軟質③礫を少し含む
白C 8土2	坏 須恵器	(10.5) — <3.7> 1/4残存	底部中央にヘラによる調整痕が残る、丸底の坏。口縁部は立ち上がる。	①灰②還元③精選されている
白C 20土1	坏 須恵器	(13.4) 7.0 3.9 口縁～体部3/4欠損	底径が広く高さの低い坏。体部がわずかに内湾し口縁部外反する。内面には陰刻。底部は回転糸切痕がナデにより消される。	①にぶい橙②酸化③片岩を少し含む
白C 20土2	高台付埴 須恵器	(14.8) 7.6 5.4 口縁～体部3/4欠損	体部～口縁部が直線的に立ち上がる。底部は凸状を呈する。高台は低く内側には回転糸切痕(右回転)。	①灰②還元③黒色粒子を多く含む
白C 20土3	坏 須恵器	(12.7) 7.3 <3.6> 口縁～体1/8、底部3/4残存	体部がわずかに内湾し、口縁が外反する器高の低い坏。底部は回転糸切痕(右回転)。	①灰～灰白②還元③黒色粒子をわずかに含む
白C 20土4	皿 須恵器	(11.7) — <2.3> 口縁部片残存	体～口縁部が直線的に外傾する。体部外面に「□」墨書。	①灰白②還元③黒色粒子
白C 21土1	坏 土師器	(14.0) 8.4 4.3 体部2/3、底部1/3欠損	平底を呈し、口縁～体部が外傾する。全体的に肉厚である。口縁部横ナデ。体～底部外面はヘラ削り。内面ナデ。器面荒れ。	①橙②酸化③赤色粒子
白C 21土2	高台付埴 須恵器	— 6.9 <2.7> 底～高台部残存	体部が内湾する高台付埴。高台貼付は比較的丁寧。高台内側には回転糸切痕(右回転)。	①灰②還元③片岩を少し含む
白C 136土1	高台付坏 須恵器	(13.3) — <4.3> 1/4残存	体部はわずかに内湾し口縁部は外反する。おそらく高さのある高台が貼付されるものと思われる。高台内側は丁寧にナデが施されるが貼付が剥がれた部分に糸切痕がある。	①赤褐②酸化③片岩
白C 188土1	坏 土師器	14.5 — <4.4> 口縁部片残存	丸底を呈する坏。口縁上部は横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面には暗文が施される。	①明褐②酸化③赤色粒子
天B 2土1	土釜	— (10.0) <22.4> 1/5残存	胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。砂底。	①暗赤褐②酸化③砂粒、礫
天B 2土2	皿 須恵器	(7.8) 5.0 <1.5> 底部1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい橙②還元③細砂粒、礫
天B 5土1	坏 須恵器	11.9 6.0 4.1 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切。体部内面「(可)」、外面「可」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存			器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天B 5土3	坏 須恵器	13.1	5.6	4.3	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「(可)」書。	①灰白～灰②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土4	坏 須恵器	12.1	4.6	4.0	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「(可)」、外面「可」墨書。	①灰②還元③細砂粒
天B 5土5	坏 須恵器	12.9	5.7	4.2	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内外面「(可)」墨書。	①黄灰～灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土6	坏 須恵器	12.5	5.8	4.1	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面2カ所「可」、「可」墨書。	①灰黄～黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土7	坏 須恵器	(12.8)	4.6	<3.7>	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内外面「(可)」墨書。	①灰～灰白②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
天B 5土8	坏 須恵器	13.0	5.6	3.7	口縁は強く外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「(可)」、外面「可」墨書。	①灰白～灰②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土9	坏 須恵器	(12.7)	(5.7)	<3.7>	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「(可)」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土10	坏 須恵器	(13.8)	(6.0)	<4.1>	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天B 5土11	坏 須恵器	(13.6)	(6.0)	<3.9>	口縁は外反する。ロクロ整形。底部回転糸切未調整。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C 6土1	高台付埴 須恵器	(12.7)	7.1	<4.3>	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天C 6土2	坏 須恵器	—	—	—	ロクロ整形(右回転)。体部内面「□」墨書。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
天C 7土1	皿 須恵器	9.6	6.0	2.1	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①浅黄橙②酸化③細砂粒
天C 19土1	甕 土師器	(18.8)	—	<17.1>	口縁は緩やかな「コ」字状。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子
天C 19土2	高台付埴 須恵器	13.9	6.8	5.0	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、礫
天C 25土1	坏 須恵器	(12.2)	(5.4)	3.8	ロクロ整形。底部回転糸切(右回転)。	①灰白②並③砂粒を少し含む
天C 25土2	不明 鉄製品	長さ3.0	幅1.5	—	厚さ1.3 重量10.0 破片残存	
天C 28土1	坏 須恵器	—	—	—	ロクロ整形。体部内面「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

土坑出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天C 30土1	皿 灰釉陶器	(16.0) — <2.5> 口縁部一部残存	口唇部わずかに外反する。内外面施釉。	①灰白～釉灰オリブ②還元③白色粒子
天C 32土2	坏 土師器	(13.7) (7.9) <4.1> 口縁部一部残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面放射状ヘラ磨き。	①にふい橙②並③細砂粒
天C 32土3	平瓦 布目瓦	長さ<6.8> 幅<9.0> 破片残存	厚さ2.0 凹面布目。凸面ナデ。	①橙～灰白②良③砂粒を多く含む
天C 33土1	高台付埴 須恵器	13.3 6.2 4.9 7/8残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台、貼付時ナデ。体部内面「凸」墨書。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C 33土2	坏 土師器	(12.4) 7.8 4.3 1/2残存	口縁部横ナデ。体～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にふい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
天C 35土1	坏 須恵器	(12.0) (6.7) <3.4> 1/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。口縁部に厚く炭化物付着。	①にふい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
天C 35土2	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内面「□」墨書。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
天C36 37土1	甕 須恵器	— — <13.1> 口縁部一部残存	ロクロ整形。口縁端部折り返し状。隆帯下三条の浅い沈線間に波状文。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C36 37土2	坏 須恵器	— (8.6) <3.4> 底部一部残存	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後ナデ。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天C36 37土3	鉄斧 鉄器	長さ8.5 幅4.5 完形	厚さ0.8 重量132.7 平面形凡字状。柄装着部は袋状の造り。	
天C 45土1	坏 土師器	(11.6) — <3.7> 口縁部一部残存	口縁部横ナデ。口縁部内外面炭化物付着。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
天C 51土1	坏 須恵器	12.6 5.8 3.8 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。内外面黒色付着物。	①にふい黄橙～黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C 51土2	高台付埴 須恵器	(14.7) 5.7 <4.9> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天C 51土3	坏 須恵器	(12.2) 5.0 <3.9> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
天C 90土1	坏 須恵器	(11.7) 6.0 <3.8> 1/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
天C 90土2	丸瓦 布目瓦	長さ<22.8> 幅<11.0> 1/4残存	厚さ1.2 側部面取り2面。凸面ナデ、平行叩き目痕残る。凹面布目。	①灰②良 須恵質③砂粒を多く含む
天C 90土3	丸瓦 布目瓦	長さ<13.0> 幅<12.6> 1/6残存	厚さ1.8 側部面取り1面。凸面ナデ。凹面布目。	①黒灰②良 須恵質③砂粒を多く含む
天C 90土4	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。内面炭化物付着。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天C 90土5	有孔土製品 土製品	径2.5 孔径0.4 1/2欠損	厚さ1.2 重量3.2 器面かるい研磨。	①にふい黄橙②良③砂粒を少し含む
天C 90土6	白玉 石製品	長さ0.8 幅(0.7) 1/3残存	厚さ0.2 重量0.16 製作時の欠損であろう。	滑石
天C 90土7	白玉 石製品	長さ0.8 幅0.8 1/2残存	厚さ0.3 重量0.21 下面剥落。上面は調整。	滑石
天C 90土8	不明 鉄製品	長さ4.9 幅1.5 両端欠損	厚さ0.4 重量4.9 薄い板状のもので、直線的な一辺が刃部状に尖る。	
天C 91土1	甕 土師器	19.1 — <23.2> 3/4残存	口縁は緩やかな「コ」字状。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。口縁、内面輪積痕。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
天C 91土2	甕 土師器	(19.1) — <10.4> 口縁部一部残存	口縁中位で外反する。口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒子
天C 91土3	高台付埴 須恵器	14.4 7.0 5.6 口縁部一部欠損	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内外面スス附着。内面粘土貼付痕。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C 91土4	高台付埴 須恵器	(14.2) — <5.2> 1/2残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台部剥離。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天C 91土5	坏 黒色土器	— — <4.4> 口縁部一部残存	ロクロ整形。内面へラ磨き後黒色処理。内面～口縁部炭化物附着。	①にふい黄橙②還元③細砂粒、白色粒子
天C 91土6	長頸壺 須恵器	(10.0) — <6.2> 口縁部一部残存	ロクロ整形。内外面自然釉附着。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子を多く含む
天C 91土7	長頸壺 灰釉陶器	— — — 頸部片残存	未実測。	P L-136
天C 91土8	紡錘車 鉄製品	径4.4 軸棒0.5× <7.3> 軸両端欠損	厚さ0.5 重量16.9 断面形が丸い軸にわずかに湾曲する円盤を取り付けている。	

焼土出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天C 1焼土1	坏 須恵器	12.4 5.2 4.5 完形	ロクロ整形。体部は張りを持たず、口縁は外反する。外面スス附着。	①にふい黄褐②酸化 良③片岩
天C 1焼土2	高台付埴 灰釉陶器	(12.5) (6.0) <4.2> 1/2残存	ロクロ整形後底部付高台横ナデ。灰釉は付け掛け内面には広く釉が飛ぶ。	①灰白②良③緻密
天C 1焼土3	羽釜 須恵器	(13.2) — <8.4> 口縁部片残存	ロクロ整形。鈔の貼付は丁寧。口縁はほぼ直立する。	①灰黄②還元 良③小礫
天C 1焼土4	坏 土師器	(12.2) — <4.2> 3/4残存	平底の坏。口縁部横ナデ。体部不明瞭なナデ。底部へラ削り。	①橙②良③片岩をわずかに含む

柱穴出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 2柱1	坏 土師器	(14.0) — <5.4> 1/3残存	口縁部内湾。底部は不安定な平底。外面体～底部ヘラ削り後、ヘラ磨き。内面ナデ後放射状、螺旋状暗文。内外面の一部に黒色の付着物あり。	①にぶい褐②並③細砂粒、白色粒子
白A 2柱2	鑿 鉄器	長さ13.8 幅2.7 完形	厚さ2.7 重量126.1 刃部水平で片歯。	

溝出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白C 3溝1	坏 須恵器	11.9 5.5 4.0 ほぼ完形	体部がわずかにふくらみ口縁がわずかに外反する。底部に回転糸切痕(左回転)。	①灰②還元③片岩を少し含む
白C 3溝2	皿 須恵器	13.0 6.8 3.4 ほぼ完形	底部中央が凸状を呈す器肉の厚い皿。口縁～体部が直線的に大きく開く。高台の貼付及び端部のつくりは丁寧である。高台部内側に回転糸切痕(右回転)。	①灰白②還元③片岩を少し含む
白C 3溝3	平瓦 布目瓦	長さ<9.6> 幅<6.9> 破片残存	厚さ1.7 凹面は布目。凸面はナデ調整。	①灰②還元③礫を少し含む
白B 4溝1	大甕 須恵器	(39.8) — <46.3> 口縁～胴部下半残存	ロクロ整形。頸部に楕円波状文3条。内面に青海波の叩き目、外面に平行のあて目わずかに残る。	①灰黄褐～にぶい橙②良③砂粒を多く含む
白B 4溝2	甕 土師器	(20.7) — <8.5> 口縁部1/4残存	口縁は「コ」字状。口縁部横ナデ、指頭痕。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、白色粒子
白B 4溝3	坏 須恵器	(13.7) 8.0 <3.9> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後周辺ヘラ削り。体部外面「甲」墨書。	①にぶい橙～黄灰②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
白B 4溝4	坏 須恵器	(13.0) 7.0 <4.0> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転ヘラ切り後ナデ。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 4溝5	高台付塊 須恵器	— (10.8) <4.9> 体下半～底部4/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 4溝6	坏 黒色土器	(13.4) 7.6 <5.3> 1/2残存	外面器面荒れのため整形不明。内面ヘラ磨き後黒色処理。	①浅黄橙～黒②並③細砂粒、赤色粒子
白B 4溝7	土錘 土製品	長さ4.8 幅1.75 完形	厚さ1.65 重量12.2	①浅黄②並③砂粒を少し含む
白B 4溝8	釘 鉄器	長さ5.3 幅0.5 完形	厚さ0.4 重量2.4 断面正方形で頭部は付かない。	
白B 6溝1	坏 須恵器	13.1 7.1 3.6 口縁部一部欠損	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 6溝2	坏 須恵器	11.9 6.4 3.8 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「十」墨書。口縁部に粘土補充痕。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

奈良・平安時代

溝出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 6溝3	坏 須恵器	(13.0) 4.8 <3.8> 2/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「□」墨書。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 6溝4	坏 須恵器	— — <4.2> 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「十カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 6溝5	坏 須恵器	(12.7) 5.8 <4.1> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「午」「午カ」、体部外面「午」墨書。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 6溝6	坏 須恵器	(12.0) 5.6 <3.8> 底部1/2残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。内面漆付着。	①黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 6溝7	釘? 鉄器	長さ<10.6> 幅0.9 両端部欠損	厚さ0.7 重量12.4 断面方形状。	
白B 6溝8	釘 鉄器	長さ4.4 幅0.7 両端部欠損	厚さ0.6 重量3.2 断面方形。	

谷出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天F 谷1	坏 土師器	11.5 — 3.2 7/8残存	口縁はほぼ直立する。口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り、間は整形不明瞭。内面ナデ。	①褐②並③細砂粒、白色粒子
天F 谷2	坏 土師器	11.5 — 3.5 2/3残存	口縁はほぼ直立する。口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①にぶい赤褐②並③細砂粒、白色粒子
天F 谷3	鉢 土師器	(14.9) (6.4) <3.0> 1/5残存	口縁端面取り。体部上半未調整。下半ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙②並③礫、白色粒子
天F 谷4	素材剥片 石製品	3.8 3.7 0.7	重量5.16 中央に小円孔があく。石製模造品、鏡の素材であろう。	緑色片岩
天F 谷5	鉢 土師器	(14.1) (6.6) <3.5> 1/3残存	口縁端面取り。体部上半整形不明瞭。体部下半ナデ。内面ヘラナデ。底部木葉痕。	①にぶい橙②並③礫、白色粒子、片岩
天F 谷6	甕 土師器	— — — 胴部片残存	接合痕に刻み。未実測。	PL-137
天F 谷7	羽釜 須恵器	(22.0) — <7.1> 口縁部一部残存	ロクロ整形。罫は断面三角形で貼付は丁寧。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
天F 谷8	長頸壺 須恵器	— — <5.5> 頸部下半1/2残存	ロクロ整形。	①にぶい橙②還元③細砂粒、白色粒子
天F 谷9	鏡 石製模造品	長さ3.1 幅<2.6> — 部欠損	厚さ0.4 重量15.6 側縁と上下面に荒砥磨きが残る。	雲母石英片岩

寺院跡出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天A 寺1	小型甕 土師器	(11.3) 6.8 <17.0> 1/4残存	口縁は短く外反する。口縁端面取り。口縁へ胴部上半横ナデ。胴部下半ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい黄②並③細砂粒、白色粒子
天A 寺2	甕 須恵器	— — <11.5> 体部下半～底部1/6残	ロクロ整形。胴部内外面ヘラナデ。	①にぶい黄②還元③細砂粒、白色粒子、礫
天A 寺3	坏 須恵器	— 5.7 <2.7> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①浅黄②還元 軟質③細砂粒、白色粒子
天A 寺4	高台付塊 須恵器	— 7.4 <2.8> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①にぶい黄②還元③細砂粒、白色粒子
天A 寺5	高台付塊 須恵器	— 6.3 <2.2> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天A 寺6	高台付塊 須恵器	— 6.2 <2.3> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。	①浅黄②還元 軟質③細砂粒、白色粒子
天A 寺7	平瓦 布目瓦	長さ<33.5> 幅<22.5> 4/5残存	厚さ1.6 凹面布目。凸面ナデ。面取り1面。	①灰黄②良③砂粒、赤色粒子
天A 寺8	丸瓦 布目瓦	長さ<25.5> 幅<13.7> 2/3残存	厚さ1.6 凸面ナデ。凹面布目。面取り1面。	①灰褐②良③砂粒、赤色粒子、白色粒子
天A 寺9	丸瓦 布目瓦	長さ<27.6> 幅<11.5> 1/4残存	厚さ1.5 凸面ナデ。凹面布目。面取り1面。	①灰②良③砂粒、白色粒子
天A 寺10	丸瓦 布目瓦	長さ<15.8> 幅<17.0> 破片(端部あり)残存	厚さ1.8 凸面ナデ。凹面布目。中央部布目ナデ消している。面取り1面。	①灰黄②良③砂粒
天A 寺11	平瓦 布目瓦	長さ<11.5> 幅<17.7> 破片(端部あり)残存	厚さ2.0 凹面布目。凸面ナデ。面取り1面。	①灰オリーブ②良③砂粒、小礫
天A 寺12	羽口 土製品	長さ<6.7> 直径7.3 1/2残存	孔径1.65 先端部は発泡シガラス質、鉄分付着。外面はヘラナデ。	①にぶい黄②並③細砂粒、白色粒子
天A 寺13	羽口 土製品	長さ<9.8> 直径7.9 1/3残存	孔径1.7 先端部は発泡している。面取り。	①にぶい黄②並③細砂粒、白色粒子
天A 寺14	鉄滓	重量153	未実測。	PL-138
天A 寺15	鉄滓	重量102	未実測。	PL-138
天A 寺16	鉄滓	重量40	未実測。	PL-138
天A 寺17	羽口 土製品	— — — 先端部破片残存	先端部がガラス化している。	PL-138
天A 寺18	鉄滓	重量14	未実測。	PL-138

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天A 寺19	坏 須恵器	(13.0) 6.4 4.0 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①浅黄②並③細砂粒、白色 粒子

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷1	甕 土師器	20.7 — <7.2> 口縁部残存	口縁外反し、端部短く直立する。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷2	甕 土師器	(25.5) — <20.0> 口縁～体部上半1/6残存	口縁は外反する。口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。輪積痕。	①橙～にぶい黄橙②並③細 砂粒、白色粒子、赤色粒子
白B 谷3	甕 土師器	— 8.2 <24.8> 体～底部2/5残存	胴～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷4	鉢 土師器	— 15.3 <6.5> 体～底部3/4残存	胴～底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷5	小型甕 土師器	(12.0) 5.6 <11.3> 口縁部4/5欠損	口縁部横ナデ。胴～底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒 子
白B 谷6	横瓶 須恵器	— — <28.6> 2/5残存	外面掻き目。自然釉付着。内面一部当て具痕。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、黒色粒子、礫
白B 谷7	甕 須恵器	(19.2) — <12.4> 口縁～体部上半1/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形。外面平行叩き後掻き目。内面青海波。	①灰～黒②還元③細砂粒、 白色粒子、黒色粒子
白B 谷8	甕? 須恵器	14.6 — <6.6> 口縁部 2/3残存	胴部内面青海波。	①灰②良③白色粒子、黒色 粒子
白B 谷9	長頸壺 須恵器	— — <10.3> 頸部2/5残存	ロクロ整形。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
白B 谷10	甕 須恵器	— (17.2) <11.1> 体部下半～底部1/3残存	外面平行叩き後ヘラナデ。内面ナデ。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子、礫
白B 谷11	長頸壺 須恵器	(7.8) 9.2 26.2 1/2残存	ロクロ整形。胴部下半ヘラ削り後付高台。頸部沈線二条。肩部沈線二条の間に刺突文。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
白B 谷12	小型甕 須恵器	— 8.8 <11.6> 体～底部3/4残存	ロクロ整形。底部周囲ヘラ削り。底部ヘラナデ。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
白B 谷13	高坏 須恵器	(28.8) — <3.6> 盤部1/3残存	ロクロ整形(左回転)。内面掻き目後ナデ。腰～底部周囲回転ヘラ削り。脚部周囲ナデ。	①灰～灰黄褐②還元③細砂 粒、白色粒子、黒色粒子
白B 谷14	坏 土師器	12.4 — 4.1 3/4残存	口縁部横ナデ。外面体部ヘラ削り。内面ナデ。	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷15	坏 土師器	13.8 — 4.5 3/4残存	口縁部横ナデ。底部外面ヘラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①橙②並③細砂粒、白色粒 子

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存			器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷16	坏 土師器	9.8	—	6.3	器高が高く、口縁部が内折。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り、内面ナデ。	①にぶい橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷17	坏 土師器	13.3	—	4.1	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面へラナデ。	①浅黄橙②並③細砂粒、白色粒子
白B 谷18	坏 土師器	12.8	—	4.0	模倣坏。頸部の段に沈線が巡る。口縁部横ナデ。体部へラ削り、内面ナデ。	①橙②良③細砂粒を多く含む
白B 谷19	坏 土師器	12.1	—	3.6	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り、内面ナデ。	①橙②並③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷20	坏 土師器	(13.1)	—	<4.7>	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面へラナデ。	①にぶい橙～黒②並③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
白B 谷21	坏 土師器	11.6	—	4.5	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り、内面ナデ。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷22	坏 土師器	10.8	—	3.4	口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。間は整形不明瞭。内面ナデ。	①明赤褐②並③細砂粒、白色粒子
白B 谷23	坏 土師器	11.6	—	3.3	口縁部横ナデ。外面体部へラ削り、内面ナデ。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷24	坏 土師器	11.6	9.1	3.4	口縁部横ナデ。外面底部へラ削り、内面ナデ。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷25	坏 土師器	12.4	7.9	4.2	不安定な平底で口縁部わずかに内湾。外面口縁部横ナデ、体部と底部へラ削り。内面ナデ後体部に放射状、底部に螺旋状の暗文を施す。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷26	坏 土師器	12.6	8.0	4.0	25と同様。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷27	坏 土師器	12.3	7.5	4.5	25と同様。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷28	坏 土師器	13.3	8.2	4.0	外面口縁部横ナデ、体部と底部へラ削り。内面ナデ後体部に放射状暗文、底面に螺旋状暗文を施す。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷29	坏 土師器	12.6	6.9	4.2	安定した平底で口縁部弱く内折。外面口縁部横ナデ、体部と底部へラ削り。内面ナデ。	①橙②並③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷30	坏 土師器	13.0	—	3.8	口径は大きい但基本的な作りは29と同様。	①橙②軟質③片岩、細砂粒を少し含む
白B 谷31	坏 土師器	11.5	6.9	3.9	29と同様。	①橙②並③片岩、砂粒を少し含む
白B 谷32	坏 土師器	13.1	7.5	4.2	外面口縁部横ナデ、体部と底部へラ削り。内面ナデ後、体部に放射状暗文、底面に螺旋状暗文を施す。	①橙②良③片岩、砂粒を少し含む
白B 谷33	坏 土師器	14.4	8.6	4.6	底部はやや安定性を欠くが、基本的な作りは29と同様。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存			器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷34	坏 土師器	12.2	9.2	3.7	器面やや磨耗。内面底部に段がつく。外面口縁部横ナデ。体部と底部へら削り。内面ナデ後、体部に放射状暗文。おそらく底面には螺旋状暗文がつくであろう。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷35	坏 土師器	13.5	4.8	8.6	不安定な平底で口縁部弱く内湾。外面口縁部横ナデ。体部と底部へら削り。内面ナデ。	①橙②並③砂粒を多く含む
白B 谷36	坏 土師器	13.4	8.9	3.95	35と同様。	①橙②軟質③砂粒を多く含む
白B 谷37	坏 土師器	12.4	8.0	4.15	35と同様。	①橙②軟質③細砂粒を多く含む
白B 谷38	坏 土師器	15.6	—	5.0	底部が弱く湾曲し、口縁部はわずかに内湾。外面口縁部横ナデ、体部と底部はへら削り。内面ナデ後体部に放射状、底部に螺旋状の暗文を施す。	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷39	坏 土師器	11.8	—	3.9	外面口縁部横ナデ、体部へらナデ、底部へら削り。内面ナデ外面体部に形肌状の縦皺がみられる。	①にぶい橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷40	坏 土師器	12.6	3.4	10.3	外面口縁部横ナデ、底部へら削り。内面横ナデ。	①にぶい橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷41	坏 土師器	18.6	8.6	6.2	口縁は内湾する。口縁部横ナデ。体～底部外面へら削り。内面ナデ後放射状暗文。	①にぶい褐～灰褐②並③細砂粒、白色粒子、礫
白B 谷42	高坏 土師器	17.2	—	<17.6>	口唇部外端に稜をもつ。外面口縁部横ナデ。体部と脚部にへら削り後強いへらナデ。内面体部横ナデ、脚部へらナデ。脚部内面に輪積痕を残す。	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷43	高坏 土師器	—	15.8	<18.0>	脚端部外面に稜をもつ。外面裾部ナデ、体部強いへらナデ。内面裾部横ナデ、体部強いへら削り。	①橙②良③砂粒を多く含む
白B 谷44	小型壺 土師器	10.1	—	<9.5>	外面口頸部横ナデ、体部強いへらナデ。内面口縁部横ナデ、体部ナデ。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷45	鉢 土師器	24.5	11.4	11.3	口縁部が外反し底部は突出した平底状。かなり厚い作りで、器形や調整は坏と共通しており特殊大型坏とするべきかもしれない。外面口縁横ナデ、体部と底部へら削り。内面横ナデ後、体部に縦位のへらナデを施す。	①黄橙②軟質③砂粒を多く含む
白B 谷46	坏 須恵器	(12.0)	(8.3)	3.2	ロクロ整形。底部回転糸切。	①橙②酸化 並③砂粒を少し含む
白B 谷47	坏 土師器	13.8	7.3	4.1	ロクロ整形(右回転)。底部上げ底状。外面口縁部横ナデ、体部へら削り。内面ナデ後、放射状へら磨き。底部回転糸切後周辺部へら削り。須恵器技法整形、土師器仕上げ。	①橙②酸化 軟質③砂粒を少し含む
白B 谷48	坏 須恵器	—	7.0	—	ロクロ整形。底部回転糸切後周縁部手持ちへら削り。	①橙②酸化 良③細砂粒を少し含む
白B 谷49	坏 須恵器	10.6	7.7	4.0	ロクロ整形。底部回転糸切。口縁部1/3の内外面に炭化物付着。灯明に使用。	①橙②酸化 良③片岩、砂粒を多く含む

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存			器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷50	坏 須恵器	12.3	8.1	4.0	ロクロ整形。底部回転糸切。	①橙②酸化 良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷51	坏 須恵器	12.3	7.7	3.8	ロクロ整形。底部回転糸切。	①橙②酸化 並③片岩、砂粒を少し含む
白B 谷52	坏 須恵器	15.8	9.0	6.0	ロクロ整形。底部回転糸切後ヘラ削り。底部中央がややくぼむ。	①橙②酸化 並③片岩、砂粒を少し含む
白B 谷53	高台付坏 須恵器	18.4	13.9	5.5	ロクロ整形。底部回転糸切後ヘラ調整、付高台。外面体部に螺旋状暗文2段。内面体部に放射状暗文、底部外縁に放射状、その内側に螺旋状暗文。平城の土師器坏Bを模倣。	①橙②酸化 良③片岩、細砂粒を少し含む
白B 谷54	蓋 須恵器	14.4	—	4.3	ロクロ整形。天井部回転ヘラ削り。	①黒灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷55	坏 須恵器	10.4	—	3.1	ロクロ整形。底部ヘラ調整。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷56	坏 須恵器	13.0	7.9	4.5	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り。	①灰②良③砂粒を微量に含む
白B 谷57	坏 須恵器	12.3	7.3	4.1	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り。器形が歪んでいる。	①灰②良③砂粒を微量に含む
白B 谷58	坏 須恵器	12.8	8.1	3.7	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り。内面にヘラ先の線刻あり。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷59	坏 須恵器	13.4	7.9	3.7	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後ナデ。	①灰白②良③砂粒を少し含む
白B 谷60	坏 須恵器	13.0	8.0	3.5	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後周縁部ヘラナデ。吸炭により全体に黒色化。	①灰黒②並③砂粒を少し含む
白B 谷61	坏 須恵器	12.9	7.5	4.0	底部回転ヘラ切り後ヘラナデ。底部やや突出して不安定。口縁部内外面に吸炭による黒色部が残る。	①明赤灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷62	坏 須恵器	14.0	7.0	4.4	ロクロ整形。底部回転糸切後周縁部回転ヘラ削り。内面底部に重ね焼き痕あり。	①灰白②良③砂粒を多く含む
白B 谷63	坏 須恵器	13.4	6.6	4.3	ロクロ整形。底部回転糸切。	①灰②良③岩片、砂粒を多く含む
白B 谷64	坏 須恵器	13.7	7.4	3.6	ロクロ整形。底部回転糸切。内面底部に重ね焼き痕あり。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷65	坏 須恵器	13.2	7.7	3.7	ロクロ整形。底部回転糸切後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰白②良③砂粒を多く含む
白B 谷66	坏 須恵器	11.6	6.1	3.6	ロクロ整形。底部回転糸切。	①灰②良③砂粒を多く含む
白B 谷67	坏 須恵器	12.4	6.3	4.4	ロクロ整形。底部回転糸切。	①灰②良③岩片を多く含む

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存			器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷68	坏 須恵器	11.9	6.9	3.8	ロクロ整形。底部回転糸切。 1/6欠損	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷69	坏 須恵器	12.5	7.2	3.9	器形が歪む。ロクロ整形。底部回転糸切。 ほぼ完形	①灰白②並③砂粒を多く含む
白B 谷70	坏 須恵器	12.0	4.3	6.0	ロクロ整形。底部回転糸切。 1/2欠損	①灰白②良③砂粒を少し含む
白B 谷71	坏 須恵器	12.2	6.5	4.5	ロクロ整形。底部回転糸切。 1/3欠損	①暗灰②良③岩片、砂粒を多く含む
白B 谷72	坏 須恵器	12.7	5.3	3.2	ロクロ整形。底部回転糸切。 1/2欠損	①灰白②良③砂粒を多く含む
白B 谷73	坏 須恵器	12.0	6.9	3.9	ロクロ整形。底部回転糸切。外面口縁部に吸炭による黒色ラインがつく。 1/3欠損	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷74	坏 須恵器	12.6	5.7	3.7	ロクロ整形。底部回転糸切。 1/2欠損	①暗灰②良③砂粒を多く含む
白B 谷75	坏 須恵器	12.9	6.4	4.1	ロクロ整形。底部回転糸切後、周縁部ヘラナデ。 1/2残存	①にぶい黄橙②酸化 軟質 ③細砂粒を多く含む
白B 谷76	坏 須恵器	12.1	5.7	4.0	ロクロ整形。底部回転糸切。吸炭により全体が黒色化。 1/4欠損	①黒褐②酸化 良③砂粒を少し含む
白B 谷77	坏 須恵器	13.0	7.7	3.8	ロクロ整形。底部回転糸切。歪みあり。 1/5欠損	①黄灰白②還元 軟質③砂粒を多く含む
白B 谷78	坏 須恵器	13.4	6.3	4.1	ロクロ整形。底部回転糸切。内外面の1/2に吸炭による黒斑あり。 1/6欠損	①にぶい黄橙②酸化 軟質 ③岩片、砂粒を多く含む
白B 谷79	高台付埴 須恵器	(11.4)	7.2	4.8	体部張りを持たず直線的。ロクロ整形(右回転)。底部回転ヘラ削り後付高台。 2/3残存	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷80	高台付埴 須恵器	16.1	—	7.5	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後付高台。 高台部欠損	①灰白②良③砂粒を少し含む
白B 谷81	高台付埴 須恵器	15.2	8.8	6.7	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。 口縁部一部欠損	①黄灰②良③砂粒を多く含む
白B 谷82	高台付埴 須恵器	14.8	—	7.1	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後付高台。 1/3欠損	①褐灰②良③砂粒を多く含む
白B 谷83	高台付埴 須恵器	14.1	8.1	6.8	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。 1/4欠損	①褐灰②良③砂粒を多く含む
白B 谷84	高台付埴 須恵器	15.82	9.5	7.8	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。 1/4残存	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷85	高台付埴 須恵器	14.0	6.2	5.2	ロクロ整形。底部回転糸切後ナデ調整付高台。 1/3欠損	①灰②良③砂粒を多く含む

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷86	高台付埴 黒色土器	(15.2) — <5.0> 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。高台剝離。内面へラ磨きは磨滅により不明瞭。黒色処理。	①橙～黄灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷87	高台付坏 須恵器	18.0 13.8 4.4 1/5残存	ロクロ整形。底部付高台。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷88	高台付埴 須恵器	16.0 11.3 4.5 3/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転へラ削り後付高台。底～体部外面自然釉、灰が厚く付着。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷89	高台付皿 須恵器	13.6 7.8 3.5 完形	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰白②軟質③砂粒を多く含む
白B 谷90	高台付皿 須恵器	14.0 6.6 2.5 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷91	高台付皿 須恵器	14.4 7.9 2.6 1/3欠損	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。	①灰白②軟質③砂粒を多く含む
白B 谷92	坏 須恵器	12.6 5.6 3.9 7/8残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「□」、体部外面「得万カ」	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷93	坏 須恵器	11.9 7.0 3.7 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。底部外面「午」墨書。	①にぶい黄橙～灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷94	坏 須恵器	13.1 6.8 3.8 2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「上依」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷95	坏 須恵器	(11.8) 5.4 <3.7> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷96	坏 須恵器	(12.9) 6.1 <3.6> 2/5残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「干」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷97	坏 須恵器	(12.8) (6.5) <4.7> 1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「キカ」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子
白B 谷98	坏 須恵器	(12.3) (5.8) <4.0> 体下半～底部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。底部内面「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷99	坏 須恵器	— 5.6 <1.8> 底部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「□」墨書。	①にぶい黄橙②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
白B 谷100	坏 須恵器	— (6.2) <2.0> 底部1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面逆位「牛カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷101	坏 須恵器	— (5.8) <4.1> 体下半～底部1/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「□」墨書。	①灰黄～灰②還元③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
白B 谷102	坏 黒色土器	— (6.3) <1.9> 底部1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部切り離し後回転へラ削り。内面へラ磨き後黒色処理。体部外面「□」墨書。	①にぶい黄橙～黒褐②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
白B 谷103	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「十カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷104	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内面「午カ」刻書。外面「午カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷105	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内外面「午カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷106	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内面「キカ」墨書。	①にぶい黄橙②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
白B 谷107	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内面「キカ」墨書。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
白B 谷108	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「午」墨書。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
白B 谷109	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「午」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷110	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部内面「午カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷111	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷112	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「キカ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷113	坏 須恵器		谷97と接合。	
白B 谷114	坏 須恵器	— — — 口縁部一部残存	ロクロ整形。体部外面「三カ」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷115	坏 須恵器	— — — 体部一部残存	ロクロ整形。体部外面「午」墨書。	①灰白～灰黄褐②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子、褐色粒子
白B 谷116	坏 須恵器	— — — 体下半～底部一部残存	ロクロ整形。底部回転糸切未調整。体部内面「十」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷117	坏 須恵器	— — — 体下半～底部一部残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部内面「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷118	坏 須恵器	— — — 体部一部残存	ロクロ整形。体部内面「十カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷119	高台付堦 須恵器	(15.0) 7.0 <5.5> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。体部内面「物□カ」、外面「□」墨書。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白B 谷120	高台付堦 黒色土器	(14.2) 7.4 <5.7> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。内面へラ磨き後黒色処理。体部外面「午」墨書。	①にぶい黄橙～黒②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子、雲母
白B 谷121	高台付堦 須恵器	(15.3) (6.9) <6.0> 2/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。体部外面「午カ」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子、赤色粒子

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷122	高台付埴 須恵器	— — — 体下半～底部一部残存	ロクロ整形。体部内面「午」墨書。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
白B 谷123	高台付埴 須恵器	— (7.0) <4.2> 体下半～底部一部残存	ロクロ整形。体部内面「午」墨書。	①灰黄②還元 やや軟質③ 細砂粒、白色粒子
白B 谷124	坏 須恵器	— 5.3 <1.2> 底部2/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。底部外面「高継」 刻書。	①にぶい褐②酸化③細砂 粒、白色粒子
白B 谷125	坏 須恵器	(13.5) 5.4 4.0 1/4残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「午」 刻書。	①灰②還元③細砂粒、白色 粒子
白B 谷126	高台付埴 須恵器	— (8.0) <2.4> 底部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部外面「□」刻書。	①灰白②還元③細砂粒、白 色粒子
白B 谷127	高台付埴 須恵器	— (7.9) <1.8> 底部5/6残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。底部外面「牛」 へら書き。	①灰白②還元③細砂粒
白B 谷128	高台付埴 須恵器	— (8.0) <2.7> 底部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部外面「牛」へら書 き。	①灰白②還元③細砂粒
白B 谷129	高台付埴 須恵器	— (8.6) <2.5> 底部1/4残存	ロクロ整形。底部回転糸切後付高台。底部内面「牛」へら書 き。	①灰白②還元③細砂粒
白B 谷130	坏 須恵器	— — — 底部一部残存	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面「牛」へら書き。	①灰白②還元③細砂粒
白B 谷131	坏 須恵器	— — — 底部一部残存	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面「牛」へら書き。	①灰白②還元③細砂粒
白B 谷132	手捏ね 土師器	5.3 3.0 5.5 口縁部一部欠損	内外面ナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷133	手捏ね 土師器	(8.0) (4.7) <5.2> 1/2残存	口縁部横ナデ。外面ナデ。底部へらナデ。内面へらナデ。	①にぶい橙②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷134	手捏ね 土師器	(5.1) 3.8 <4.4> 口縁部4/5欠損	外面ナデ。底部内外面へらナデ。	①灰褐～にぶい黄橙②並③ 細砂粒
白B 谷135	手捏ね 土師器	(6.3) 3.8 <3.8> 口縁部3/4欠損	外面ナデ。底部周辺、内面へらナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷136	手捏ね 土師器	(3.7) — <4.0> 破片残存	口縁部横ナデ。内外面へらナデ。	①にぶい褐②並③細砂粒、 赤色粒子
白B 谷137	手捏ね 土師器	(2.5) (2.0) <2.0> 1/3残存	内外面ナデ。	①にぶい黄②並③細砂粒、 白色粒子
白B 谷138	羽口 土製品	長さ<14.2> 幅6.0 先端部欠損	孔径 —	①にぶい橙②良③赤色粒 子、片岩を多く含む
白B 谷139	羽口 土製品	長さ<8.6> 直径4.9 下端欠損	孔径1.5 先端部は発泡している。	①灰～にぶい橙②良③細砂 粒、白色粒子、赤色粒子

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷140	土錘 土製品	長さ<5.6> 幅2.45 一部欠損	孔径0.55 重量28.8	①にふい黄橙②良③砂粒を多く含む
白B 谷141	土錘 土製品	長さ<5.4> 幅1.75 一部欠損	孔径0.45 重量14.0	①にふい橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷142	土錘 土製品	長さ<3.8> 幅1.8 両端一部欠損	孔径0.4 重量10.9	①淡黄②良③砂粒を多く含む
白B 谷143	土錘 土製品	長さ<4.0> 幅1.75 一部欠損	孔径0.45 重量10.8	①にふい黄橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷144	土錘 土製品	長さ<3.7> 幅1.6 1/3残存	孔径0.4 重量8.0	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷145	土錘 土製品	長さ4.4 幅2.4 完形	孔径0.4 重量23.4	①にふい橙②良③砂粒を多く含む
白B 谷146	土錘 土製品	長さ4.5 幅2.0 完形	孔径0.4 重量12.7	①灰黄②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷147	土錘 土製品	長さ<3.65> 幅1.6 1/2欠損	孔径0.45 重量5.1 両端部平坦面。	①にふい黄橙②良③砂粒を含まない
白B 谷148	土錘 土製品	長さ4.23 幅1.75 一部欠損	孔径0.45 重量10.9	①灰白②良③砂粒を少し含む
白B 谷149	土錘 土製品	長さ5.4 幅1.5 完形	孔径0.4 重量13.3 両端部平坦面。	①にふい橙②良③砂粒を含まない
白B 谷150	土錘 土製品	長さ3.6 幅1.65 完形	孔径0.4 重量8.8 片端部平坦面。	①茶褐②良③砂粒を多く含む
白B 谷151	土錘 土製品	長さ4.18 幅1.92 完形	孔径0.4 重量13.5 両端部平坦面。	①にふい橙②良③砂粒を含まない
白B 谷152	土錘 土製品	長さ<4.2> 幅1.95 両端部欠損	孔径0.55 重量12.0	①黄灰②良③砂粒を少し含む
白B 谷153	土錘 土製品	長さ5.1 幅1.7 完形	孔径0.4 重量14.3 両端部平坦面。	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷154	土錘 土製品	長さ5.05 幅1.75 完形	孔径0.4 重量12.9 両端部平坦面。	①橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷155	土錘 土製品	長さ4.8 幅1.9 完形	孔径0.4 重量16.8 両端部平坦面。	①にふい褐②良③細砂粒を少し含む
白B 谷156	土錘 土製品	長さ<3.15> 幅2.1 1/2欠損	孔径0.55 重量10.1	①にふい橙②良③砂粒を多く含む
白B 谷157	土錘 土製品	長さ4.0 幅1.8 ほぼ完形	孔径0.3 重量10.9 両端部平坦面。	①にふい橙②良③細砂粒を少し含む

池・水場出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷158	土錘 土製品	長さ<3.2> 幅1.45 1/3残存	孔径0.3 重量4.3 両端部平坦面。	①褐②良③片岩を少し含む
白B 谷159	土錘 土製品	長さ2.3 幅2.1 完形	孔径0.45 重量10.3 球状。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
白B 谷160	土錘 土製品	長さ2.45 幅2.0 完形	孔径0.3 重量9.9 球状。	①褐②良③砂粒を少し含む
白B 谷161	坏 須恵器	(14.4) 8.4 4.15 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切。底部内面に「牛」ヘラ書き。 ※白B67住居5と同形態、同字。	①灰白②良③細砂粒を多く含む
白B 谷162	石製模造 品 鏡	長さ1.8 幅1.8 ほぼ完形	厚さ0.6 重量3.3 平坦面と側面に擦痕が残る。	滑石
白B 谷163	白玉 石製品	長さ0.95 幅0.9 完形	厚さ0.55 重量0.67 キズは製作時のもの。	葉蠟石
白B 谷164	土錘 土製品	— — — 1/2残存	未実測。	
白B 谷165	不明 鉄器	長さ<6.2> 幅0.5 両端部欠損	厚さ0.4 重量3.0 断面正方形の棒状鉄器。身はわずかに ねじれている。錐か。	
白B 谷166	刀子か 鉄器	長さ<4.0> 幅0.7 茎片端部残存	厚さ0.35 重量1.8	
白B 谷167	鎌 鉄器	長さ<5.2> 幅3.6 柄装着部残存	厚さ0.4 重量1.8 もとの一角を折り曲げて柄装着部を設 置する。身は柄の付近で折れ曲がって欠損している。	
白B 谷168	刀子 鉄器	長さ<6.4> 幅1.5 両端部欠損	厚さ0.4 重量6.2 身先と茎欠損。背面は角関、刃部側は 撫関 <small>なでまわし</small> が付く。	
白B 谷169	釘 鉄器	長さ<4.5> 幅0.7 片端部欠損	厚さ0.4 重量2.8 断面長方形で、もとはU字形に折れ曲 がり、欠損している。	
白B谷 170-1	鉄鏃か 鉄器	長さ<7.8> 幅0.7 両端部欠損	厚さ0.55 重量4.9 頸部断面は正方形に近い方形。関は角 関で、茎断面は正方形。	
白B谷 170-2	不明 鉄製品	長さ<3.2> 幅0.9 片端部欠損	厚さ0.5 重量3.0 端部円頭状。欠損部の断面形は正方形 に近い。	
白B 谷171	釘 鉄器	長さ<3.5> 幅0.5 片端部欠損	厚さ0.5 重量1.3 断面形は正方形。鉄鏃茎あるいは錐の 可能性あり。	
白B 谷172	釘 鉄器	長さ6.3 幅0.6 完形	厚さ0.55 重量4.1 頭部を叩いてつぶしている。断面は正 方形。	
白B 谷173	釘か 鉄器	長さ<3.2> 幅0.4 片側欠損	厚さ0.4 重量0.9 断面正方形。上端欠損部付近に関状の 段差が付く。鉄鏃茎の可能性あり。	
白B 谷174	釘 鉄器	長さ<3.9> 幅0.4 1/2欠損	厚さ1.0 重量1.8 断面方形。もとをつぶして平たくし、 端部を折り曲げて頭部を作る。	

奈良・平安時代

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白B 谷175	刀子 鉄器	長さ<3.7> 幅1.05 片端部欠損	厚さ0.35 重量3.2 同じ幅だが、もとは刃部が付いていない。	
白B 谷176	鉄鎌 鉄器	長さ<3.9> 幅0.25 1/2残存	厚さ0.25 重量5.7 身の先端と両逆刺を欠損する。平面形は舌状で逆刺が深く舌状の短い茎が付く。	
白B 谷177	鉄滓	重量88.6	未実測。	PL-144
白B 谷178	鉄滓	重量36.9	未実測。	PL-144
白B 谷179	鉄滓	重量11.8	未実測。	PL-144
白B 谷180	坏 土師器	(12.0) 6.5 4.5 3/4残存	外面口縁部横ナデ。体部と底部ヘラ削り。内面横ナデ後、体部に放射状、底面に螺旋状の暗文を施文。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷181	坏 土師器	(13.0) 7.0 3.3 2/3残存	外面口縁部横ナデ。体部と底部ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
白B 谷182	坏 黒色土器	(18.8) — <5.5> 2/5残存	ロクロ整形。底部と体部下端にヘラナデ。内面磨き、吸炭黒色。	①にぶい橙②並 酸化③砂粒を少し含む
白B 谷183	坏 須恵器	(12.5) (8.1) 4.3 1/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切。	①にぶい橙②軟質③緻密
白B 谷184	坏 須恵器	(12.1) (6.7) 4.0 3/4残存	ロクロ整形。底部回転ヘラ削り。	①灰白②並③砂粒を少し含む
白B 谷185	高台付坏 須恵器	14.2 10.0 5.0 2/3残存	ロクロ整形。底部回転ヘラナデ後付高台。	①灰黒②並③細砂粒を多く含む
白B 谷186	高台付坏 須恵器	11.0 — (4.1) 1/2残存	ロクロ整形。底部回転ヘラ切り後付高台。	①灰②並③砂粒を少し含む
白B 谷187	高台付坏 須恵器	(14.8) — <6.5> 1/4残存	ロクロ整形。高台付。	①灰白②並③砂粒を微量に含む
白B 谷188	丸木弓 木製品	長さ<12.9> 径1.4 破片残存	ゆはず部分は刀子状の工具で削った様子が良好に残存する。	

遺構外出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白C 遺外1	坏 土師器	13.8 — 4.5 2/3残存	器肉が厚い平底の坏。口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。体部内面には暗文が施される。	①橙②酸化③片岩を少し含む
白C 遺外2	坏 須恵器	13.0 7.6 4.3 1/2残存	底部中央部が凸状を呈する。体～口縁部が直線的に立ち上がる。底部に右回転ヘラ切り痕。	①灰②還元③礫を少し含む

遺構外出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白C 遺外3	坏 須恵器	(12.9) 8.0 4.1 口縁部3/4欠損	底部の器肉が厚く、内側中央部が凸状を呈する。体～口縁部が直線的に立ち上がる。底部に右回転ヘラ切り痕。	①灰白～灰②還元 やや軟質③礫をわずかに含む
天C 遺外4	蓋 須恵器	(12.4) 3.1 <5.5> 1/4残存	ロクロ整形。宝珠摘。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天F 遺外5	蓋 須恵器	(12.1) — <4.3> 1/5残存	ロクロ整形。天井部は突出する。	①灰②還元③細砂粒、白色粒子
天C 遺外6	坏 須恵器	(11.8) 5.6 <3.7> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。体部外面「道カ」、 「□」墨書。	①灰白②還元③細砂粒、白色粒子
天C 遺外7	坏 須恵器	(13.2) 5.4 <4.1> 2/3残存	口縁は外反する。ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。 体部内外面「合」墨書。	①灰黄②還元 やや軟質③細砂粒、白色粒子
天C 遺外8	高台付埴 須恵器	(13.4) (6.5) <5.0> 1/5残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切後付高台。体部外面「新 □」、他複数「□」墨書。	①浅黄②還元③細砂粒、白色粒子
天C 遺外9	坏 須恵器	8.1 5.2 1.6 完形	ロクロ整形(右回転)。底部回転糸切未調整。	①にぶい橙②還元③細砂粒
白B 遺外10	壺 須恵器	— (7.4) <15.7> 2/3残存	ロクロ整形。胴部下半平行叩き後ナデ。底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	①灰黄②還元③細砂粒、白色粒子
白C 遺外11	手握ね 土製品	2.5 1.7 2.2 完形	内外面丁寧なナデ。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
天E 遺外12	土錘 土製品	長さ5.6 幅1.6 ほぼ完形	厚さ1.5 重量13.3	①にぶい赤褐②良③細砂粒を多く含む
天C 遺外13	丸玉 土製品	径1.4 孔径0.2 完形	厚さ1.3 重量2.8 器面ナデ、粗製の玉。	①にぶい褐②良③細砂粒を少し含む
天C 遺外14	碁石 土製品	長さ2.0 幅2.0 完形	厚さ0.7 重量2.5 型作り物であろう。	①にぶい橙②良③細砂粒を少し含む
白B 遺外15	転用砥石 土製品	長さ8.5 幅6.4 完形	厚さ1.0 重量46 甑の胴部下半破片を使用。研ぎ面は 左側断面。外面で刃ならしをしている。	①橙②良③砂粒を少し含む
白A 遺外16	砥石 石器	長さ<7.4> 幅<4.2> 1/2欠損	厚さ1.4～2.5重量10 規格化した砥石で使用面は4面。うち 一部が表面剥落している。	流紋岩
白A 遺外17	紡錘車 石製品	径4.0 孔径0.65 1/2欠損	厚さ<1.2> 重量19.5 側面に線刻あり。	滑石質蛇紋岩

中・近世

2 柱列出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 2柱1	鉢 陶器	(26.7) (15.9) 7.8 1/5残存	口縁内面に櫛目の波状文、その下に銅緑釉をめぐらす。見込みに菊の印花。目痕が一つ残る。瀬戸・美濃。17世紀中～後半。	①灰黄②良③密

土坑出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 36土1	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 36土2	鎌か 鉄製品	長さ<5.6> 幅<5.3> 破片残存	厚さ0.6 重量33.3 サビの付着が多く、原型不明瞭。	
白A 37土1	焙烙 軟質陶器	(33.3) (32.0) 5.4 1/5残存	口縁部が内湾し、把手が体部に付く古手の様相をとどめる。把手は3個付くであろう。江戸時代。	①黒褐②良③砂粒を多く含む
白A 48土1	水甕 陶器	(29.5) (17.7) 14.9 1/4残存	外面に印刻で文様を施し、灰釉地に胴緑釉と鉄釉をかける。内面底部に目痕が4個。瀬戸・美濃、19世紀前半。	①浅黄②良③緻密
白A 48土2	德利 陶器	3.4 7.8 22.5 完形	肩に櫛目が付くアメ色の釉を全体にかけ、底部付近と底面は拭き取る。瀬戸・美濃、19世紀前半。	①にぶい黄②良③緻密
白A 48土3	碗 陶器	(9.5) 4.1 5.1 1/2残存	瀬戸・美濃の腰さび碗。口縁部の螺旋状沈線を境に上半に灰釉、下半に鉄釉を施す。18世紀末～19世紀前半。	①茶、白②良③緻密
白A 48土4	碗 磁器	(8.8) (3.8) 4.7 口縁～底部1/2残存	肥前の磁器で波佐見産であろう。外面に二重網目文の染付を施す。18世紀中～後半。	①明青灰②良③緻密
白A 48土5	猪口 磁器	(7.1) 5.2 5.2 1/2残存	肥前の磁器で、外面に竹・梅・おもとの染付、底部に大・年の文字が見える。大明年製か。18世紀中～後半。	①明青灰②良③緻密
白A 48土6	鉢 陶器	(28.0) — <4.5> 口縁部片残存	肥前の陶器でいわゆる三島手。外面は口縁部以外は無釉。18世紀中頃。三島手とは白色釉を塗って拭き取ると印刻部のみに釉が残り、その上から透明な灰釉をかけて、印刻部の白色を際立たせる手法。	①にぶい赤褐②良③密
白A 48土7	有孔石製 品石製品	長さ6.1 幅5.8 完形	厚さ1.2 重量68 扁平な円礫を若干調整して円形状とし中央に円孔を施す。	砂岩
白A 48土8	石製模造 品石製品	長さ<2.0> 幅1.8 一部欠損	厚さ0.8 重量4.9 本体に付く、円形の造り出し部分の破片。器面は刃物削り。	滑石
白A 48土9	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.65 完形	寛永通宝。裏面「□」。	
白A 48土10	銭貨 銅貨	外径2.2 孔径0.7 完形		
白A 48土11	銭貨 鉄貨	— — — 完形	未実測。	P L—146

2 柱列・土坑・溝出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 48土12	不明 鉄製品	長さ<5.3> 幅1.2 破片残存	厚さ0.3 重量3.6 円管の軸に円柱状の木質が残る。	
白A 56土1	播鉢 陶器	25.0 14.8 12.0 完形	益子・笠間系。外面と内面口縁部に鉄泥。内面底部は使用により、条線が消滅。明治～大正期	①暗赤褐②良③砂粒を多く含む
白B 24土1	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.65 完形	祥符元宝	
白B 24土2	銭貨 銅貨	外径2.5 孔径0.65 完形	寛永通宝	
白B 137土1	皿 陶器	(11.4) (6.9) 2.0 1/5残存	瀬戸・美濃(志野丸皿)、17世紀前半。ロクロ整形、底部削り出し高台。内外面に厚く長石釉をかける。	①白灰②並③砂粒を少し含む
天C 142土1	鉢 軟質陶器	(27.9) (12.6) <11.4> 1/2残存	内面上半部にかかるい磨き、下半部に使用によるスレが明瞭に残る。外面ナデ。器形に歪みあり。	①明褐②並③砂粒を多く含む
天C 142土2	瓶 陶器	— — <8.2> 胴部片残存	外面に灰釉。	①淡緑灰②並③細砂粒を多く含む

溝出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 6溝1	皿 カワラケ	9.8 6.5 2.2 2/3残存	ロクロ整形。底部回転糸切(左回転)。江戸時代。	①浅黄橙②酸化 良③細砂粒を多く含む
白A 10溝1	皿 陶器	8.5 4.6 2.4 2/3残存	瀬戸・美濃の大窯の産であろう。内外面施釉。16世紀代。	①淡灰緑②並 やや軟質③砂粒
白A 11溝1	銭貨 銅貨	外径2.5 孔径0.7 完形	皇宋通宝。	
白B 7溝1	甕 陶器	— 11.0 <11.4> 胴下半～底部残存	内外面施釉。外面は2カ所から鉄釉をかける。明治以降。	①茶②良③細砂粒を少し含む
白B 7溝2	垂飾り 石製品	長さ3.0 幅3.0 ほぼ完形	厚さ0.7 重量7.97 扁平な小円礫の片側に円孔が付く。円孔は両側からの錐揉みで穿孔。側縁は一部を除いて調整している。	流紋岩
天B 1溝1	碗 磁器	— 3.8 <2.7> 底部2/3残存	肥前の磁器。18世紀中頃～19世紀初頭。	①淡青灰②良③緻密
天B 1溝2	播鉢 陶器	— (12.0) <4.6> 底部破片残存	製作地不詳。17～18世紀前半。外面に鉄釉。	①浅黄橙②良③砂粒を少し含む
天B 1溝3	皿 陶器	— 7.0 <1.5> 底部破片残存	瀬戸・美濃の陶器。鉄絵の皿。17世紀代。	①浅黄②並③緻密

中・近世

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天B 1溝4	皿か鉢 陶器	— — — 底部破片残存	瀬戸・美濃の陶器。鉄絵の皿か鉢。17世紀代。	①浅黄②良③緻密
天B 1溝5	不明 陶器	(11.0) — <3.0> 口縁～底部片残存	瀬戸・美濃の陶器。内外面鉄釉。近世。	①茶②良③砂粒を少し含む
天B 1溝6	丸瓦 布目瓦	長さ(8.8) 幅(6.7) 破片残存	厚さ<1.4> 凸面ナデ。凹面布目。面取り1面。	①灰白②還元③砂粒を多く含む
天B 1溝7	煙管雁首 銅製品	長さ<3.2> 幅1.8 両端欠損	厚さ0.5 重量2.3 雁首の火皿ともとの両端を欠き、残った管の両端をつぶしている。	
天B 1溝8	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
天B 1溝9	不明 鉄製品	長さ<8.4> 幅2.8 片端部欠損	厚さ0.4 重量31 内厚な作りで刃部は付かない。やや薄い側辺は凹凸があり、内厚な一辺は片刃状となる。火打ち金か。	
天C 7溝1	軒丸瓦 布目瓦	長さ<5.7> 幅<4.7> 瓦当面片残存	厚さ<1.7> 単弁蓮華文であろう。	①灰②良③砂粒を少し含む
天C 7溝2	小皿 陶器	(12.0) — <1.5> 口縁部片残存	ロクロ整形。内外面灰釉。高台が付くであろう。瀬戸・美濃、17～18世紀。	①明オリープ灰②良③緻密

道出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天E1 道1	火鉢 陶器	(26.2) — <5.2> 口縁部片残存	雷文風の型作り。表面黒色。時期不詳。	①黒②並③砂粒を多く含む
天E1 道2	銭貨 銅貨	外径2.2 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
天E1 道3	銭貨 銅貨	外径2.8 孔径 — 完形	明治。二銭銅貨。	

墓出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 3墓1	銭貨 銅貨	外径2.6 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 3墓2	銭貨 銅貨	外径2.2 孔径0.65 完形	寛永通宝。裏面「足」。	

道・墓出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 3墓3	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 3墓4	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓5	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 3墓6	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 3墓7	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。裏面「小」。	
白A 3墓8	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓9	銭貨 銅貨	外径2.35 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓10	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
白A 3墓11	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓12	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
白A 3墓13	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓14	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.75 完形	寛永通宝。	
白A 3墓15	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 3墓16	銭貨 鉄貨	完形	未実測。	PL-146
白A 3墓17	銭貨 鉄貨	1/2残存	未実測。	PL-146
白A 5墓1	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.75 完形	元豊通宝。	
白A 5墓2	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.7 完形	聖宋元宝。	
白A 5墓3	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.8 完形	元宝通宝か?	

(単位: cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存		器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 5基4	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.7	聖宋元宝。	
白A 5基5	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.7	?	
白A 6基1	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.6	寛永通宝。	
白A 6基2	銭貨 銅貨	外径2.2 完形	孔径0.6	寛永通宝。	
白A 6基3	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.65	寛永通宝。	
白A 6基4	銭貨 銅貨	外径2.4 完形	孔径0.65	寛永通宝。	
白A 6基5	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.6	寛永通宝。	
白A 6基6	火打ち金 鉄製品	長さ5.1 完形	幅1.0	厚さ0.5 重量10.8 小型の携帯用。把手はねじりを加えて、端部を結束する。	
白A 8基1	煙管雁首 銅製品	長さ<10.8> ほぼ完形	幅1.5	厚さ3.2 重量12.8 火皿の付け根に補強帯がめぐる。筒部はもとの方で段差が付くが側面の合わせ目は一致しない。この部分は差し込みで合わせたものであろう。	
白A 8基2	銭貨 銅貨	外径2.2 完形	孔径0.6	寛永通宝。裏面に「足」。	
白A 8基3	銭貨 銅貨	外径2.4 完形	孔径0.7	寛永通宝。	
白A 8基4	銭貨 銅貨	外径2.4 完形	孔径0.65	寛永通宝。	
白A 8基5	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.6	寛永通宝。裏面に「元」。	
白A 8基6	銭貨 鉄貨	—	—	2～3枚が付着。未実測。	PL-147
白A 8基7	釘 鉄製品	長さ3.0 欠損品2点	幅0.3	厚さ0.3 重量2.0 断面が方形の鉄釘2点。木質付着。	
白A 9基1	銭貨① 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.7	寛永通宝。2枚。	
白A 9基1	銭貨② 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.6		
白A 9基2	銭貨 銅貨	外径2.3 完形	孔径0.7	寛永通宝。	

墓・天引D区溜池出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 9墓3	錢貨 鉄貨	— — —	未実測。	PL-147
白A 10墓1	播鉢 陶器	34.1 13.8 14.8 ほぼ完形	全面に鉄泥(さび釉)をかける。頸部内面に稜線がめぐる。底部内面は使用により磨耗。18世紀中頃。瀬戸・美濃	①茶褐②良③砂粒を少し含む
白A 10墓2	砥石 石器	長さ<6.0> 幅2.8 破片残存	厚さ1.9 重量38 規格化された長方形の砥石。使用面は2面で、いずれも凸面。他の面には機械切断痕が残る。	砥沢石
白A 10墓3	煙管 銅製品	雁首長さ5.9 吸口長さ7.6	重量18.0 雁首のもとにつぶれあり。吸口はやや厚い作りで、もとに線刻がめぐる。円管の一部残存。	
白A 10墓4	錢貨 銅貨	外径2.3 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
白A 10墓5	錢貨 銅貨	外径2.1 孔径0.55 完形	寛永通宝。裏面に「元」。	
白A 10墓6	錢貨 銅貨	外径2.2 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 10墓7	錢貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 10墓8	錢貨 銅貨	外径2.2 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白A 10墓9	錢貨 鉄貨	完形	未実測。	PL-147
白A 10墓10	錢貨 鉄貨	ほぼ完形	未実測。	PL-147
白A 10墓11	錢貨 鉄貨	ほぼ完形	未実測。	PL-147

天引D区溜池出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天D 池1	植木鉢か 軟質陶器	— (19.4) <6.5> 体下半～底部1/3残存	内面ロクロ目。底面に砂粒が多く付着し、短い足が3つ付けられる。	①明赤褐②酸化③細砂粒、白色粒子
天D 池2	焙烙 軟質陶器	(35.4) (32.2) <5.0> 口縁～底部一部残存	体部下半ヘラ削り。	①黄灰～黒褐②還元③細砂粒、白色粒子
天D 池3	埴 陶器	— 3.4 <3.8> 上部欠損	白濁した灰釉と鉄釉で施文。江戸後半～近代。製作地不詳。	①灰②良③緻密
天D 池4	仏飯器 磁器	(5.5) (1.4) <3.9> 1/2弱残存	肥前の磁器。18世紀代。	①青白②良③緻密

中・近世

遺構外出土遺物

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
白A 遺外1	蓮弁文碗 青磁	— (5.2) <3.6> 胴〜底部片残存	龍泉窯系碗B1類、13世紀中〜後葉。断面四角形の高台をもつ鎚蓮弁文碗。内外面に厚く施釉。	①青灰②良③緻密 灰白
白A 遺外2	龍泉窯系 碗青磁	(16.8) — <4.8> 口縁部片残存	龍泉窯系碗I類、13世紀前〜中頃。内面口縁部に沈線が1条めぐる。おそらく櫛描きの蛇行垂線が伴うであろう。内外面施釉。	①緑灰②良③緻密 灰
白A 遺外3	蓮弁文碗 青磁	— — — 口縁部片残存	龍泉窯系碗B1類、13世紀中〜後葉。外面に片切りの鎚蓮弁文を施す。内外面施釉。	①青灰②良③緻密 灰
天C 遺外4	龍泉窯系 碗青磁	(16.5) — <4.7> 口縁部片残存	龍泉窯系碗I類、13世紀前〜中頃。内面に劃花文。内外面に施釉。	①緑灰②良③緻密 白灰
天B 遺外5	蓮弁文碗 青磁	— — — 口縁部片残存	龍泉窯系碗B1類、13世紀代。外面に片切りの蓮弁文を施す。内外面施釉。	①青灰②良③緻密 灰白
天C 遺外6	碗 白磁	(16.6) — <3.1> 口縁部片残存	口ハゲの碗。14世紀代。口縁部が弱く外反し、口唇部外削ぎで面をもつ。	①灰白②良③緻密 白
白A 遺外7	皿 灰釉陶器	(12.4) 7.1 <2.9> 1/3残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転ヘラ調整後付高台。口縁部内外面と内面底部中央のくぼみに灰釉。16世紀末〜17世紀初頭。瀬戸・美濃系。	①灰白②還元③白色粒子
白A 遺外8	皿 灰釉陶器	(12.2) 7.4 <3.0> 1/2残存	ロクロ整形(右回転)。底部回転ヘラ調整後付高台。口縁部内外面と内面底部中央のくぼみに灰釉。内面に重ね焼きの痕がつく。16世紀末〜17世紀初頭。瀬戸・美濃系。	①灰白②還元③白色粒子
白B 遺外9	火打ち金 鉄製品	長さ<6.8> 幅<2.0> 一部欠損	厚さ0.55 重量8.9	
白B 遺外10	蹄鉄 鉄製品	長さ13.0 幅15.5 ほぼ完形	厚さ0.7 重量220 上端部を叩いてつま先をかける。突出を造り出す。裏面には両側に弧状の溝を掘り、装着固定するための針穴を片側に6個、もう一方に5個設け、そのうち3個は残存。	
天C 遺外11	煙管雁首 銅製品	長さ<5.2> 幅1.6 ほぼ完形	厚さ0.65 重量8.3 首が湾曲して長く伸び、火皿の付け根に補強帯がめぐる。元はつぶれている。一部に緑青附着。	
天B 遺外12	煙管吸口 銅製品	長さ<5.1> 幅1.6 ほぼ完形	厚さ0.5 重量2.6 体部を押しつぶし、吸い口を折り曲げている。全体に緑青附着。	
天B 遺外13	かんざし 白銅製品	長さ16.0 重量12.6 完形	本体は鋳物で、上位部に型文様が付く。飾玉は軟質の粘土か。	
白B 遺外14	鉄砲玉 鉛製品	長さ1.3 幅1.2 完形	厚さ1.25 重量9.8 数カ所にくぼんだキズが付く。	
白A 遺外15	錢貨 銅貨	外径2.35 孔径0.7 完形	政和通宝。	
白倉 遺外16	錢貨 銅貨	外径2.4 孔径0.65 完形	至道元宝。	
天向 遺外17	錢貨 銅貨	外径2.4 孔径0.65 完形	寛永通宝。	

遺構外出土遺物

(単位：cm, g)

番号	器形別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
天向 遺外18	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外19	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外20	銭貨 銅貨	外径2.35 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外21	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外22	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外23	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外24	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外25	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天向 遺外26	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.6 完形	寛永通宝。	
天C 遺外27	銭貨 銅貨	外径2.4 孔径0.7 完形	寛永通宝。	
天B 遺外28	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
白倉 遺外29	銭貨 銅貨	外径2.5 孔径0.65 完形	寛永通宝。裏面に「文」。	
白C 遺外30	銭貨 銅貨	外径2.45 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
天C 遺外31	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.75 完形	寛永通宝。	
天A 遺外32	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.65 完形	寛永通宝。	
天A 遺外33	銭貨 銅貨	外径2.3 孔径0.8 完形	寛永通宝か？	
白A 遺外34	銭貨 銅貨	外径3.1 孔径— 完形	明治15年。二銭銅貨。	

奈良・平安時代

天引地区 出土木器観察表

(F区は浅間B軽石下の木器で平安時代、D区は浅間A軽石降下後の木器で江戸時代)

番号	器種	出土遺構	長さ×幅×厚さ(cm)	加工形状の特徴など
1	角棒	天引F区	26.5×1.1×0.7	断面が長方形。片方の端部を調整しており、逆端部は折れている。木取りは板目。
2	板	天引F区	34.5×4.4×1.2	欠損している側縁部と一方の端部が炭化している。木取りは板目。
3	木片	天引F区		
4	加工木片	天引F区	8.4×5.8×2.7	断面が紡錘形。片端部を刃物で斜めに削っている。木取りは板目。
5	加工木片	天引F区	9.3×4.4×3.9	木取りは板目。
6	加工木片	天引F区	9.4×5.3×2.3	割り材を用いる。断面が紡錘形。片端部を刃物で斜めに削っている。
7	加工木片	天引F区	25.7×4.0×1.5	割り材を用いる。断面が三角形。
8	加工木片	天引F区		
9	板片	天引F区	6.6×2.4×0.5	一部炭化している。木取りは板目。
10	加工木片	天引F区	12.3×8.3×3.0	割り材を用いる。断面がくさび形。完形。
11	加工木片	天引F区	12.3×7.0×2.0	割り材を用いる。板状を呈し、片端部を斜めに削っている。
12	板片	天引F区	4.5×2.5×0.4	一部炭化している。木取りは板目。
13	加工木片	天引F区	22.7×4.5×2.9	割り材を用いる。全面に刃物による加工がみられる。
14	板	天引F区	25.7×3.7×1.0	片面は自然面(皮なし)。木取りは板目。
15	丸棒	天引F区	44.5×2.5×3.0	丸木材を用いる。片端部は枝分かれ部である。
16	木片	天引F区	5.8×1.9×0.3	木取りは板目。
17	板	天引F区	9.7×7.7×0.9	片端部を刃物で斜めに削っている。木取りは板目。
18	木片	天引F区	5.0×2.0×0.8	端部に刃物痕がある。木取りは板目。
19	木片	天引F区		
20	板	天引F区	11.6×3.2×0.3	中央に小円孔がある。木取りは板目。
21	板	天引F区	19.0×4.7×1.5	片端部を刃物で斜めに削っている。木取りは板目。
22	板	天引F区	10.9×7.0×1.4	片端部を刃物で斜めに削っている。木取りは板目か。
23	板	天引F区	30.6×4.3×0.8	両側縁を刃物で斜めに削っている。木取りは板目。
24	木片	天引F区		
25	分割材	天引F区	10.2×3.2×1.2	片面炭化している。
26	板	天引F区	14.8×4.1×1.0	側縁の片側が斜めに調整されている。木取りは板目。
27	木片	天引F区		
28	板片	天引F区	7.9×2.6×0.5	木取りは板目。
29	木片	天引F区	11.4×2.2×0.9	木取りは板目。
30	木片	天引F区	21.7×3.4×1.0	木取りは板目。
31	木片	天引F区	7.9×3.2×1.2	木取りは板目。
32	加工木片	天引F区	9.3×3.1×2.2	割り材を用いる。全面に加工痕あり。
33	丸棒	天引F区	19.5×2.7×2.5	丸木材を用いる。皮なしで、一部に刃物による削りがある。
34	分割材	天引F区	22.5×3.8×1.4	
35	木片	天引F区	3.9×3.5×1.0	木取りは板目。
36	加工木片	天引F区	18.1×7.1×1.8	断面が平行四辺形。木取りは板目。
37	加工木片	天引F区	12.4×2.7×1.4	断面が三角形。木取りは板目。
38	棒	天引F区		
39	分割材	天引F区	11.7×1.8×0.9	断面が三角形。
40	木片	天引F区	9.5×1.8×0.4	割り材か。
41	分割材	天引F区	15.0×1.9×0.6	断面が三角形。
42	分割材	天引F区	9.5×1.7×0.7	断面が三角形。
43	分割材	天引F区	6.3×2.3×0.8	板状を呈する。
44	板片	天引F区	3.8×3.5×0.7	両端が欠損し、片面が炭化している。木取りは板目。
45	木片	天引F区		
46	板	天引F区	14.1×3.2×0.6	面調整が粗い。木取りは板目。
47	加工木片	天引F区	5.8×5.5×2.2	割り材を用いる。全面斜めの加工。
48	丸棒	天引F区		
49	分割材	天引F区	13.4×4.3×1.8	
50	分割材	天引F区	17.7×4.1×1.5	断面が三角形。
51	加工木片	天引F区	7.2×5.7×1.3	割り材を用いる。断面が三角形。片端部を斜めに加工している。
52	板	天引F区	9.3×3.8×0.8	平坦面に凹凸があり、片端部を斜めに削っている。木取りは板目。
53	加工木片	天引F区	9.8×4.1×1.1	断面が三角形。両端部を斜めに加工している。割り材か。
54	加工木片	天引F区	7.0×8.3×1.8	割り材を用いる。断面が三角形。両端部を斜めに加工している。
55	加工木片	天引F区	7.5×5.0×1.3	割り材を用いる。断面が三角形。片端部を斜めに加工している。
56	板	天引F区	6.0×3.3×0.4	両端部を斜めに加工している。木取りは板目。
57	加工木片	天引F区	6.3×4.1×0.7	平行四辺形状の板材で、両端部を斜めに加工している。片面が一部炭化している。割り材か。
58	板	天引F区	15.4×3.9×0.7	片面が凸状を呈する。木取りは板目。
59	加工木片	天引F区	10.0×6.3×1.6	断面が三角形。両端部を斜めに加工している。割り材か。

天引地区出土木器観察表

番号	器種	出土遺構	長さ×幅×厚さ(cm)	加工形状の特徴など
60	板	天引F区	9.1×3.3×0.6	木取りは板目。
61	分割材	天引F区	19.7×5.3×2.2	割り材を用いる。片面が自然面(皮なし)で、裏面は2回の加工で凹凸がある。一部炭化している。
62	板片	天引F区	6.5×6.7×1.1	一部炭化している。木取りは柾目。
63①	分割材	天引F区	9.6×3.0×1.4	片面が自然面で、周縁部が炭化している。割り材か。
63②	分割材	天引F区	6.0×2.7×1.2	片面が自然面で、周縁部が炭化している。割り材か。
64	板片	天引F区	4.0×2.5×0.6	面調整が粗い。木取りは板目。
65	加工木片	天引F区	7.0×5.5×1.1	板状で両端部を刃物で斜めに削っている。割り材か。
66	加工木片	天引F区	5.8×4.0×0.9	割り材を用いる。片面を2面に斜め加工している。
67	加工木片	天引F区	6.8×3.8×1.0	割り材を用いる。板状で片端部を斜めに加工している。
68	分割材	天引F区	19.0×4.3×2.4	
69	丸棒	天引F区		
70①	丸棒	天引F区		
70②	分割材	天引F区		
70③	板	天引F区		
71	木製品	天引F区	23.7×7.8×3.6	割り材を用いる。断面が半円形。凸面が丁寧に調整されている。欠損品か。
72	丸棒	天引F区		
73①	棒状木製品	天引F区	8.3×2.9×2.5	割り材を用いる。
73②	棒状木製品	天引F区	6.1×3.4×1.1	割り材を用いる。
73③	棒状木製品	天引F区	11.9×1.6×0.9	割り材を用いる。
74①	丸棒	天引F区		
74②	丸棒	天引F区		
75	分割材	天引F区		
76	分割材	天引F区	6.2×2.7×1.1	割り材を用いる。断面を長方形に加工。片端部が炭化している。
77	二又状木製品	天引F区	12.1×8.3×4.6	芯持ち材である。
78①	分割材	天引F区	14.5×4.6×1.7	割り材を用いる。
78②	分割材	天引F区	11.4×3.0×1.3	割り材を用いる。
78③	丸棒	天引F区	7.3×2.7×2.6	丸木材を用いる。
78④	丸棒	天引F区	8.7×1.4×1.3	丸木材を用いる。
79	板片	天引D区	6.4×4.8×1.5	木取りは板目。
80	板片	天引D区		
81	板	天引D区	17.5×3.6×0.6	片端部に小円孔がある。木取りは板目。
82	木片	天引D区		
83	へら状木製品	天引D区	31.3×7.7×1.5	片側がしゃもじ状に広いつくりで、その先端付近に円孔がある。木取りは板目。
84	木片	天引D区		
85	桶底	天引D区	16.6×2.9×1.6	周縁に盲孔が巡る。木取りは柾目か。
86	木片	天引D区	6.9×5.5×1.6	木取りは板目。
87	杉の樹皮か	天引D区	28.5×6.8×1.1	
88	板	天引D区	14.9×3.5×0.9	木取りは柾目か。
89	板	天引D区	15.2×6.5×1.2	木取りは板目。
90	板	天引D区	17.2×6.2×0.8	木取りは板目。
91	竹	天引D区	12.0×5.1×0.3	
92	棒	天引D区	28.0×2.1×1.1	断面が長方形。木取りは柾目か。
93	板	天引D区	10.0×8.7×0.9	木取りは柾目。
94	丸棒	天引D区		
95	板	天引D区	14.3×5.7×1.4	木取りは板目。
96	板	天引D区	13.0×6.4×1.1	木取りは板目。
100①	板	天引D区	18.3×3.4×0.7	木取りは柾目。
100②	板	天引D区	18.5×1.8×0.7	木取りは柾目。
101	板	天引D区	36.5×10.5×1.1	木取りは柾目。
102①	透し付板材	天引D区	11.1×2.0×4.0	木取りは板目。
102②	板	天引D区	10.2×1.9×0.9	木取りは板目。
103	竹	天引D区	11.5×4.8×0.2	
104	板片	天引D区	12.1×1.6×0.9	木取りは板目。
105	板	天引D区	39.8×8.1×2.2	木取りは板目。
106	組物	天引D区	24.8×8.4×4.2	ホゾ穴に角材が組み合わされる。木取りは板目。
107	桶底	天引D区	19.8×6.2×1.4	木取りは板目。
108	ホゾ穴付木製品	天引D区	15.8×20.2×2.2	長方形のやや厚い板材で、中央にホゾ穴が2カ所もうけられる。木取りは板目。
109	木片	天引D区		
110	丸杭	天引D区	63.0×6.0×6.3	丸木材を用いる。

奈良・平安時代

番号	器種	出土遺構	長さ×幅×厚さ (cm)	加工形状の特徴など
111	板	天引D区		
112	木片	天引D区		
113	板	天引D区	25.7×7.0×0.6	木取りは板目。
114	木片	天引D区		
115①	板	天引D区	21.0×7.1×1.5	木取りは板目。
115②	板	天引D区	17.2×8.3×1.3	木取りは板目。
116	木片	天引D区		
117	板	天引D区	23.0×6.0×1.9	木取りは板目。
118	板	天引D区	9.6×2.5×0.7	木取りは柾目。
120	板	天引D区	54.4×4.0×1.9	断面が長方形。木取りは板目。
121	木片	天引D区		
122	ホゾ穴付 木製品	天引D区	26.4×5.3×1.2	細い板状の一部にホゾ穴状の切れ込みが入る。木取りは柾目。
123	桶側板	天引D区	6.7×5.4×1.1	桶の側板。側面に釘穴がある。木取りは柾目か。
124	丸杭	天引D区	43.4×3.3×2.5	上方に長方形のホゾ穴が付く。木取りは柾目。
125	板	天引D区		
127	板	天引D区	14.8×5.2×0.6	木取りは板目。
128	枝	天引D区		
129①	板	天引D区	8.4×3.0×0.8	木取りは板目。
129②	板	天引D区	5.1×2.9×0.6	木取りは板目。
130	板	天引D区		
131	板	天引D区	17.5×2.7×0.3	木取りは板目。
132	鉤手状木製品	天引D区	17.5×3.6×3.3	芯持ち材を用いる。自在鉤の先端部であろうか。
133	板	天引D区	35.0×14.0×1.8	木取りは板目。
134	板	天引D区	48.2×12.2×1.7	片端部の側縁に挟りが入る。木取りは板目。
135	木片	天引D区		
136	木片	天引D区		
137	分割材	天引D区	68.5×19.8×6.7	断面が三角形。一部に枝が残る。木取りは板目。
138	丸杭	天引D区	62.0×5.8×5.6	丸木材を用いる。
139	木片	天引D区		
140	分割材	天引D区	28.2×6.2×2.4	割り材を用いる。
141	丸杭	天引D区	82.6×7.5×5.0	丸木材を用いる。一部に皮が見られ、両端は尖頭状を呈する。
142	丸杭	天引D区	33.1×6.0×6.0	丸木材を用いる。
143	丸杭	天引D区	88.0×7.3×2.5~6.5	丸木材を用いる。
144	板	天引D区	11.0×8.4×2.0	片端部を斜めに加工している。木取りは板目。
145	分割材	天引D区	16.4×3.5×1.2	片端部を斜めに加工している。割り材か。
146	分割材	天引D区	14.2×3.3×2.2	片端部を斜めに加工している。割り材か。
147①	板	天引D区	6.8×6.9×1.3	木取りは板目。
147②	板	天引D区	4.3×4.6×0.3	木取りは柾目。
148①	板	天引D区	5.5×4.2×0.4	木取りは板目。
148②	板	天引D区	4.7×3.0×0.8	木取りは板目。
149①	板片	天引D区	4.7×1.7×0.6	木取りは板目。
149②	板片	天引D区	6.3×2.4×1.0	木取りは板目。
150	分割材	天引D区	8.8×2.1×1.0	断面が菱形。割り材か。
151①	板	天引D区	7.1×3.8×0.9	木取りは板目。
151②	板	天引D区	6.7×3.1×0.7	木取りは柾目か。
152	木製品	天引D区	22.9×16.7×6.6	長方形の厚手の板材。中央部に円形状の窪みがあり、片側の両側縁に長方形の切り込みがつく。木取りは板目。
153①	丸杭	天引D区	40.5×4.2×3.6	丸木材を用いる。
153②	丸杭	天引D区	31.2×4.0×3.6	丸木材を用いる。
153③	丸棒	天引D区	29.3×6.5×6.0	丸木材を用いる。
154	丸棒	天引D区	17.0×2.0×2.0	丸木材を用いる。
155	分割材	天引D区	34.7×5.2×4.2	割り材を用いる。
156	桶側板	天引D区	6.7×8.2×0.6	木取りは柾目。
157	板	天引D区	76.9×2.6×6.0	幅がせまく厚みが一定していない。木取りは板目。

天引地区出土木器観察表、縄文時代の遺物（補遺）

縄文時代の遺物（補遺）

（単位：cm、g）

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1 白B	尖底深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	楕円形押型文を横位に密着施文し、さらに鋸歯状の施文を加えている。内面ナデ。早期前半。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
2 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口頸部片残存	口縁部が直線的に開く深鉢。口縁部に平行沈線と爪形文で菱形状モチーフを構成し、胴部に無節縄文Lを施文。内面擦痕状のナデ。黒浜式。	①にぶい黄褐②並③繊維を多く含む、片岩、砂粒を少し含む
3 白B	深鉢 縄文土器	(27.2) — <28.8> 1/4残存	胴部上位が小さく張り出す平縁の深鉢。文様は口縁部に平行沈線で菱形状文を構成し、胴部上位にRL、以下にLRの縄文を施す。内面研磨。黒浜式。	①にぶい褐②良③繊維・砂粒を多く含む
4 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部が直線的に開く4単位波状口縁の深鉢。文様は、口縁部に2～4条の爪形文で菱形状のモチーフを構成。内面擦痕状のナデ。	①赤褐②良③繊維・片岩を多く含む
5 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部が内湾する波状口縁の深鉢。波頂間の口縁に山形の小突起が付く。文様は口縁部に3～4条の爪形文で菱形状のモチーフを構成。内面からい研磨。	①にぶい黄橙②良③繊維を多く含む
6 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口頸部片残存	頸部が強く括れる波状口縁の深鉢。口縁部に押し引き状あるいは小波状の沈線を横位に施文。各波状部一つおきに口唇部に沿って隆線の区画文を施す。内面研磨。黒浜式。	①にぶい黄橙②良③繊維を多く含む
7 白B	深鉢 縄文土器	25.8 — <22.4> 底部欠損	口縁部がわずかに内湾しながら開く4単位波状口縁の深鉢。外面に無節縄文Rの斜縄文を施文。器面が荒れており縄文は不鮮明。内面研磨を施す。黒浜式。	①黄褐②並③繊維、片岩を多く含む
8 白B	深鉢 縄文土器	31.3 — <19.4> 体部1/2残存	前期末。口縁部が外反する深鉢。口縁に隆帯で2山の弧を表現した突起を4単位施し、その間の口唇部に左右で傾きの異なる斜行浮線を施す。口縁部には三角と丸を組み合わせた印刻文帯を施文。胴部上半に半載竹管による集合沈線で渦巻文を4単位構成し、下半にはLRの斜縄文を施す。渦巻文を構成する集合沈線の中心部は印刻で表現され、周縁の集合部分には三角形などの印刻文が加えられる。内面研磨。	①にぶい褐②良③砂粒を多く含む
9 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部に条線で肋骨文を構成。縦位区画の平行沈線上に円形刺突を施文。内面ナデ。諸磯a式。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を多く含む
10 天C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	円筒状の深鉢。口縁部に三角印刻文を施した隆帯を2条施文し、そこに橋状把手が付けられる。頸部には三角形やその他の印刻文を施し、無文部に半載竹管による刺突を充填施文。内面研磨。前期末。	①黄褐②良③片岩、砂粒を少し含む
11 白C	深鉢 縄文土器	— — — 胴部片残存	断面三角形の隆帯懸重文に沿って、2条単位の沈線を施す。勝坂3式（焼町タイプ）。	①明赤褐②良③砂粒を多く含む
12 天C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部内湾。R縄の燃糸文を地文に、2条の隆線で、剣先文を伴う渦巻文を施文。内面ナデ。加曾利E1式。	①にぶい褐②良③砂粒を多く含む
13 白C	有孔鏝付 縄文土器	— 4.8 — 1/2残存	小型の有孔鏝付土器。無文で外面研磨、内面ナデ。底面削り。勝坂式期。	①にぶい黄橙～黄灰②良③砂粒を多く含む
14 白B	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部内湾。口唇部下に縄文帯がめぐる。体部に沈線で区画した曲線的な文様を構成。沈線区画内充填する縄文は無節L。無文部と内面研磨。称各寺I式期（加曾利E式系）。	①にぶい黄橙②良③砂粒を多く含む

奈良・平安時代

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
15 白B	深鉢 縄文土器	— — — 胴部片残存	外面全体に刺突を施す。三十稲場式。16と同一個体。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
16 白B	深鉢 縄文土器	— — — 胴部片残存	外面全体に刺突を施す。三十稲場式。15と同一個体。	①にぶい橙②良③片岩、砂粒を多く含む
17 白B	深鉢 縄文土器	— — — 胴部片残存	人体が施された深鉢。円形の顔に目と口がくぼみで表現され、鼻は額と一体化した隆起で表現。顔の両側に隆線と長方形の沈線区画文が付き、胴部も沈線区画によってネガティブに表現。内面粗いナデ。縄文後期。	①暗灰黄②良③片岩、砂粒を多く含む
18 白C	深鉢 縄文土器	— — — 口縁部片残存	口縁部が内折する深鉢。口縁部内面に段がつく。文様は弧線区画の帯縄文で構成し、口唇部に三日月状の貼付文、その下に対弧文を施文。沈線区画内を充填する縄文はLR。無文部と内面研磨。加曾利B2式。	①灰黄褐②良③砂粒を多く含む
19 白B	注口土器 縄文土器	— — — 胴部片残存	沈線帯で直線的な文様を構成。外面研磨光沢、内面ナデ。加曾利B1式。	①黒～灰黄褐②並③細砂粒を少し含む
20 白B	蓋 縄文土器	— — — 1/3欠損	小型土器に付く蓋。紐で結ぶための円孔が2つ付く。縄文後期。	①黄褐②並③細砂粒を多く含む
21 白B	垂飾り 土製品	長さ3.7 幅2.4 完形	厚さ0.55 重量5.0 鯨の刃を模倣した垂飾り。片面研磨、他面ナデ。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を多く含む
22 天C	耳飾り 土製品	口径0.9 底径1.1 1/3欠損	厚さ0.95 重量0.71 小型の滑車型耳飾り。中軸に円孔がつく。	①暗灰②並③細砂粒をわずかに含む
23 白B	土偶 土製品	直径1.2 重量<3.0> 脚部片残存	小型の土偶で、開脚した姿勢をとる。	①にぶい黄橙②良③砂粒を少し含む
24 白C	土製円盤 土製品	直径3.0 重量8.0 完形	付加条第1種縄文RL+αが施文された土器破片を使用。黒浜式期。	①にぶい橙②良③繊維、砂粒を少し含む
25 白B	土製円盤 土製品	直径3.1 重量9.7 完形	縄文RLが施文された土器破片を使用。黒浜式期。	①橙～にぶい橙②良③繊維、片岩を多く含む
26 白B	土製円盤 土製品	直径3.7 重量19.1 完形	無文部の土器破片を使用。後期。	①黒～にぶい黄橙②良③細砂粒を多く含む
27 天C	削器 石器	長さ6.7 幅5.3 完形	厚さ1.75 重量51.4 三角形の横長剥片の下端部に剝離を加えて刃部とする。	硬質泥岩
28 天C	使用痕ある剥片 石器	長さ5.6 幅3.5 一部残存	厚さ1.0 重量25.7 二分された横長剥片の側縁に刃こぼれがつく。	黒色頁岩
29 白B	使用痕ある剥片 石器	長さ9.3 幅5.3 完形	厚さ1.6 重量64.9 縦長剥片の両側縁に使用による刃こぼれがつく。	硬質泥岩
30 天C	削器 石器	長さ9.0 幅4.6 完形	厚さ1.6 重量75.2 打製石斧の欠損部を調整。	黒色頁岩
31 天C	削器 石器	長さ10.4 幅4.2 完形	厚さ2.05 重量103.6 打製石斧の欠損部を調整。	硬質泥岩

縄文時代の遺物（補遺）

（単位：cm, g）

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
32 天C	打製石斧 石器	長さ14.9 幅4.4 ほぼ完形	厚さ1.55 重量125.5 短冊形。自然面を片面に残す。刃部の磨耗明瞭。	珪質準片岩
33 天C	打製石斧 石器	長さ14.6 幅6.1 完形	厚さ2.75 重量235 撥形。一部に自然面を残す。刃部には使用による磨耗痕を切って再調整剝離が加えられている。	硬質泥岩
34 白B	打製石斧 石器	長さ<11.4> 幅6.4 一部欠損	厚さ1.7 重量155 中央よりやや上位の側縁がくびれる撥形。刃部と装着部に明瞭な磨耗痕がつく。	粗粒輝石安山岩
35 白B	磨製石斧 石器	長さ6.5 幅4.1 完形	厚さ1.95 重量85.0 小型品で厚みがあり、ほぼ全面に成形時の敲打痕をとどめる。	変玄武岩
36 天C	敲石 石器	長さ<7.8> 幅6.2 2/3欠損	厚さ3.6 重量272 磨製石斧未製品を転用。片側側縁に強い敲打によるつぶれがみられる。	変玄武岩
37 天C	磨製石斧 石器	長さ<10.7> 幅4.3 1/2欠損	厚さ3.7 重量350 乳棒状を呈し、刃部側を欠損。全面を入念に研磨。頭部の敲打痕は柄装着時のものか。	変輝緑岩
38 白B	砥石 石器	長さ10.1 幅7.7 一部欠損	厚さ1.7 重量142 目の粗い不定形な扁平円礫を使用。両平坦面に研磨面、側面に敲打痕がつく。	凝灰質砂岩
39 白B	砥石 石器	長さ<11.5> 幅9.7 1/3欠損	厚さ3.2 重量450 目の粗い扁平な円礫を使用。両平坦面と側面の一部に擦り面と敲打痕がある。石製品や装身具の砥石か。	砂岩
40 天向	台石 石器	長さ<21.3> 幅<14.4> 一部欠損	厚さ10.0 重量4,100 円礫の片面頂部に敲打痕が残る。被熱により一部剝落。	粗粒輝石安山岩
41 天C	敲石 石器	長さ<12.4> 幅6.8 完形	厚さ5.2 重量651 磨製石斧未製品の欠損品を利用。両端部に強い敲打によるつぶれが認められる。	変玄武岩
42 白B	凹み石 石器	長さ7.0 幅6.7 完形	厚さ4.0 重量270 円形状の円礫を使用。両平坦面に集合打痕によるくぼみがつく。	黒色片岩
43 白B	磨石 石器	長さ<5.2> 幅<6.5> 1/2欠損	厚さ<1.8> 重量90 楕円形の扁平円礫を使用。両平坦面に磨り面と集合打痕のくぼみがつく。側面には全周に打痕が認められる。	砂岩
44 天向	凹み石 石器	長さ<12.2> 幅7.0 1/2欠損	厚さ4.7 重量588 楕円形の円礫を使用。両平坦面に集合打痕によるくぼみが2カ所ずつあり。	黒色変岩
45 天向	磨石 石器	長さ7.6 幅5.3 完形	厚さ4.0 重量228 楕円形状の小円礫を使用。端部に磨り面1カ所、両側面に敲打面がつく。	粗粒輝石安山岩
46 白B	凹み石 石器	長さ13.6 幅3.9 片端部欠損	厚さ3.0 重量275 棒状円礫を使用。1平坦面に集合打痕によるくぼみ2カ所と側面に敲打痕がつく。	緑色片岩
47 天向	凹み石 石器	長さ13.6 幅7.0 完形	厚さ4.0 重量539 楕円形の円礫を使用。1平坦面に集合打痕によるくぼみ2カ所。1端部に敲打痕がつく。	粗粒輝石安山岩
48 天向	凹み石 石器	長さ12.7 幅8.3 ほぼ完形	厚さ4.2 重量563 楕円形の円礫を使用。両平坦面に2カ所の集合打痕と磨り面、側面に敲打痕がつく。	デイサイト
49 天向	磨石 石器	長さ13.7 幅7.5 完形	厚さ4.8 重量740 楕円形状の円礫を使用。平坦な1面に磨り面と集合打痕、片側の側縁に敲打面がある。	粗粒輝石安山岩

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
50 天向	磨石 石器	長さ14.6 幅7.6 完形	厚さ5.2 重量830 楕円形状の円礫を使用。両平坦面に磨り面と集合打痕によるくぼみが2～3カ所。両側面と端部1カ所に敲打面がつく。	粗粒輝石安山岩
51 白A	磨石 石器	長さ9.0 幅6.6 ほぼ完形	厚さ3.5 重量225 楕円形の円礫を使用。両平坦面に磨り面と集合打痕のくぼみが1カ所ずつ認められる。	砂岩
52 白B	多孔石 石製品	長さ<15.6> 幅<14.4>	厚さ9.6 重量2,600 石皿の欠損品を再利用したものであろう。	牛伏砂岩
53 天向	多孔石 石製品	長さ31.5 幅10.8 一部欠損	厚さ8.3 重量4,300 棒状の円礫で1面に数個の集合打痕による浅いくぼみ穴がつく。このくぼみ穴が付く面以外は被熱変色しており、全体にヒビが入り、反対側は剥落している。	粗粒輝石安山岩
54 天向	石皿 石製品	長さ<23.3> 幅<22.7> 1/4残存	厚さ9.2 重量5,000 両面に皿状のくぼみが付く。くぼみ部は2面とも磨耗しており、使用面2面。平坦部と側面に円錐形のくぼみ穴が付く。	砂岩
55 天向	石皿 石製品	長さ26.7 幅<23.6> 1/2欠損	厚さ7.8 重量3,600 楕円形で片面が皿状のくぼみ。磨面はくぼみ部と裏面の平坦部に認められ使用面は2面。裏面と側面に円錐形のくぼみ穴が付く。	砂岩
56 白B	石錘 石製品	長さ<5.7> 幅4.1 ほぼ完形	厚さ1.1 重量35.0 楕円形の扁平円礫の長軸端部に両側から切れ込みを入れる。	緑色片岩
57 天向	多孔石 石製品	長さ<15.4> 幅<13.2> 破片残存	厚さ4.9 重量1,100 扁平な円礫の側面を一部調整。両平坦面に円錐形のくぼみ穴を密集して施す。	砂岩
58 天向	多孔石 石製品	長さ18.4 幅16.4 1/2欠損	厚さ6.3 重量2,000 扁平な円礫を使用。円錐形のくぼみ穴を両平坦面の中央部を中心に密集して施し、側面にも数個施す。	砂岩
59 白A	多孔石 石製品	長さ23.6 幅14.2 1/2欠損	厚さ8.3 重量4,400 楕円形の円礫を使用。両平坦面に円錐形のくぼみ穴をまばらに施す。側面の調整は、古墳時代の転用時のものであろう。	緑色片岩
60 白B	多孔石 石製品	長さ20.7 幅14.1 1/2欠損	厚さ11.2 重量4,100 楕円形の大型円礫を使用。平坦面に円錐形のくぼみ穴を密集して施す。他の面は被熱変色し剥落している。	デイサイト
61 白A	多孔石 石製品	長さ14.8 幅10.8 両端部欠損	厚さ8.3 重量1,465 方形の垂角礫を使用。6面のうち2面を欠損するが、残る4面に円錐形のくぼみ穴がつく。大半が密集する。	牛伏砂岩
62 白B	模造品 石製品	長さ7.8 幅7.6 完形	厚さ1.9 重量98.0 石皿をミニチュア化した模造品であろう。不定形の扁平円礫を使用。両平坦面と側面の一部を研磨して作成。	砂岩
63 白B	石皿形 石製品	長さ5.9 幅4.6 完形	厚さ1.25 重量37.0 扁平な小円礫の片面にくぼみをつける。周縁部の調整は不明瞭。	①淡茶③泥岩
64 白B	石皿形 石製品	長さ5.0 幅4.2 完形	厚さ1.6 重量44.0 方形の扁平な円礫を使用。側面の加工は不明瞭。使用痕跡はない。	①赤褐③砂岩

縄文時代の遺物（補遺）

（単位：cm, g）

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
65 白B	石皿形 石製品	長さ5.4 幅3.5 1/4欠損	厚さ1.9 重量32.0 軟質の石材で小型の石皿をつくる。全面研磨で仕上げるが、一部に加工痕を残す。使用痕跡はない。	①淡黄褐③泥岩
66 白B	石皿形 石製品	長さ<5.8> 幅<4.2> 1/2欠損	厚さ0.9 重量18.0 扁平な円礫を研磨加工して小型の石皿をつくる。使用痕跡はない。	①赤褐③砂岩
67 白B	垂玉未製品 石製品	長さ4.0 幅2.5 完形	厚さ1.15 重量14.0 楕円形の扁平な小円礫の一端に、片面から錐揉み穴を施すが、中断。両平坦面には調整時のかるい擦痕が残る。	①くすんだ灰褐③泥岩
68 白C	円盤状 石製品	長さ3.6 幅3.2 完形	厚さ0.85 重量6.0 全面研磨仕上げ。玦状耳飾りの未製品か。	①赤褐③砂岩
69 白C	円盤状 石製品	長さ3.3 幅3.1 完形	厚さ0.75 重量13.0 全面やや粗い研磨仕上げ。	①灰③滑石
70 白B	小型石棒 石製品	長さ<2.7> 幅1.85 頭部残存	厚さ1.5 重量8.0 全面研磨仕上げ。頭部に2条の線刻がめぐる。	①赤褐③砂岩
71 白C	有孔 石製品	長さ5.0 幅3.4 1/3欠損	厚さ1.8 重量33.0 平面形が逆台形状の扁平な円礫を使用。中央よりやや上方に両面からの錐揉みによる大きな円孔を施す。両平坦面はかるく研磨調整。側面は不明瞭。	①赤褐③砂岩
72 白B	垂玉 石製品	長さ4.3 幅2.7 完形	厚さ1.1 重量12.0 長軸の一端に両面からの錐揉みによる円孔を施す。ほぼ全面に研磨調整。	①茶③砂岩
73 白B	垂玉 石製品	長さ2.6 幅1.5 完形	厚さ1.0 重量6.0 形状は、自然礫の形態をいかしながらも、不定形な部分を研磨調整している。穿孔はほぼ垂直な正円形。	①明緑～乳白③翡翠
74 白B	有孔 石製品	長さ3.0 幅2.9 完形	厚さ0.8 重量5.0 扇状の扁平小円礫のやや上位に、両面からの錐揉みによる大きな円孔を施す。平坦面はかるく研磨。	①黄灰③砂岩
75 白B	玦状耳飾り 石製品	長さ4.7 幅4.1 完形	厚さ0.75 重量22.0 全体の形状や切れ込み部の作りは粗雑・稚拙で、平坦面には成形時の線条痕が残る。	①乳白③滑石
76 白B	玦状耳飾り 石製品	長さ5.0 幅<3.0> 1/2欠損	厚さ0.65 重量14.0 軟質な素材を使用。全面に線条痕が残る。	①乳白③滑石
77 白B	玦状耳飾り 石製品	長さ<3.5> 幅1.9 1/2欠損	厚さ0.8 重量7.0 小型で厚みのある古段階の製品で、作りも丁寧。上位に補修孔がみえる。	①乳白③滑石
78 白B	素材剥片 石製品	長さ5.6 幅5.0	厚さ2.5 重量71.0 一部に刃物状の削り痕あり。	①青灰③滑石
79 白B	未製品 石製品	長さ6.7 幅6.3 完形	厚さ1.8 重量102.0 板状を呈し、周縁は刃つぶし状に調整。平坦面には刃物削り状の凹面や磨耗痕の他に、2～3条単位の線条痕がつく。	①灰白③滑石
80 白B	未製品 石製品	長さ4.6 幅3.65 一部欠損	厚さ1.1 重量28.0 両平坦面と長軸側面に荒い磨きを施す。刃物痕はない。	①青灰③滑石
81 白B	素材剥片 石製品	長さ6.8 幅5.6	厚さ1.3 重量47.0 薄い部分の周縁に刃つぶし状の痕跡あり。刃物痕は認められない。	①青灰③滑石

奈良・平安時代

弥生・古墳時代の遺物(補遺)

(単位: cm, g)

番号	器形種別	口径・底径・高さ 残存	器形・成形・調整・底部整形等の特色	①色調②焼成③胎土
1 天A	深鉢 弥生土器	(24.5) — <20.0> 口縁〜胴部1/3残存	弥生前期〜中期前半。砲弾型の深鉢。口唇部平坦。外面上半部斜め、下半縦位の粗い条痕。内面は粗いナデ。	①にぶい黄橙②良③片岩を多く含む
2 天A	壺か 弥生土器	— <6.1> 7.5 胴下半〜底部残存	外面に斜行する粗い条痕を施す。内面横位ナデ。底部に網代痕と円形刺突が施される。	①黄褐②良③片岩、砂粒を多く含む
3 天C	浅鉢か 弥生土器	底部横5.6 底部片残存	底部が長方形の浅鉢であろう。外面に細かな刷毛目、内面ナデ。底部に条痕状の粗い刷毛目が残る。弥生中期あるいは4世紀代。	①橙②良③片岩、砂粒を多く含む
4 白A	台付甕 弥生土器	— 10.3 <7.0> 底部片残存	外面胴部ヘラ削り、脚部ナデ、やや肥厚する脚端部に押圧を施す。内面ヘラナデ、脚部指ナデ。	①にぶい褐②良③細砂粒を多く含む
5 天A	台付甕 弥生土器	12.2 22.1 6.75 1/5欠損	S字状口縁横ナデ。体部外面刷毛目、内面ナデ。脚部内外面ナデ。	①黄灰②良③砂粒を多く含む
6 天C	紡錘車 土製品	径5.7 孔径0.75 完形	厚さ1.3 重量46.0 断面長方形で円盤形を呈し、中央に円孔が付く。円孔の方向はかなり傾斜している。全面ナデ仕上げ。	①にぶい黄橙②良③細砂粒を多く含む
7 天C	不明 土製品	長さ3.9 幅3.6 完形	厚さ1.0 重量18.5 円盤状で、側面中軸に楕円形の孔が付く。平坦面的一方に、細沈線で直線と渦巻が描かれ、もう一方は無文。	①橙②良③砂粒を多く含む
8 白B	円礫	長さ33.0 幅20.8 ほぼ完形	厚さ15.0 重量14,800 楕円形の大型円礫。表面の大半が剥落しており、自然面が残るのはごく一部。	花崗岩
9 天C	石鉄 石器	長さ18.3 幅7.9 完形	厚さ3.2 重量554.0 片面に自然面を残す。	変玄武岩
10 天C	削器? 石器	長さ14.7 幅9.3 完形	厚さ3.1 重量423.0 楕円形状を呈し、両面とも周縁から調整剝離を施す。	粗粒輝石安山岩
11 天C	管玉 石製品	長さ1.9 幅1.1 1/3残存	厚さ1.1 重量3.9 全面研磨仕上げで、光沢あり。	①青灰③デイサイト質凝灰岩
12 天C	管玉 石製品	長さ1.9 幅1.3 1/3残存	厚さ1.3 重量4.7 全面研磨仕上げで、光沢あり。	①緑灰③珪質頁岩
13 天C	管玉 石製品	長さ2.1 幅0.55 完形	厚さ0.55 重量1.0 仕上げ砥の研磨痕を一部残すが、光沢あり。	①黒③蛇紋岩
14 天C	管玉 石製品	長さ1.7 幅0.55 完形	厚さ0.5 重量0.72 全面研磨仕上げで、光沢あり。	①黒③蛇紋岩
15 天C	管玉 石製品	長さ1.6 幅0.5 完形	厚さ0.45 重量0.5 全面研磨仕上げで、光沢をもつ。	①黒③蛇紋岩
16 天C	管玉 石製品	長さ1.2 幅0.5 完形	厚さ0.5 重量0.67 全面研磨仕上げで、光沢をもつ。	①黒③蛇紋岩
17 天C	ガラス玉	長さ0.5 幅0.5 完形	厚さ0.3 重量0.12	①青緑③ガラス
18 天C	不明 石製品	長さ3.2 幅1.2 片端部欠損	厚さ0.6 重量4.0 断面長方形の棒状石製品で、端部とその両側にノッチ状のえぐりが付く。面調整は不明瞭。	①緑灰③雲母石英片岩

弥生・古墳時代の遺物（補遺）、白倉A区6・9・11・12・13・16号

白倉A区6号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	70	8	0	54	0	42	0	0	174
覆土一括取上	0	0	0	22	0	131	1	0	317	1	—	0	0	472
掘り方出土	0	0	0	43	0	26	0	0	298	0	0	0	0	467
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	65	0	327	9	0	669	1	42	0	0	1113

白倉A区9号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	28	0	0	0	0	0	10	0	0	39
覆土一括取上	10	0	0	172	236	0	0	0	8	0	—	0	0	426
掘り方出土	0	0	0	15	21	0	0	0	0	0	0	0	0	36
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	10	0	0	188	285	0	0	0	8	0	10	0	0	501

白倉A区11号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	2	0	8
覆土一括取上	1	0	0	0	135	0	0	0	2	0	—	0	0	138
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合 計	1	0	0	0	141	0	0	0	2	0	2	2	0	148

白倉A区12号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	1	37	46
覆土一括取上	0	0	0	19	400	0	0	0	3	0	—	0	0	422
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	19	405	0	0	0	3	0	3	1	37	468

白倉A区13号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
覆土一括取上	11	0	0	12	0	116	0	0	7	0	—	0	0	146
掘り方出土	0	0	0	0	0	8	0	0	2	0	0	0	0	10
床下土坑出土	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
合 計	11	0	0	12	0	130	0	0	9	0	1	0	0	163

白倉A区16号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	4	0	0	11
覆土一括取上	14	1	0	82	46	0	0	0	0	0	—	0	0	143
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	15	1	0	82	52	0	0	0	0	0	4	0	0	154

奈良・平安時代

白倉A区18号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	1	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	17
覆土一括取上	13	0	0	63	84	0	0	0	1	1	—	0	0	162
掘り方出土	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
床下土坑出土	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14
合 計	14	1	0	63	118	0	0	0	1	1	0	0	0	198

白倉A区38号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	14	0	5	8	0	16	0	18	3	0	65
覆土一括取上	0	0	0	49	0	12	1	0	81	2	—	0	0	155
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	0	63	0	17	19	0	97	21	18	3	0	220

白倉A区39号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	1	0	0	8
覆土一括取上	2	1	0	68	0	36	6	0	15	0	—	0	0	128
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	1	0	0	2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	10
合 計	3	1	0	71	0	48	6	0	16	0	1	0	0	146

白倉A区40号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	0	0	6
覆土一括取上	2	1	0	0	0	19	0	0	7	0	—	0	0	29
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	1	0	1	0	22	0	0	7	0	2	0	0	35

白倉A区49号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	16	0	0	5	0	21	1	0	44
覆土一括取上	1	1	0	486	0	423	10	0	130	0	—	0	0	1051
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	0	487	0	489	10	0	135	0	21	1	0	1095

白倉A区50号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	16	29	0	0	0	0	0	0	0	0	45
覆土一括取上	10	0	0	496	284	0	5	0	1	0	—	0	0	796
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	10	0	0	512	313	0	5	0	1	0	0	0	0	841

白倉A区18・38・39・40・49・50・51・56・60・62・63・68号住居出土遺物一覧表

白倉A区51号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	9	13	0	0	0	0	0	17	0	0	39
覆土一括取上	0	0	0	163	88	0	0	0	0	0	1	0	0	252
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	172	101	0	0	0	0	0	18	0	0	291

白倉A区56号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	2	0	0	15
覆土一括取上	2	0	0	21	121	0	0	0	0	0	—	0	0	144
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	21	134	0	0	0	0	0	2	0	0	159

白倉A区60号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	19	0	0	30
覆土一括取上	1	2	0	26	48	0	0	0	0	0	—	0	0	77
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	2	0	26	59	0	0	0	0	0	19	0	0	107

白倉A区62号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	0	0	7
覆土一括取上	0	0	0	31	16	0	0	0	0	0	1	0	0	48
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	36	17	0	0	0	0	0	2	0	0	55

白倉A区63号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	3	4	0	0	0	0	0	25	0	62	132
覆土一括取上	7	0	0	121	513	0	0	0	0	0	—	0	0	641
掘り方出土	0	0	0	11	35	0	0	0	0	0	0	0	0	46
床下土坑出土	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	17
合計	8	0	0	135	606	0	0	0	0	0	25	0	61	836

白倉A区68号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	6	0	0	28	0	8	1	0	44
覆土一括取上	0	0	0	68	0	13	0	0	62	0	—	0	0	143
掘り方出土	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
床下土坑出土	0	0	0	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	13
合計	0	0	0	86	0	20	0	0	91	0	8	1	0	206

奈良・平安時代

白倉A区69号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
覆土一括取上	1	0	0	27	0	13	5	0	4	0	—	0	0	50
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	27	0	13	5	0	4	0	5	0	0	55

白倉A区70号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	21	0	9	0	3	0	0	33
覆土一括取上	0	0	0	0	0	2	2	0	54	0	—	0	0	58
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	2	23	0	63	0	3	0	0	91

白倉A区71号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
覆土一括取上	1	0	0	2	0	0	5	0	0	0	—	0	0	8
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	8

白倉A区75号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	2	0	0	0	0	2	0	3	0	0	8
覆土一括取上	0	0	0	53	0	0	0	0	5	0	—	0	0	58
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	55	0	0	0	0	7	0	3	0	0	66

白倉A区79号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	9	0	0	17
覆土一括取上	0	0	0	23	76	0	0	0	0	5	—	0	0	104
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	23	86	0	0	0	0	5	7	0	0	121

白倉A区90号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	8	0	0	7	0	7	0	0	22
覆土一括取上	1	0	0	12	0	53	0	0	10	0	—	0	0	76
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	4
合計	1	0	0	12	0	62	0	0	20	0	7	0	0	102

白倉A区69・70・71・75・79・90・98・100・102・108・118・119号住居出土遺物一覧表

白倉A区98号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
覆土一括取上	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	—	0	0	3
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6

白倉A区100号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	17	0	0	188	3	0	0	0	0	0	33	0	0	241
覆土一括取上	92	2	0	648	0	0	0	0	0	0	—	0	0	742
掘り方出土	0	0	0	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64
床下土坑出土	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
合 計	109	2	0	924	3	0	0	0	0	0	33	0	0	1071

白倉A区102号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	2	0	91	3	0	0	0	0	0	17	0	0	114
覆土一括取上	2	0	0	139	0	0	0	0	0	0	—	0	0	141
掘り方出土	12	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	15	2	0	253	3	0	0	0	0	0	17	0	0	290

白倉A区108号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	72	0	11	0	0	0	0	0	0	0	85
覆土一括取上	4	0	0	223	0	27	0	0	2	0	—	0	0	256
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	15	0	1	0	0	0	0	0	0	0	16
合 計	6	0	0	310	0	39	0	0	2	0	0	0	0	357

白倉A区118号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	25	0	0	0	0	4	0	16	0	2	49
覆土一括取上	2	0	0	43	0	0	2	0	0	0	—	0	0	47
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	0	0	68	0	0	2	0	4	0	16	0	2	96

白倉A区119号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	4	0	0	6	0	0	0	0	0	0	9	1	0	20
覆土一括取上	0	0	0	10	0	0	1	0	0	0	—	0	0	11
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	0	0	16	0	0	1	0	0	0	9	1	0	31

奈良・平安時代

白倉A区120号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
覆土一括取上	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	—	0	0	21
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	25

白倉B区1号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13
覆土一括取上	51	3	0	0	104	0	0	0	0	0	1	0	0	159
掘り方出土	5	1	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	18
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	56	4	0	0	129	0	0	0	0	0	1	0	0	190

白倉B区2号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	4	0	0	10
覆土一括取上	103	3	0	3	139	0	0	0	3	0	—	0	0	251
掘り方出土	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	104	3	0	3	152	0	0	0	3	0	4	0	0	269

白倉B区4号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0		0	13	0	0	9	0	16	0	0	40
覆土一括取上	53	3	0	149	0	62	0	0	44	1	—	0	0	312
掘り方出土	7	0	0	10	0	170	0	0	11	0	0	0	0	198
床下土坑出土	1	0	0	7	0	62	0	0	5	0	0	0	0	75
合計	63	3	0	166	0	307	0	0	69	1	16	0	0	625

白倉B区6号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	4	23	0	0	0	0	0	2	0	0	31
覆土一括取上	216	4	0	114	281	0	0	0	0	0	—	0	0	615
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	218	4	0	118	304	0	0	0	0	0	2	0	0	646

白倉B区8号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	6	0	0	4	0	0	0	0	11
覆土一括取上	1	0	0	60	0	62	0	0	0	0	—	0	0	123
掘り方出土	23	10	0	6	0	18	0	0	0	0	0	0	0	57
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	24	10	0	67	0	86	0	0	4	0	0	0	0	191

白倉A区120、B区1・2・4・6・8・11・15・18・19・31・32号住居出土遺物一覧表

白倉B区11号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	22	0	0	28	5	40	0	0	10	0	11	0	0	116
覆土一括取上	249	0	0	178	0	134	0	0	30	0	—	1	0	592
掘り方出土	130	0	0	84	0	49	0	0	23	0	0	0	0	286
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	401	0	0	290	5	223	0	0	63	0	11	1	0	994

白倉B区15号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	4	0	0	0	20	0	0	0	0	0	8	0	0	32
覆土一括取上	22	0	0	0	82	0	0	0	0	0	—	0	0	104
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	26	0	0	0	102	0	0	0	0	0	8	0	0	136

白倉B区18号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	0	0	20	0	0	19	0	33	1	0	75
覆土一括取上	278	7	0	177	0	381	0	0	83	0	1	2	0	929
掘り方出土	44	1	0	22	0	93	0	0	18	0	0	0	0	178
床下土坑出土	1	1	0	15	0	69	0	0	18	0	0	0	0	104
合 計	325	9	0	214	0	563	0	0	138	0	34	3	0	1286

白倉B区19号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	10
覆土一括取上	158	1	0	404	0	5	0	0	5	1	—	0	0	574
掘り方出土	53	1	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	107
床下土坑出土	2	0	0	2	0	33	0	0	0	0	0	0	0	37
合 計	215	3	0	459	0	88	0	0	5	1	7	0	0	728

白倉B区31号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	9	36	0	0	0	0	0	4	0	0	50
覆土一括取上	536	0	0	1270	68	137	0	0	0	0	—	0	0	2011
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	537	0	0	1279	104	137	0	0	0	0	4	0	0	2061

白倉B区32号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	0	27	0	0	0	0	0	2	0	0	30
覆土一括取上	677	0	0	295	63	0	0	0	0	0	3	0	0	1638
掘り方出土	30	0	0	0	21	0	0	0	1	0	0	0	0	52
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	708	0	0	295	711	0	0	0	1	0	5	0	0	1720

奈良・平安時代

白倉B区36号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	8	0	0	0	94	0	0	0	3	0	4	4	0	123
覆土一括取上	1059	22	0	15	1378	0	0	0	32	0	1	0	0	2507
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1077	22	0	15	1472	0	0	0	35	0	5	4	0	2630

白倉B区39号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	4	0	0	7	85	0	0	0	0	0	45	0	0	141
覆土一括取上	551	3	0	268	914	0	0	0	0	0	2	3	0	1741
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	555	3	0	275	999	0	0	0	0	0	47	3	0	1882

白倉B区40号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	6	10	1	0	0	6	0	7	0	0	30
覆土一括取上	73	0	0	434	52	13	0	0	23	0	—	0	0	595
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	73	0	0	440	62	14	0	0	29	0	7	0	0	625

白倉B区41号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	3	0	0	0	22	0	0	0	0	0	7	0	0	32
覆土一括取上	636	1	0	0	337	0	0	0	0	0	—	0	0	974
掘り方出土	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	23
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	639	1	0	0	382	0	0	0	0	0	7	0	0	1029

白倉B区44号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	5	1	3	0	0	7	0	9	1	0	28
覆土一括取上	156	0	0	131	17	28	0	0	18	1	—	0	0	351
掘り方出土	12	0	0	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	40
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	170	0	0	150	32	31	0	0	25	1	9	1	0	419

白倉B区46号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	4	0	0	3	0	1	9	0	4	0	4	0	0	25
覆土一括取上	1	4	0	7	0	0	5	0	2	0	—	0	0	19
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	4	0	10	0	1	14	0	6	0	4	0	0	44

白倉B区36・39・40・41・44・46・48・53・57・60・64・66号住居出土遺物一覧表

白倉B区48号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	2	0	0	12	0	20	0	0	9		21	0	0	64
覆土一括取上	179	7	0	357	2	278	0	0	78	0	1	1	0	903
掘り方出土	5	0	0	8	0	7	0	0	0	0	0	0	0	20
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	186	7	0	377	2	305	0	0	87	0	22	1	0	987

白倉B区53号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	8	0	0	0	1	0	2	0	0	12
覆土一括取上	7	17	0	334	48	0	0	0	0	0	—	0	0	406
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	17	0	335	56	0	0	0	1	0	2	0	0	418

白倉B区57号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	10	0	7	0	9	0	0	46	0	43	0	0	115
覆土一括取上	204	0	1	223	0	120	0	0	207	0	—	0	0	755
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	18
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	42
合計	204	10	1	230	0	129	0	0	313	0	43	0	0	930

白倉B区60号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	6	7	0	0	0	0	0	2	0	0	15
覆土一括取上	18	2	0	186	10	254	0	0	0	0	—	0	0	470
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18	2	0	192	17	254	0	0	0	0	2	0	0	485

白倉B区64号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	6	0	0	17	0	11	1	0	35
覆土一括取上	50	1	0	291	0	339	0	0	37	0	—	0	0	718
掘り方出土	92	3	0	132	0	225	0	0	32	0	0	0	0	484
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	42	4	0	323	0	570	0	0	86	0	11	1	0	1237

白倉B区66号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	3	0	0	0	0	56	0	0	15	0	5	1	0	80
覆土一括取上	63	6	0	0	0	1125	0	0	443	0	—	0	0	1637
掘り方出土	0	0	0	0	0	142	0	0	54	0	0	0	0	196
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	66	6	0	0	0	1323	0	0	512	0	5	1	0	1913

奈良・平安時代

白倉B区67号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	1	0	0	1	0	10	0	0	45	0	12	0	0	69
覆土一括取上	60	0	0	0	0	166	0	0	82	0	—	0	0	308
掘り方出土	2	0	0	4	0	137	0	0	10	0	0	0	0	153
床下土坑出土	0	0	0	0	0	10	0	0	3	0	0	0	0	13
合計	63	0	0	5	0	323	0	0	140	0	12	0	0	543

白倉B区68号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	0	0	0	3	0	28	0	0	7	0	5	0	0	43
覆土一括取上	15	2	0	137	0	405	0	0	8	1	1	0	0	569
掘り方出土	0	0	0	11	0	63	0	0	2	0	0	0	0	76
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	2	0	151	0	496	0	0	17	1	6	0	0	688

白倉B区76号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

白倉B区77号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	0	0	0	0	0	4	0	0	3	0	3	2	0	12
覆土一括取上	21	0	0	26	0	88	0	0	22	0	—	0	0	157
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21	0	0	26	0	92	0	0	25	0	3	2	0	169

白倉B区79号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	0	0	0	0	0	17	0	0	12	0	9	0	0	38
覆土一括取上	2	0	0	0	0	66	0	0	17	0	—	0	0	85
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
合計	2	0	0	0	0	84	0	0	30	0	9	0	0	125

白倉B区80号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	1	0	0	3	0	29	0	0	52	0	13	2	0	100
覆土一括取上	32	2	0	91	0	325	0	0	330	0	—	0	0	780
掘り方出土	1	0	0	1	0	14	0	0	0	0	0	0	0	16
床下土坑出土	0	0	0	1	0	50	0	0	14	0	0	0	0	65
合計	34	2	0	96	0	418	0	0	396	0	13	2	0	961

白倉B区67・68・76・77・79・80・81・83・90・92・95号住居出土遺物一覧表

白倉B区81号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	3	0	0	7
覆土一括取上	9	0	0	38	0	12	0	0	0	0	—	0	0	59
掘り方出土	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
床下土坑出土	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	41	0	0	39	0	15	0	0	1	0	3	0	0	99

白倉B区83号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	5	0	45	0	0	19	0	64	0	0	133
覆土一括取上	54	3	0	105	0	659	0	0	101	0	1	0	0	923
掘り方出土	4	0	0	0	0	6	0	0	2	0	0	0	0	12
床下土坑出土	0	0	0	2	0	20	0	0	3	0	0	0	0	25
合計	58	3	0	112	0	730	0	0	125	0	65	0	0	1093

白倉B区90号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	9	0	0	13
覆土一括取上	67	0	0	45	0	63	0	0	56	0	—	1	0	232
掘り方出土	7	0	0	0	0	3	0	0	6	0	0	0	0	16
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	74	0	0	45	0	67	0	0	65	0	—	1	0	261

白倉B区92号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	2	1	0	7
覆土一括取上	103	0	0	1	9	45	0	0	31	0	—	0	0	189
掘り方出土	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	104	0	0	1	9	46	0	0	34	0	2	1	0	197

白倉B区95号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	7	0	0	0	0	1	—	0	29	0	39	2	0	78
覆土一括取上	109	5	0	232	0	5	0	0	127	0	—	0	0	478
掘り方出土	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
床下土坑出土	1	0	0	7	0	1	0	0	135	0	0	0	0	144
合計	117	8	0	239	0	7	0	0	291	0	39	2	0	703

奈良・平安時代

白倉C区10号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	171	0	17	0	3	0	191
一括	548	0	0	0	7	4	559
合計	719	0	17	0	10	4	750

白倉C区20号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	28	2	3	1	1	0	35
一括	208	0	8	17	19	2	254
合計	236	2	11	18	20	2	289

白倉C区22号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	31	0	4	0	1	0	36
一括	276	1	3	0	5	0	285
合計	307	1	7	0	6	0	321

白倉C区23号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	167	0	34	4	1	1	207
一括	459	1	8	30	6	0	504
合計	626	1	42	34	7	1	711

白倉C区24号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	26	0	4	4	4	0	38
一括	25	0	0	35	1	0	61
合計	51	0	4	39	5	0	99

白倉C区26号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	10	0	14	0	1	0	25
一括	125	0	1	60	4	0	190
合計	135	0	15	60	5	0	215

白倉C区27号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	13	0	3	1	1	0	18
一括	87	0	0	25	4	0	116
合計	100	0	3	26	5	0	134

白倉C区29号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	12	0	6	0	1	0	19
一括	21	0	2	0	31	0	54
合計	33	0	8	0	32	0	73

白倉C区31号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	57	0	33	11	6	0	107
一括	295	0	0	0	123	4	422
合計	352	0	33	11	129	4	529

白倉C区40号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	26	0	1	2	6	0	35
一括	0	0	0	25	4	0	29
合計	26	0	1	27	10	0	64

白倉C区41号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	30	0	3	0	2	0	35
一括	251	0	0	63	16	0	330
合計	281	0	3	63	18	0	365

白倉C区43号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	3	0	2	0	0	0	5
一括	132	0	0	0	0	0	132
合計	135	0	2	0	0	0	137

白倉C区44号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	133	1	5	5	1	0	145
一括	1181	0	6	100	13	0	1300
合計	1314	1	11	105	14	0	1445

白倉C区45号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	132	2	43	7	3	0	187
一括	1360	0	9	228	35	0	1632
合計	1492	2	52	235	38	0	1819

白倉C区46号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	64	0	23	4	1	0	92
一括	1185	0	26	213	39	0	1463
合計	1249	0	49	217	40	0	1555

白倉C区51号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	9	0	7	1	0	0	17
一括	0	0	0	0	2	0	2
合計	9	0	7	1	2	0	19

白倉C区54号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	23	0	4	5	16	0	48
一括	434	0	3	98	23	1	559
合計	457	0	7	103	39	1	607

白倉C区56号住居出土遺物一覧表

	土師須恵	鉄器等	石製品等	縄弥土器	縄弥石器	その他	合計
No付	14	1	0	2	5	0	22
一括	97	0	1	14	1	0	113
合計	111	1	1	16	6	0	135

白倉C区10・20・22・23・24・26・27・29・31・40・41・43・44・45・46・51・54・56・57・59・63・64・
66・67・68・69・70・71・73・75・83・87・92・93号住居出土遺物一覧表

白倉C区57号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	247	2	3	4	13	0	269
一括	1025	2	7	37	33	14	1118
合計	1372	4	10	41	46	14	1387

白倉C区59号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	15	0	0	1	1	0	17
一括	4	0	0	1	0	0	5
合計	19	0	0	2	1	0	22

白倉C区63号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	5	0	0	0	0	0	5
一括	303	0	16	539	49	0	907
合計	308	0	16	539	49	0	912

白倉C区64号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	12	0	5	6	5	0	28
一括	299	0	6	182	24	0	511
合計	311	0	11	188	29	0	539

白倉C区66号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	25	0	41	1	2	0	69
一括	360	0	37	87	35	0	519
合計	385	0	78	88	37	0	588

白倉C区67号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	17	0	4	0	2	0	23
一括	82	1	6	2	5	3	99
合計	99	1	10	2	7	3	122

白倉C区68号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	21	0	12	0	2	0	35
一括	64	0	5	1	2	0	72
合計	85	0	17	1	4	0	107

白倉C区69号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	29	1	14	0	0	1	45
一括	136	0	1	7	3	2	149
合計	165	1	15	7	3	3	194

白倉C区70号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	22	0	0	0	0	0	22
一括	5	0	0	0	0	1	6
合計	27	0	0	0	0	1	28

白倉C区71号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	4	0	1	0	0	0	5
一括	30	0	0	0	2	0	32
合計	34	0	1	0	2	0	37

白倉C区73号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	13	0	6	0	0	0	19
一括	13	0	0	0	1	0	14
合計	26	0	6	0	1	0	33

白倉C区75号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	6	0	0	0	0	0	6
一括	30	0	0	7	3	0	40
合計	36	0	0	7	3	0	46

白倉C区83号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	23	3	4	3	0	0	29
一括	132	0	4	55	12	0	203
合計	155	3	8	58	12	0	236

白倉C区87号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	35	0	16	0	0	0	51
一括	93	0	1	16	1	0	111
合計	128	0	17	16	1	0	162

白倉C区92号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	27	0	10	0	0	0	37
一括	111	0	0	3	1	0	115
合計	138	0	10	3	1	0	152

白倉C区93号住居出土遺物一覧表

	土師 須恵	鉄器 等	石製 品等	縄弥 土器	縄弥 石器	その 他	合 計
Na付	33	0	5	2	0	0	40
一括	79	0	0	4	0	0	83
合計	112	0	5	6	0	0	123

奈良・平安時代

天引向原3号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	17
覆土一括取上	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	19

天引向原8号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	1	1	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	11
覆土一括取上	0	3	1	0	51	0	0	0	0	0	0	0	0	55
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	4	2	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	66

天引向原9号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	12	0	3	0	0	0	3	0	0	18
覆土一括取上	1	1	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	44
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	0	0	54	0	3	0	0	0	3	0	0	62

天引向原14号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	1	1	0	9
覆土一括取上	5	2	0	7	0	28	1	0	18	0	0	0	0	6
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5	2	0	7	0	29	1	0	24	0	1	1	0	70

天引向原15号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	8
覆土一括取上	0	2	9	9	1	2	1	0	11	1	0	0	0	36
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	2	11	9	1	2	1	0	14	1	3	0	0	44

天引向原17号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	1	0	0	0	21	13	0	13	0	44	0	0	92
覆土一括取上	13	19	40	110	0	174	15	0	239	0	0	0	0	610
掘り方出土	2	1	1	14	0	8	3	0	9	0	0	0	0	38
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	15	21	41	124	0	203	31	0	261	0	44	0	0	740

天引向原26号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	7	0	2	2	0	0	0	1	0	0	12
覆土一括取上	0	0	4	7	0	30	0	0	24	1	0	0	0	66
掘り方出土	0	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	8
床下土坑出土	12	0	0	3	0	6	2	0	0	0	0	0	0	23
合 計	12	0	4	17	0	45	4	0	25		1	0	0	109

天引向原3・8・9・14・15・17・26・27・29・32・33・36・37・38号住居出土遺物一覧表

天引向原27号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	2	1	1	0	0	4	0	17	0	36	2	0	64
覆土一括取上	3	82	0	49	0	0	27	0	113	0	0	0	0	214
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	24	1	50	0	0	31	0	130	0	36	2	0	278

天引向原29号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0	0	5
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0	0	5

天引向原32号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	0	0	0	0	0	0	0	8	0	3	0	0	12
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	0	0	0	0	0	0	18	0	3	0	0	22

天引向原33号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	1	8	20	0	8	0	0	36	0	12	0	0	85
覆土一括取上	1	5	0	0	0	23	0	0	154	0	0	0	0	183
掘り方出土	0	1	0	0	0	2	0	0	27	0	0	0	0	30
床下土坑出土	0	1	32	0	0	1	0	0	15	0	0	0	0	49
合 計	1	8	40	20	0	34	0	0	232	0	12	0	0	347

天引向原36号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
覆土一括取上	0	1	2	17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	21
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	2	2	17	0	1	0	0	3	0	0	0	0	25

天引向原37号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	11	8	3	15	0	20	1	0	58
覆土一括取上	5	0	5	65	0	47	93	32	86	8	0	0	0	341
掘り方出土	0	0	0	0	0	2	7	0	10	0	0	0	0	19
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5	0	5	65	0	60	108	35	111	8	20	1	0	418

天引向原38号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	7	0	2	24	1	16	0	5	0	0	63
覆土一括取上	2	1	3	21	0	9	381	3	44	0	0	0	0	121
掘り方出土	0	0	0	2	0	0	6	0	15	0	0	0	0	23
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	1	3	30	0	11	68	12	75	0	5	0	0	207

奈良・平安時代

天引向原39号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	26	0	0	2	2	1	0	25	1	0	57
覆土一括取上	0	2	1	28	0	49	66	20	74	0	0	0	0	240
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	2	1	54	0	4	68	22	75	0	25	1	0	297

天引向原40号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	10	0	0	1	1	0	0	6	0	0	18
覆土一括取上	0	8	1	147	0	8	52	1	1	0	0	0	0	233
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	8	1	157	0	8	52	2	17	0	6	0	0	251

天引向原41号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	9	7	13	0	3	0	0	32
覆土一括取上	2	2	0	5	0	17	21	5	32	0	0	0	0	84
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	2	0	5	0	17	30	12	45	0	3	0	0	116

天引向原45号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	4	5	0	0	6	0	0	15
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	4	11	0	0	6	0	0	21

天引向原49号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	3	9	1	0	0	0	0	1	55	0	16	1	0	86
覆土一括取上	29	16	0	0	0	0	0	0	172	0	0	0	0	217
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	32	25	1	0	0	0	0	1	231	0	16	1	0	307

天引向原63号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	7	0	1	0	3	5	0	4	0	0	20
覆土一括取上	0	0	0	20	0	8	0	0	2	0	0	0	0	30
掘り方出土	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	0	27	0	13	0	3	7	0	4	0	0	55

天引向原64号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	8	0	0	87	0	13	0	0	108
覆土一括取上	147	18	34	0	0	7	0	0	452	0	0	0	0	658
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	147	18	34	0	0	15	0	0	539	0	13	0	0	766

天引向原39・40・41・45・49・63・64・66・67・68・70・72・75・76号住居出土遺物一覧表

天引向原66号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	12	120	0	0	0	0	0	10	1	0	143
覆土一括取上	25	9	4	105	0	0	0	0	0	2	0	0	0	145
掘り方出土	0	3	0	0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	70
床下土坑出土	1	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	28
合 計	26	12	4	117	214	0	0	0	0	2	10	1	0	386

天引向原67号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	1	1	0	0	39	0	0	0	0	0	1	0	0	42
覆土一括取上	34	4	1	53	208	0	0	0	0	0	0	0	0	300
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	35	5	1	53	247	0	0	0	0	0	1	0	0	342

天引向原68号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	3	0	0	0	101	0	0	0	0	0	33	1	0	138
覆土一括取上	32	16	3	0	692	0	0	0	0	0	0	0	0	743
掘り方出土	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
床下土坑出土	1	0	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	49
合 計	36	16	3	0	845	0	0	0	0	0	33	1	0	934

天引向原70号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	3	10	0	5	0	0	0	0	1	0	4	0	0	23
覆土一括取上	28	38	0	42	0	0	0	0	0	0	0	1	0	109
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	31	48	0	47	0	0	0	0	1	0	4	1	0	132

天引向原72号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	1	2	5	5	0	0	4	0	3	0	0	20
覆土一括取上	3	8	7	78	0	18	0	0	8	0	0	0	0	122
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	13	0	0	0	0	12	0	0	0	0	25
合 計	3	8	8	93	5	23	0	0	24	0	3	0	0	167

天引向原75号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	4	3	0	0	1	3	0	14	1	0	26
覆土一括取上	4	16	9	75	13	0	0	0	14	0	0	0	0	131
掘り方出土	3	0	5	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	18
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7	16	14	81	24	0	0	1	17	0	14	1	0	175

天引向原76号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	12	0	0	1	0	0	25	0	0	38
覆土一括取上	1	10	19	22	23	0	0	0	0	0	0	0	0	75
掘り方出土	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	10	19	22	44	0	0	1	0	0	25	0	0	122

奈良・平安時代

天引向原79号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	7	0	0	21
覆土一括取上	1	3	6	0	2	0	0	0	39	0	0	0	0	51
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	3	6	0	2	0	0	0	60	0	7	0	0	79

天引向原80号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	14	0	2	9	0	3	1	0	29
覆土一括取上	0	0	0	0	0	48	0	0	23	0	0	0	0	71
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	62	0	2	32	0	3	1	0	100

天引向原81号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	1	0	10	0	9	0	0	20
覆土一括取上	1	3	0	0	0	0	0	3	80	0	0	0	0	87
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	15
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	3	0	0	0	0	1	3	105	0	9	0	0	122

天引向原82号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	3	2	2	11	0	10	0	1	30
覆土一括取上	10	0	0	1	0	3	3	7	120	0	0	0	0	144
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	0	0	2	0	6	5	9	131	0	10	0	1	174

天引向原83号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	2	1	7	0	1	0	0	11
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	12	3	204	0	0	0	0	219
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	14	4	211	0	1	0	0	230

天引向原86号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	4	3	11	0	16	0	0	34
覆土一括取上	3	0	2	0	0	0	0	2	46	0	0	0	0	53
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	2	0	0	0	4	5	57	0	16	0	0	87

天引向原89号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	7	0	7	28	0	1	2	0	45
覆土一括取上	0	0	0	4	0	3	0	6	92	0	0	0	0	105
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	2	0	3	0	2	94	0	0	0	0	101
合計	0	0	0	6	0	13	0	15	214	0	1	2	0	251

天引向原79・80・81・82・83・86・89・92・93・95・98・102・111号住居出土遺物一覧表

天引向原92号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	1	12	0	6	3	0	22
覆土一括取上	6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
掘り方出土	0	0	0	1	0	0	0	0	13	0	0	0	0	14
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	0	0	3	0	0	0	1	25	0	6	3	0	44

天引向原93号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
覆土一括取上	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5

天引向原95号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	7	0	1	7	0	4	0	0	19
覆土一括取上	0	1	0	0	0	59	0	00	19	0	0	0	0	79
掘り方出土	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	0	0	0	68	0	1	27	0	4	0	0	101

天引向原98号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	68	0	20	8	0	96
覆土一括取上	0	0	3	7	0	0	0	6	120	0	0	0	0	136
掘り方出土	0	0	0	5	0	0	0	1	20	0	0	0	0	26
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	3	12	0	0	0	7	208	0	20	8	0	258

天引向原102号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	1	1	4	0	0	94	0	47	0	6	0	0	153
覆土一括取上	0	0	0	0	0	0	168	0	117	0	0	0	0	285
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	1	4	0	0	262	0	164	0	6	0	0	438

天引向原111号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	20	0	0	34
覆土一括取上	14	16	5	0	0	0	0	4	93	0	0	0	0	132
掘り方出土	3	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	9
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	17	17	5	0	0	0	0	11	105	0	20	0	0	175

奈良・平安時代

天引向原113号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	7	0	18	0	16	2	0	43
覆土一括取上	18	8	5	55	1	21	35	3	60	0	0	0	0	206
掘り方出土	2	1	0	5	0	2	7	5	0	0	0	0	0	22
床下土坑出土	0	0	1	7	0	0	3	0	0	0	0	0	0	11
合 計	20	9	6	67	1	23	52	8	78	0	16	2	0	282

天引向原120号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	17
覆土一括取上	31	0	5	15	0	0	0	0	254	0	0	0	0	305
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	31	0	5	15	0	0	0	0	272	0	0	0	0	323

天引向原123号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	0	2	0	11	0	1	0	0	15
覆土一括取上	5	1	0	3	0	0	0	0	28	0	0	0	0	37
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5	1	0	4	0	0	2	0	39	0	1	0	0	52

天引向原126号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	1	0	14	0	4	0	0	19
覆土一括取上	1	1	0	0	0	0	1	0	71	0	0	1	0	75
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	4	4	1	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	16
合 計	5	5	1	0	0	0	2	0	92	0	4	1	0	110

天引向原128号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	4	2	0	17
覆土一括取上	2	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	35
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	0	0	0	0	0	0	0	44	0	4	2	0	52

天引向原130号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳 前中	古墳 後期	奈良	平 安				中近 世	石製 品等	鉄器 等	炭化 材	合 計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土No付取上	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	4	0	0	8
覆土一括取上	6	0	3	0	0	0	0	0	87	0	0	0	0	96
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	0	3	1	0	0	0	2	88	0	4	0	0	104

天引向原113・120・123・126・128・130・133・139・140・145号住居出土遺物一覧表

天引向原133号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	4		1	1	44	0	0	0	0	0	11	2	0	63
覆土一括取上	72	36	0	43	264	0	0	0	0	0	0	0	0	415
掘り方出土	11	2	0	5	100	0	0	0	1	0	0	0	0	119
床下土坑出土	2	1	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	19
合計	89	39	1	49	424	0	0	0	1	0	11	2	0	616

天引向原139号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	3	0	0	0	0	2	0	0	41	0	15	2	0	63
覆土一括取上	3	0	0	0	0	2	0	0	228	0	0	0	0	253
掘り方出土	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	0	0	0	49
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	0	0	0	0	4	0	0	318	0	15	2	0	365

天引向原140号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	1	0	0	0	0	1	0	0	51	0	24	0	0	77
覆土一括取上	1	3	1	0	0	0	0	0	46	0	0	0	0	51
掘り方出土	0	0	0	0	0	8	0	0	6	0	0	0	0	14
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	1	0	0	9	0	0	103	0	24	0	0	142

天引向原145号住居出土遺物一覧表

	縄文	弥生	古墳前中	古墳後期	奈良	平 安				中近世	石製品等	鉄器等	炭化材	合計
						甕	羽釜	瓦	他					
覆土Na付取上	3	0		0	32	0	0	0	0	0	7	0	0	42
覆土一括取上	63	43	0	0	87	0	0	0	0	1	0	0	0	194
掘り方出土	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
床下土坑出土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	67	43	0	0	119	0	0	0	0	1	7	0	0	237

群馬県埋蔵文化財調査事業団
調査報告第222集

白倉下原・
天引向原遺跡Ⅴ
(観察表編)

関越自動車道(上越線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第47集

平成9年3月20日 印刷
平成9年3月25日 発行

編集・発行／群馬県埋蔵文化財調査事業団
勢多郡北橘村大字下箱田784-2
電話 (0279) 52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社